平成29年度

事業報告書 決算報告書



事業報告

平月	戈 2	9年月	E	事業	報	告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	. :	2
事美	美活	動の制	犬況	(付	属	明	細:	書))	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	. ;	Ξ
	``	il k sime	 /	_\	/ E																											
1		去人運				-																										
		法人道						•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	
	(2)	苦情角	犀決う	ノスラ	- ム	• •	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	
2	. ¥	総合調																														
	(1)	調查研	开究・		•		•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	
	(2)	_ / / / /																														
	(3)	地域社 交通過	畐祉 活	5動り	力成:	事業	ۥ	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	
	(4)	交通過	貴児京	光学技	受護	事業	き ・	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	
3	셭	第5次	坦市	'社坛	7. 	ぱね	草太	小丝	<u>}</u>	性 之	生油	自計	庫	ii 1.7	- 丰	t~	ゔ゙゙゙゙゙゙	/ <u>I</u>	杠:	坐 (カキ	金子 かんしゅうしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	隹									
J	(1)				-																			潘	一	車:	鈭				6	
	(2)																															
	(3)																															
	(4)																															
	(5)																															
	(6)																															
	(7)		く1友 - ヽユ l	ユー・/ ジョ. 4	一つ	小 ラ、	ン	17.		旦。 カエ	尹 未 び よ	⋛ ⋛	. [经	車	鈭		•														11 19	
	(8)		・丁く	- ひょ ロシ () な	と生べ	かり 坐。	/ `	•		ン) •	シル		.1反	*	未		•							•							12 19	
	(9)																															
	(9)																															
	(10)																															
	` ′																															
	(12)																															
	(13)		碳化	3 (多 #`#: #	ドバナ マッチ) () =	月)	汉1	友上	り手	**	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 4	23	
	(14)		义 目 打	生延う	・来・	다 게	·	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 2	24	
	(15)	ナヤン	ソノノ	トンフ	「イ: ±:+n	争弟	€ •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 2	25	
	(16)	ボラン	ノアィ	イブ作	す報 [、]	セン	/ / /	<u> </u>	事 <u>;</u>	兼	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	25 25	
	(17)		ノアィ	イア語	野坐-	事業	ۥ	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	30	
		ボラン																														
	(19)	堺市国	5. 古里	カサス	<u> </u>	トセ	こン	\B\		事		•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	32	
	(20)	区民 災害 次	プラサ	ナ管理	里連'	宮事	業	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	33	
	(21)	災害な	ドラン	ノティ	ィア	セン	ノタ	_	事	業	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	33	
4	. 楢	利擁護	隻をこ	支援	する	うた	(X)	の	取	ŋ	組	み																				
	(1)	日常生	上活自	立支	え援	事業	ۥ		•	•			•	•		•		•			•	•	•	•	•	•	•		•	• ;	34	
	(2)	堺市村	霍利扬	在護り	ナポ・	一 }	、セ	ン	タ・	_ 1	事業	€ •	•	•	•	•		•			•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	36	
	(3)	日常生物市村法人行		事業・	•		•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	• (39	
_	į, ri	나는 는 나	エム・	マゕ	144. vi	''.																										
5	. 地	地域包括	「ケー	T (1)	推辽	些			.		Ш																					
	(1)	基幹型 給付記 認知犯	世包括	古支护	美七.	ンゟ	7 —	運	宫 -	事	美 •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ;	39	
	(2)	給付記	青求管	了理業	き務	• •	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 4	12	
	(3)	認知犯	E施第	そ 総合	計推	進事	業	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 4	43	

6	. 社	協が	行う	サ	·— 1	ビス	٧/	/支	援	事	業	É																						
	(1)	堺市	ファ	3	リー	- • - j	ナオ	ぱー	· }	•	セ	ン	タ		事	業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	45
7		帯の	•																															
		大阪																																
		大阪																																
	(3)	大阪																																
	(4)	「臨 「緊	時特	例 -	つな	:き貨	資金	色」	<i>の</i>	貨	付田	الح	連	用	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	48
	(5)	繁	急小	· [] [資金	.) () .) T X	り貨	(1)	ے· خ	連	用	٠ ٤	•	•). 19	•	• / -!!:	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	48
		大阪																																
	(7)	大阪大阪																																
	(8)	「生																																
	(10)	堺市																																
	(10)	堺市																																
	(12)	堺市											_																					
	(12)	91 114			<i>> 1</i> 00	1101 ,	14 TE	7 \ / \	. н/ 1	///N	1/-	~	_	<u> </u>	_		~	, ,		~_	/ 13													10
8	各	種の	摇用	h 活	·動																													
•	(1)	高齢				i 事≟	姕•																											49
	(2)	青少	年児	宜	福祉	:対ŝ	天 策事	業	•			•							•			•			•				•				•	50
	(3)	心身	障害	者	福祉	:対領	策事	業	•		•	•	•	•		•	•	•	•		•			•	•	•	•						•	50
	(4)	母子	等福	祉	対策	事	業・		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	50
	(5)	社会	福祉	:施	設対	策⋾	事業	ۥ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	50
	(6)	更生	保護	福	祉対	策፟፟፟፟፟፟፟	事業	ۥ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	51
	(7)	生活	福祉	:対3	策事	業		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•				51
	(8)	保健	福祉	:対3	策事	業	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	51
		•	• .			. 17		.																										
9		すけ																																
	(1)	共同	身金	連	助へ	・のり	刕ナ	j •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		51
	(2)	歳末 年間																										•	•	•	•	•		51
	(3)	午间	129	1) (めい	'理典	則'	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	52
-	^	7 1	م مارا	\ W.	⇒ 4 5	ᆂᄲ	K.																											
T		その	-					_																										5 0
	(1)	福祉	団件	等(ク争	*務5	⋜⋷	۲.	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	52
-	4	사다 사다	ᆸᄱ	<i> \</i> -	1.	シュ	∺ 4 #	t																										
T		福祉 堺市					-	-	+2	+																								52
	(1)	外川		.打压力	产 颁	1 武フ	云 ′	\ U_	肋力	JJ	•	•	•	٠	•	•	•	٠	٠	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠	32
1	2	堺市	松△	一垣	ナル	今	ቱ σ	か	扣	计集	冶	/																						
1		会館						/ 日	<u> </u>	. 进	<u>.</u> ⊭	⇒																						53
	. ,	一般				-												•			•													53
	. ,	社会	- •						愷																									55
		福祉																																55
		会館								•	•	•		•																•		•	•	56
	(6)	会館	の維	持	管理	!及で	グロ	中長	期	保	全	計	画	改	修	Ι.	事	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	56
											S)A	h	/sz	<u>5</u>	- 1.	<u> </u>	<i>)</i> +																	
											Ü	<u> </u>	丿	1	斧	Ž.	口	Ī																
O ž	夬算絲	悠括表	•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	58
O į	計算書						•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•			•								•	•	59
O F	け産 目	録					•	•			•		•		•	•	•	•															•	93

事業報告

◇平成29年度 事業報告◇

少子高齢社会、家庭や地域の環境変化などに伴う社会的孤立、子育てや介護をめぐる問題、児童・高齢者の虐待問題、生活困窮、子どもの貧困問題など、多様で複合的な福祉課題や生活課題が顕著となっています。一方、国では、「地域共生社会」の理念の実現のため地域住民や地域の多様な主体が、地域の困りごとを「我が事」としてとらえ、地域や専門機関が「丸ごと」受けとめ、支援を要する人たちの生活・福祉課題の解決に向けて、身近な圏域における住民主体による地域課題の解決力を強化する体制と、総合的な相談支援体制を図っていく方針が示されています。

このようななか、堺市社協では行政と合同策定して4年目を迎える「堺あったかぬくもりプラン3(第3次堺市地域福祉計画・第5次堺市社会福祉協議会地域福祉総合推進計画)」に基づき、生活困窮や社会的孤立の状態の方々を包括的に支援する「くらしをまもる」機能、地域住民やボランティア、専門機関と「つながりをつくる」機能、関係者や行政と「地域福祉を創る」機能をより一層推進しました。特に、平成29年度では地域における介護予防と生活支援の充実を目的とした生活支援コーディネーターの第2層モデル実施の拡充、子どもを対象に食事の提供等を通じた居場所づくりを行う事業の推進に向け、子どもが地域とつながり、健やかに育つ環境整備を促進する「さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業」を新たに実施するなど、複雑多様化する地域課題に対する制度改正等に対応した各種事業を展開しました。

また、社会福祉法人の運営強化と組織体制の再構築のための社会福祉法人制度改革に伴い、規程整理など本会においても組織経営のガバナンス強化、事業運営の透明性の確保、財政規律の強化を図りました。さらに、経営の健全化を進めるため、職員のコンプライアンス強化の研修等を通じて意識改革に努めました。

誰もが身近な地域でその人らしく安心して暮らせる社会の実現に向け、各関係団体、機関と連携・協働し、市民から期待・信頼されるよう8つの重点目標を掲げ地域福祉の推進を図りました。

一重点目標一

1. 第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の推進

本計画に基づき各種事業を推進するとともに、6年推進計画の4年目である平成29年度は計画の中間見直しを踏まえ、「生活支援コーディネーター」の圏域配置拡充や「さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業」の推進、「地域福祉型研修センター機能」の推進に向けた圏域モデルにおいてのプログラム開発等を図った。

2. 子どもから高齢者までの居場所づくりとつながりづくりの推進

子どもを対象に食事の提供等を通じた居場所づくりを行う子ども食堂を推進することにより、子どもが地域とつながり、健やかに育つ環境整備を促進する「さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業」を新たに実施した。また、中区・南区において、第2層の生活支援コーディネーター業務をモデル実施し、堺市における業務のあり方の検討を行った。

3. 生活困窮や社会的孤立などの課題を抱える方への総合的な相談支援の実施

堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」において、社会的孤立や経済的困窮を要因とした生活困窮者を含め、さまざまな"困りごと"に対して、地域にねざした相談支援を実施。平成29年度においては、新規相談件数について巡回相談の効果もあり相談件数が増加した。また複合多問題ケースに対して、社協内の機能を駆使した横断的な支援をより一層図ることができ支援の幅が広がった。

4. 地域包括ケアの推進

認知症など支援が必要な高齢者の早期発見・支援ができる地域づくりをめざし、地域包括支援センターとの協働によるネットワーク構築や医療と介護の連携強化等を推進した。また、認知症サポーターの活動支援を実施した。

5. 区事務所における総合的な地域福祉の推進

区域単位における各種団体や組織とのネットワーク形成、区事務所を拠点とした地域福祉活動の推進、ボランティア、市民活動の協働促進の場づくりを進めた。

6. 市民参加型の権利擁護機能の強化

市民としての特性を活かした後見活動を推進するために市民後見人の養成と活動支援を行った。平成29年度も市民後見人養成講座を実施し、市民後見人の受任案件の倍増にも繋がった。

7. 新たな地域福祉課題への企画・開発機能の強化

CSW 機能を専門職や地域住民に広げることを目的とした「地域福祉型研修センター機能」の本格実施に向けて、研修会、学習会、また北第2地域包括圏域において、地域と専門職の協働研修におけるプログラム開発等を行った。

8. 社協の組織強化、専門性の向上とコンプライアンスの向上

社会福祉法人制度改革に伴い、諸規程の改廃を実施し、組織のガバナンス強化を図った。またコンプライアンスの向上を目的とした職員研修を実施するなど人材育成を図った。

事業活動の状況 (附属明細書)

1. 法人運営・連絡調整

(1) 法人運営・連絡調整

①理 事 会 (3回)

理事会(3回)		
開催日	内	容
平成29年 5月26日 (第1回)	【議案】 1. 平成28年度 事業報告について 2. 平成28年度 収入支出決算について 3. 堺あったかぬくもりプラン3(第3次堺市合推進計画)中間見直しについて 4. 諸規程の制定等について 5. 評議員候補者の推薦および評議員選任・第6. 任期満了に伴う顧問・参与の就任について 7. 平成29年度定時評議員会(第1回評議員会 【報告】 1. 平成28年度 収入支出補正予算専決処分の 2. 堺市総合福祉会館 地階・7階熱源設備外更	解任委員会の開催等について て 注)開催に関する事項について の報告について
平成29年 6月14日 (第2回)	【議案】 1. 第34任期 会長・副会長・常務理事の 2. 評議員候補者の推薦および評議員選任・分	
平成30年 3月14日 (第3回)	【議案】 1. 平成29年度 収入支出補正予算(案) 2. 平成30年度 事業計画(案)について 3. 平成30年度 収入支出予算(案)につい 4. 諸規程の改正について 5. 平成29年度第2回評議員会の開催につ 【報告】 1. 会長および常務理事の職務執行状況につ	いて

②評議員会(2回)

開催	日		内		容
平成 2 9 6 月 1 4 (第 1 回	lВ	3.諸規程の制定等 5.任期満了に伴う 【報告】	収入支出決算について	,	
平成30 3月23 (第2回	3 日	2. 平成30年度	収入支出補正予算(案) 事業計画(案)について 収入支出予算(案)につ		

③評議員選任・解任委員会 (2回)

開催日	内	容
平成29年 6月5日 (第1回)	【議案】 1.社会福祉法人堺市社会福祉協議会 (選任数:8名)	第34任期評議員の選任について

平成29年 【議案】

6月19日 1.社会福祉法人堺市社会福祉協議会 第34任期評議員の選任について

(第2回) (選任数:1名)

④監 查

○平成29年5月15日・・・平成28年度決算監査(監査人:監事2人)

○平成30年3月 2日・・・平成29年度中間監査(監査人:監事2人)

⑤会員会費制度の実施

広く社協を知っていただき、社協活動への参加を得るため、平成15年度より会員会費制度を設け、平成16年度からは地域の協力を得ながら住民賛助会員の募集を行っている。

○会員の種別

- 1)正 会 員 堺市内において、社会福祉等に関する活動を行うものであって、本会の趣旨・目的に賛同して、基本的な構成員となり、その運営・事業に参加する団体・機関等
- 2)特別賛助会員 本会の趣旨・目的に賛同して、本会を財政的に支援する個人・団体等
- 3) 住民賛助会員 地域福祉活動や本会事業に理解を持ち、活動に参加、協力、支援する地域住民

○会費額

1)正 会 員 年額 1口 10,000円

2)特別賛助会員 (個人)年額 1口 3,000円

3) 特別賛助会員 (法人・事業所等) 年額 1口 10,000円

4) 住民賛助会員 年額 1口 500円

○会員募集の実施

- 1)特別賛助会員、住民賛助会員
 - ・堺市自治連合協議会、堺市校区福祉委員会連合協議会、堺市民生委員児童委員連合会、堺市保護司会連絡協議会等、各種福祉関係団体などが開催する会合を通じて協力依頼。
 - ・地域の校区自治連合会の協力を得て、自治会加入世帯へ住民賛助会員募集チラシを配布。

○会員加入状況および会費実績

(人/円)

CAPACION O A A JONA		() (/ 13)
会 員 種 別	会 員 数	会 費 実 績
正 会 員	2 9	1, 740, 000
特別賛助会員 (個人)	1, 264	3, 900, 000
(法人・事業所等)	1 3 2	1, 380, 000
住民賛助会員	2, 464	2, 591, 713
会費実	 責 計	9, 611, 713

⑥福祉推進委員会

○平成29年7月21日 平成29年度福祉推進委員会 開催

- ⑦税理士による指導(訪問による月例指導、その他随時電話等で指導)
- ⑧社会保険労務士による指導(訪問、電話などによる労務管理指導:随時)
- ⑨職員衛生委員会 年間12回

⑩会議・研修会等の参加

○会議

「都道府県・指定都市社会福祉協議会 常務理事・事務局長会議」「指定都市社協・民児連連絡協議会」「都 道府県・指定都市 部・課・所長会議」「日常生活自立支援事業所長会議」「日本地域福祉学会」「近畿ブ ロック府県部課長会議」「全国権利擁護支援フォーラム」「社会福祉協議会活動全国会議」「日本医療マネ ジメント学会総会」「日本高齢者虐待防止学会」「全国地域包括・在介センター研究大会」等

○研修、セミナー

「日常生活自立支援事業専門員実践力研修会」「地域生活支援ワーカーリーダー養成研修」「災害ボランティアセンター運営支援者研修」「生活困窮者自立支援全国研修交流大会」「生活支援コーディネーター研究協議会」「地域包括ケア担当職員セミナー」「認知症の人とともに暮らす地域づくりセミナー」「地域包括支援センター職員課題別研修」等

(2) 苦情解決システム

- ①苦情解決体制
 - 1) 第三者委員:3人

山縣文治 氏(関西大学教授)、南 輝雄 氏(弁護士)、大塚 寛久 氏(元民事調停委員)

- 2) 苦情解決責任者: 1人(事務局長)
- 3) 苦情受付担当者:24人
- ②苦情対象事業と苦情受付件数(計:0件)

2. 総合調整

(1)調査研究

- ①調査の協力(計48件)
 - ○実施主体の内訳(社協23件、堺市19件、その他6件)

「主たもの」

「市社協と区拠点の状況調査」「成年後見制度にかかる実態調査」「介護保険関係研修等概況調査」等

②職員研修等

【主なもの】「新任職員研修」「介護保険法改正に伴う、堺市における地域共生社会の推進について」 「コーチング&ハラスメント防止研修」「リスクマネジメント研修」「接遇研修(CS研修)」等

(2) 地域福祉の企画運営、調査研究、総合調整

- ①第65回堺市社会福祉大会の開催
 - ○平成29年10月28日
 - 1) 式典(10時~11時/会議:堺市総合福祉会館6階ホール)

表彰状・感謝状受賞者および団体:70件

内 容:表彰状等贈呈/活動報告/大会宣言 ほか

2) さかいボランティア・市民活動フェスティバル (10時~16時/会場:堺市総合福祉会館全館)

参加数:参加団体114団体/参加者2,256人(のべ人数) 内容:ステージ発表、市民活動パネル展示ほかの催しを実施

*詳細はボランティア情報センター事業報告に掲載

②社協機関紙「堺の福祉」の編集発行(年4回)

《176号》 平成29年 7月発行

8,000部作成 関係者・機関へ配布

《177号》 平成29年 10月発行

415,600部作成 市内全戸配布

《178号》 平成29年 12月発行

8,000部作成 関係者・機関へ配布

《179号》 平成30年 3月発行

8,000部作成 関係者・機関へ配布

※各号、朗読データを登録ボランティアグループによる協力のもとホームページに掲載

③後援・協賛等(計55件)

○内訳(共催2件、協賛1件、後援52件)

【主なもの】「堺大魚夜市」「第5回大阪社会福祉士学会」「第23回福祉フェスティバル」

「第42回 堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会」

「福祉の就職総合フェア2017 in OSAKA」「バリアフリー2018」

「第24回 堺市精神保健福祉セミナー」「平成29年度 堺市里親シンポジウム」

「平成29年度 近畿地区母子寡婦福祉研修大会」等

④平成29年度障害者週間事業 堺市総合福祉会館1階 ボランティア・市民活動ギャラリーと3階廊下側壁面に 障害者サークルの方々の作品展示(平成29年12月1日~28日)

(3) 地域福祉活動助成事業

①地域福祉活動助成事業(ふれあい助成金)

市民の自主的な福祉活動の振興を目的とし、堺市設置の地域福祉推進基金の運用収益を活用して、地域福祉活動に対する助成を行った。

○交付審査委員会の開催:1回

○助成実績

(単位:件・円)

		申 請	交付・決定	返 還 金
件	数	2 4	2 4	1
金	額	3, 609, 000	2, 279, 000	5, 327

(4) 交通遺児就学援護事業

①交通遺児就学援護資金

交通遺児に対し、就学援護することを目的に、義務教育に必要な支度金を支給した。

○支給状況

(単位:人・円)

小	学 校	中	学 校
人数	金 額	人数	金 額
1	20,000	3	90,000

3. 第5次堺市社協地域福祉総合推進計画に基づく事業の推進

(1)第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の進行管理及び推進協議会運営事業

第5次堺市社協地域福祉総合推進計画の進捗管理を目的に、第5次堺市社協地域福祉総合推進計画推進協議会及 び堺市地域福祉計画懇話会を開催した。本計画は平成26年度から31年度までの6年間を計画期間とする。

また、市民への啓発を目的に堺市と共催で地域福祉フォーラムを開催した。また、各区においては各種ネットワ ーク等に参画し、福祉課題に取り組むとともに、分野を横断したネットワーク形成を図った。

①第5次堺市社協地域福祉総合推進計画推進協議会の開催(1回)

○委嘱委員:21人(委嘱期間 平成28年8月1日~平成30年3月31日)

開催日	内容
	1. 「堺あったかぬくもりプラン3」中間見直しについて
平成30年	2. 「堺あったかぬくもりプラン3」の推進状況について
3月26日	3. 「我が事・丸ごと」地域共生社会の理念と社会福祉法改正内容について
	4. 堺市における「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けて

②堺市地域福祉計画懇話会(第3次堺市地域福祉計画・第5次堺市社協地域福祉総合推進計画懇話会)の開催 (堺市と合同開催:1回)

○委嘱委員:14人(委嘱期間 平成30年1月1日~平成30年3月31日)

開催日	内容
	1. 「堺あったかぬくもりプラン3」中間見直しについて
平成30年	2. 今年度の事業進捗状況について
2月15日	3. 「我が事・丸ごと」地域共生社会の理念と社会福祉法改正内容について
	4. 堺市における「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けて

③堺市地域福祉フォーラムの開催(堺市と共催)

開催日:平成29年11月21日/場所:堺市総合福祉会館6階ホール

内 容:【一部】堺市地域福祉ボランティア感謝状贈呈式(被贈呈者97人)

【二部】地域福祉フォーラム テーマ ~つながる・ひろげる・みんなで支え合う~

≪基調講演≫「子ども食堂に期待すること~子どもを取り巻く地域課題から~」

講師:大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類 教授 山野 則子 氏

≪パネルディスカッション≫「地域における子ども食堂の取組について」

(コーディネーター) 大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類 教授 山野 則子 氏 (パネリスト) 堺市宮園校区まちづくり協議会 古岡 美光 氏

堺市宮園校区まちづくり協議会 亀口 辰美 氏 一般社団法人 浜寺東見守る会 中野 勝子 氏

一般社団法人 浜寺東見守る会 三原 寿美 氏

堺市子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども企画課長補佐 羽田 貴史 氏

参加者:430人

④各区におけるネットワーク形成

○開催及び参加状況

区	ネットワーク会議名
堺	堺区高齢者ネットワーク会議、堺区高齢者関係者会議、堺区地域包括支援圏域別 見守りミーティング、堺区子育ち支援運営委員会、堺区子育て支援全体会、堺区子ども家庭フォーラム、堺区障害者自立支援協議会、エールdeさかい、エールDEねっと、社会貢献事業堺区CSW連絡会 等
中	中区高齢者安心ネットワーク会議、中区高齢者支援ネットワーク会議、中区ケアマネ連絡会、中区権利擁護部会、中区子育て支援関係者会議、中区子育てフォーラム、中区子育て支援関係者交流会、中区障害者自立支援協議会(定例会・運営会議)、中区作業所交流会、中区指定相談事業所交流会、中区高齢者福祉委員会研修会、社会貢献事業中区CSW定例会、中区老人介護者(家族)の会、中区つむぎの会 等
東	東区高齢者関係者会議、東区高齢者支援ネットワーク会議、東区障害者自立支援協議会、東区高齢者 関係機関・障害者自立支援協議会交流会、東区子育て支援ネットワーク運営委員会、東区子ども家庭 フォーラム、社会貢献事業東区CSW連絡会、東区区民評議会、らららEAST会議 等
西	西区高齢者関係者会議、西区高齢者支援ネットワーク会議、西区校区福祉委員会実践研修会、西区ちょこっとネット支援者研修会、西区権利擁護部会、西区障害者自立支援協議会・高齢者関係者会議交流会、西区障害者自立支援協議会、西区障害者福祉委員会研修会、社会貢献事業西区連絡会、西区子育て支援関係者会議運営委員会、西区子ども家庭フォーラム、西区子育て支援関係者会議全体会等
南	南区高齢者関係者会議、南区高齢者支援ネットワーク会議、南区多職種協働事例検討会、南区ケアマネ連絡会、南区障害者自立支援協議会、ギャラリーみなみかぜ運営委員会、社会貢献事業南区 C S W連絡会、南区介護事業所連絡会、南区ヘルパー連絡会、南区子どもネットワーク会議、南区子育てフォーラム、南区アルミュール会議、南区パラバルーン会議(障害福祉、生活福祉・高齢福祉、児童福祉)、地域ケア会議 等
北	北区高齢者関係者会議、北区高齢者あんしんネットワーク会議(地域包括支援センター圏域)、北区 高齢者支援ネットワーク会議、北区ケアマネ連絡会、北区多職種協働事例検討会、北区高齢者虐待事 例検討会、北区老人介護者(家族)の会、北区認知症家族の会、北区障害者自立支援協議会、北区子 育て支援連絡会、北区子ども家庭フォーラム、北区校区別あそぼう会 等
美原	美原区高齢者支援ネットワーク会議、美原区高齢者関係者会議、美原区包括支援センター連絡会、レビュー会議、美原区ケアマネ支援部会、美原区権利擁護部会、美原区介護者(家族)の会、認知症キャラバン・メイト交流会、病院との意見交換会、認知症家族交流会、介護保険事業所連絡会、通所介護連絡会、M'sカフェ(高齢福祉・障害福祉)、美原区障害者自立支援協議会、美原区障害者自立支援協議会運営者会議、美原区子育て支援地域ネットワーク会議、美原区社会貢献CSW連絡会、美原区子ども家庭フォーラム等

(2)総合調整、協働事業の企画・運営

第5次地域福祉総合推進計画に基づき、地域福祉の総合的な推進を図るための事業実施及び企画検討するため、担当職員の調査研究や研修出張のほか、各種調査協力や委員会・研修等協力、社会福祉実習の受入協力を行った。 ①地域福祉課スタッフ会議/係ミーティング(日程、業務連絡、意見調整など)

②各種総合調整、協力業務

地域福祉に関する事業企画・研究・調査、地域福祉に関する調査協力、地域福祉に関する講座・研修・委員会協力、 実習生の受け入れ、その他事業の実施協力

- ○主な委員会協力・協働企画等
 - 堺市障害者自立支援協議会、堺市障害者就業・生活支援センター運営委員会等
- ○主な社会福祉援助技術実習受入状況(6校、8人)
- ③全国社会福祉協議会関係協力(部・課・所長会議、各種調査等)

④近畿ブロック府県・指定都市社協関係協力

○近畿ブロック社協各種会議等への参加(地域福祉担当部課長会議・市区町村担当者会議、ボランティアセンター所 長・担当者会議、日常生活自立支援事業担当者会議、災害時の相互支援に関する協定連絡会議/担当者会議、近畿 地域福祉学会) ○おおさか災害支援ネットワークの開催

大阪府社協・大阪市社協・堺市社協・大阪ボランティア協会等との協働により、災害時、平時における大阪府域のネットワーク構築を図る。

開催回数:3回

⑤各種助成金等実施団体への推薦協力

- ○大阪ガスグループ福祉財団「高齢者福祉助成」推薦(推薦1団体・決定1団体)
- ○大和証券福祉財団「ボランティア活動助成」推薦(推薦4団体・決定2団体)
- ○公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団(推薦1団体・決定1団体)
- ○親切会寄付贈呈先推薦(推薦2団体・決定2団体)

⑥協働型事業の実施

- ○堺市セカンドステージ応援団事業
 - 1) 堺市セカンドステージ応援団運営協議会(平成18年9月~)
 - ・構成: 堺市(長寿支援課、生涯学習課、市民協働課)、堺市教育委員会(学校指導課)、中間支援NPO法人 2団体(SEIN、ASUの会)、堺市校区福祉委員会連合協議会、堺市シルバー人材センター、堺市 社会福祉協議会、大阪府立大学(平成30年3月時点)
 - ・企画運営会議:1回(平成30年2月26日)
 - 2) いきいき堺市民大学の運営

【第8期いきいき堺市民大学】

- ・入門講座の開講(平成29年4月~平成29年7月) 受講生数50人(うち修了生数41人、修了率82%)
- ・専門講座の開講(平成29年9月~平成30年2月)受講生数22人(うち修了生数22人、修了率100%)
- 3) SS倶楽部の企画・運営

市民大学修了生やSS関連講座受講者などを対象にした、仲間づくりと地域貢献を目的とする自主活動組織。(平成22年9月~)

- ・活動内容:①講座やイベントなどの「集まり会」、②サークル活動、③ニュースレターの発送、ホームページの運営、④市民向けミニ講座「SS塾」の実施
- 4)情報の発信

機関紙「SS情報ひろば」の発行(第31~34号)、ホームページの運営

(3) 堺市生活困窮者自立相談支援事業運営業務(堺市委託事業)

①事業目的(概要)

平成25年12月に成立した「生活困窮者自立支援法」は、生活保護に至る前の段階における相談支援や多様な就労支援等の自立支援策を強化し、生活困窮者に対する総合的な支援を行うものである。社会的孤立や経済的困窮を要因とした生活困窮者を含め、地域のさまざまな"困りごと"に対して、社協らしく地域にねざした相談支援を行うことを目的とした。

②自立相談支援機関の設置・運営

○名称: 堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」(開所日: 平成26年6月16日/場所: 堺市総合福祉会館4階) ○人員: 主任相談支援員1名、相談支援員6名、事務員2名、就労支援員2名(堺市より民間人材派遣会社へ業務委託)

③自立相談支援事業(支援内容)

- ○相談支援(生活課題の把握及び本人の状況に応じた支援プランの作成、収支状況整理など)
- ○就労支援(職種選定、求人情報提供、書類作成、面接対策など)
- ○住居確保給付金の申請受付(離職等により住居にお困りの求職者への家賃相当額の支給)
- ○地域アウトリーチ(各区役所での巡回相談、民生委員活動との連携など)
- ○地域づくりの推進(地域連携、ネットワークづくり、社会資源開発など)

④自立相談支援事業 (実績)

○新規相談件数:1,962件/支援回数:のべ8,908回

_	D1774111104111 294 1	-, -	117	7 42/	7 2 2 4 1 1	- ,								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	新規件数	156	161	207	164	169	169	150	162	107	172	166	179	1,962件
	支援回数	724	754	800	661	743	720	787	715	721	655	777	851	8,908 回

○支援プランの策定・評価・終結:「初回プラン」197件、「再プラン」154件、「評価」353件、「終結」199件 ○就労決定件数:92件(対象116件/就職決定率79.3%) ○住居確保給付金:相談件数88件、当初申請15件、延長5件、再延長5件、のべ給付件数72件)

⑤各区役所(区事務所)での巡回相談

- ○目的:生活にお困りの方や、近所で心配な方がいる地域住民からの相談をより身近な場所で受け、早期発見・早期支援 につなぎ、ご本人の課題解決をめざす。
- ○内容: 堺区以外の区役所内「社会福祉協議会区事務所」に相談支援員が巡回した。
- ○日時:週1回·9時30分~17時

堺区 (すてっぷ・堺)	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
月~金曜日	木曜日	火曜日	水曜日	月曜日	水曜日	火曜日
年間巡回回数・296回	(50回)	(51回)	(49回)	(46回)	(49回)	(51回)

○巡回相談の状況(④のうち)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規件数	17	18	21	16	19	8	10	16	10	10	23	13	181 件
支援回数	129	146	132	111	133	117	123	134	119	77	82	99	1,402 回

⑥支援調整会議

○目的:堺市担当課、自立相談支援機関の参加により、支援プランの適否の確認、困難事例の支援に必要な調整、

事業の進捗状況の確認及び課題検討を行う。

○開催:年間23回

○支援プランの決定・確認:計351件(「初回プラン」197件、「再プラン」154件)【再掲】

○支援プランの評価:353件(「再プラン」154件、「終結」199件)【再掲】

⑦広報・研修・ネットワーク関係業務

○広報:事業パンフレット・チラシの配布、「広報さかい」掲載、「堺の福祉」掲載、等

- ○各種研修会・ネットワーク会議への参加・啓発:区役所職員研修会、ケアマネ連絡会、社会貢献支援事業連絡会、ひき こもり事例検討会、等
- ○研修参加: 従事者養成研修(全国·大阪)、全国研究交流大会、等
- ○緊急支援事業に関する取り組み(緊急対応と継続支援を目的とした物品貸出等)

⑧生活困窮者自立支援制度関連事業(任意事業)

- ○生活困窮者就労準備支援事業/受託事業者:堺市就労支援協会【平成27年10月~】
 - 1) すてっぷ・堺の利用者で、一般就労に向けた準備が整っていない方に対し日常生活自立(生活リズム)、社会生活 自立(対人関係、意欲喚起)、就労自立(職場体験)など、本人の状況や段階に応じて就労に向けた準備支援
- ○生活困窮者就労訓練事業(中間的就労)/認定事業所:18事業所【平成30年3月現在】
- 1) すてっぷ・堺の利用者で、直ちに一般就労が困難で柔軟な働き方をする必要がある方を対象に、社会福祉法人やNPO法人、民間企業などの認定就労訓練事業所における支援付きの就労・訓練の場を提供
- ○学習と居場所づくり支援事業/受託事業者: NPO法人み・らいず【平成27年6月~】
 - 1)児童扶養手当受給、市民税非課税の世帯などの高校在学年齢等の子どもを対象に、貧困の連鎖を予防することを目的に、堺市内3か所の拠点で、学習支援やほっと息をつける居場所を提供
- ○一時生活支援事業/行政直営

(4) 生活支援課総合調整事業「くらしをまもるチャレンジ事業」

①生活支援課業務会議…課内の伝達共有/課題検討の場/週1回程度/係長以上

②生活支援課職員研修

○新任職員研修(映像化): 社協新任職員研修「生活支援課業務」を全職員が閲覧できるように映像化した。

○基本業務編(全体研修への参加含む)…課内の業務内容を知り、課内連携を促進する研修/年6回

口	テーマ・内容	実施時期
1	オリエンテーション 生活困窮者自立支援事業 (生活・仕事応援センター)	平成29年5月30日
2	貸付業務(福祉資金係)	平成29年5月30日
3	日常生活自立支援事業(権利擁護支援係・自立支援班)	平成29年6月30日
4	権利擁護サポートセンター(権利擁護支援係・権利擁護サポートセンター班)	平成29年6月30日
5	全体研修「地域共生社会の実現に向けて」(地域福祉課、他)	平成29年8月18・30日
6	生活支援課職員スキルアップ研修「家計相談について」 講師:FP技能士 清水健一氏	平成30年1月29日

③生活支援課4事業合同事例検討会(合同ケース検討会)

○事例検討編…課内の専門支援機能を駆使し「くらしをまもる」事例検討・課題抽出・開発検討/年7回

口	テーマ・事例タイトル	実施時期
1	「本人」から「世帯」へ〜複合的課題への連携アプローチ〜 区域:美原区、事例報告:自立支援班	平成29年 9月29日
2	社協の個別支援部門が協働により本人の生活を支援した事例 区域:北区、事例報告:生活・仕事応援センター	平成29年10月30日
3	権利擁護支援〜搾取からの脱却 区域:東区、事例報告:権利擁護サポートセンター班	平成29年10月30日
4	借受世帯が抱える課題とそのアプローチについて 区域:堺区・西区、事例報告:福祉資金係	平成29年11月30日
5	荒れ果てた家から安定した生活に向けて、本人の希望の実現のために優先順位をつけて取り組んでいるケース/区域:中区、事例報告:自立支援班	平成29年11月30日
6	一定収入がありながら滞納・債務を抱えているが困り感のない世帯への家計支援 区域:西区、事例報告:生活・仕事応援センター	平成29年12月22日
7	グループワーク「くらチャレ事例検討の振り返りと共通課題の検討」	平成29年12月22日

④車椅子貸出事業に係る管理業務

○車椅子貸出事業:高齢者や障害者児の自立生活および家族介護の負担の軽減を図ることを目的に、車椅子の貸出事業を実施した。車椅子貸出申込数:137件

⑤緊急支援事業に係る管理業務

- ○緊急支援事業(目的):生活困窮者への緊急支援として次の3点を目的に実施。①生活困窮者のいのち・くらしの危機を回避するため、②生活再建に向けた継続した援助関係を構築するため、③多様な団体や個人の寄付や善意を活かしたしくみづくり。
- ○生活物品の貸出…滞納等によりライフラインが遮断される状況に対して、生活物品(ランタン、カセットコンロ、寝袋、就職活動用スーツ、証明写真撮影、等)を貸し出し。支援件数:9件
- ○緊急食糧の提供…他団体 (NPO法人ふーどばんく OSAKA、大阪いずみ市民生協、他) からの寄付等で調達した食糧 (米、缶詰等) を提供。支援件数:42件

⑥その他調査研究・企画開発業務

- ○全社協主催会議・研修、近畿ブロック担当者会議、地域福祉学会(日本・近畿)への参加、各種調査協力、視察出張、 視察受け入れ、講師派遣を行った。
- ○地域福祉計画の進捗管理に係る報告業務をはじめ、堺市内の各種会議・研修への参加、講師派遣を行った。

(5) 地域福祉ねっとワーカー (CSW) の活動強化

堺あったか・ぬくもりプラン3の重点項目である地域福祉ねっとワーカー (CSW) の設置業務を堺市から受託

①実施体制

- ○地域福祉ねっとワーカー (CSW)・・・社協区事務所に各1名(計7名)
- ○推進体制・・・社協地域福祉課、堺市長寿支援課 ※29年度中区・南区においては日常生活圏域コーディネーターとして配置

②業務内容

○区事務所「地域福祉ねっとワーカー」によるCSW機能の実践

校区福祉委員会や民生委員児童委員など地域の個別支援を行う実践者とともに、専門機関と連携し個別支援を実践した(個別支援、ソーシャルサポートネットワーク、組織化・ネットワーク化、施策化・事業化)

- ○区域をベースとしたネットワーク会議への参画とネットワーク構築
- ○社協CSW連絡会の開催【年間6回】

内容:地域福祉ねっとワーカー (CSW) が日々の実践について情報・課題共有を行い、CSWのしくみや地域・関係機関等とのネットワークづくり、共通課題に対する蓄積とプロジェクト化に向けた検討などについて協議する場として連絡会を開催した。※下半期は生活支援コーディネーター配置事業と連動

○地域福祉推進プロジェクト会議の開催【年間4回/7月、9月、11月、2月】

参加者:総務課、生活支援課、包括支援センター統括課、地域福祉ねっとワーカー (CSW)、CoW、基幹型 包括支援センター、地域福祉課

・各部署の取り組み報告

・共通課題や普遍化すべきプロジェクト等の検討(企業向け冊子・人材活用活性化・法人資料館リーフなど)

○CSWが関わったケース数(件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	合計
社協 C S W (29年度新規)	4 6	2 6	5 0	2 8	5 0	2 5	5 5	279

個別支援への延べ行動数:7区 合計1,257回(CSW行動記録より)

- ○プロジェクトの取り組み (特徴的・重点的な取り組み)
 - 1) 『まちの身近な集える場事例集Vol. 2~出会いが新たな魅力を生み出すコラボのすすめ~』の作成 地域活動の悩み事をうまく解消した協働事例を紹介し、活動の発展のヒントを発信
 - 2) 安心連絡シート、安心連絡カードの配布・活用 堺消防局が取り組む防火訪問事業や、大阪介護支援専門員協会堺ブロックと協働し、危機介入の際に「家族」「親族」「関係機関」等へ速やかに連絡するためのツールである「安心連絡シート」、"外出時"の不測の事態に備える「安心連絡カード」の配布を実施
- ○地域福祉型研修センター機能の検討のための取り組み

堺あったか・ぬくもりプラン3の「地域福祉型研修センター機能の検討」に向けた取り組みとして、平成30年度の地域福祉型研修センター機能の本格実施に向けた、調査や研修センター機能にかかる研修会、学習会、実施。北第2地域包括圏域をモデルとして、地域と専門職の協働研修におけるプログラム開発等を行った。 ※堺市と関西大学の連携事業として、関西大学 人間健康学部 教授 所 めぐみ 氏と協働で企画・開催を行った。

(6) 生活支援コーディネーター配置事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に行う。平成29年度は、中区・南区において、地域支援事業実施要綱(厚生労働省老健局長通知)に定める第2層の生活支援コーディネーター業務をモデル実施し、堺市における業務のあり方の検討を実施

①サービスの基盤整備

○問題提起 • 理解促進

生活支援体制整備事業への理解と協働の促進

(以下、第1層生活支援コーディネーターがセミナー等の場面で事業報告を行った人数と回数)

地域団体	関係機関	福祉事業所/ 社会福祉法人	企業	その他	合計
約270人	約190人	約290人	約50人	約90人	約890人
(5回)	(5回)	(5回)	(2回)	(3回)	(20回)

- ○現状把握・情報集約・課題整理(地域支援活動数:1,156回 ※第1層+中・南区行動記録より集計) 地域ニーズの把握や資源情報の集約や可視化を行い、市内の状況整理を実施
 - 1) 地縁組織へのアプローチ、NPO等の状況把握、事業所との情報交換等を実践し、資源情報集約リストを作成 【地域に対する応援資源:約90件(うち企業:51% 社福法人:23% 任意団体:11% その他:15%)】
- ○関係者のネットワーク化(ネットワーク支援数:535回 ※第1層+中・南区行動記録より集計) NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等との情報交換や資源発掘
 - 1) 老人施設部会でのプレゼンや、社会福祉法人へのヒアリングなどを実施
- ○サービス開発/場面づくり/既存活動の活性化(第2層実践 中区・南区)

地縁組織、社会福祉法人、介護事業所からの活動づくりや地域貢献等に関する取り組みへの把握や関与(以下内訳)

場の創出	活動活性化	生活支援	資源発掘	ネットワーク強化	合計 (中・南)
30件	22件	9件	8件	11件	80件
(35%)	(24%)	(10%)	(14%)	(17%)	0 0 件

【主体者割合:地縁組織:49%・個人11%・任意団体11%・社福法人11%・企業 4%・他14%】

○研修参加

国や都道府県などの開催する研修へ参加し、他市町村の進捗状況の把握と行政担当者への伝達等を実施

②協議体の設置準備

各プロジェクトにおいて、多様なメンバーでの協議を実践

主な構成員:自治連合会/校区福祉委員会/民生委員児童委員会/地域包括支援センター/保健センター/企業/社会福祉法人/協同組合/NPO法人/ボランティアグループ/地元住民…など

③介護予防・日常生活支援総合事業の構築

○介護予防・日常生活支援総合事業の構築にあたり、堺市地域包括ケア推進課の取り組みへの協力を実施 地域包括ケア推進課との意見交換/総合事業サービスの実施主体者との意見交換…など

(7) さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業

子どもを対象に食事の提供等を通じた居場所づくりを行う事業の推進にむけ、子ども食堂実施団体間や関係団体間のネットワークを形成するとともに、一般住民への広報・啓発を行うことによって、子どもが地域とつながり、健やかに育つ環境整備を促進した。

①ネットワーク参画団体数

○さかい子ども食堂ネットワーク入会団体 30団体(堺6/中5/東1/西7/南4/北5/美原2)

②新規開設団体の開拓・立ち上げ支援

○子ども食堂に関する新規相談件数

(件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	不明	計
1 5	1 1	3	1 0	1 3	1 1	4	3	4 4

- ・堺市子ども食堂開設支援補助金/さかい子ども食堂ネットワーク 周知用チラシの作成、配布500枚
- ・堺市子ども食堂ガイドライン増刷、配布500部

③ネットワーク会議等の開催・運営

○円卓会議の開催 (年3回)

1) 第1回 (平成29年6月21日)

参加:22団体 33名 「子ども食堂に期待すること~子どもの生活実態調査から~」

2) 第2回(平成29年11月22日)

参加:26団体 48名 「子ども食堂×食事 plus ワン!」(4団体による実践報告)

3) 第3回(平成30年3月7日)

参加: 33団体 54名 「ネットワークの広がりと深まり」(2団体による実践報告)

○ネットワーク会議の開催

1) 準備会(平成29年5月29日)

参加:9団体 21名 「各団体の取り組み紹介、ネットワークに求めるもの(意見交換)」

2) 第1回(平成29年8月10日)

参加:18団体 36名 「実践報告(1団体)、活動の工夫についての(情報交換)

3) 第2回(平成29年10月28日)

参加:33名 「子ども食堂の取り組み紹介」(3団体による実践報告)

4) 第3回(平成30年1月25日)

参加:18団体 53名 「実践報告(3団体)、活動の工夫についての(情報交換)」

○さかい子ども食堂ネットワーク企画会議の開催(毎月1回)

(企画委員:特定非営利活動法人SEIN、NPO法人み・らいず、社協地域福祉課地域共生推進係)

1) さかい子ども食堂ネットワークおよび円卓会議の運営・企画、堺市内のすべての子どもが安心してすごせる居場所づくりの推進に関する企画会議の実施。

④ホームページ等による情報発信

○さかい子ども食堂専用ホームページの作成・更新(子ども食堂の紹介や新着情報、応援・寄付、ネットワーク)

⑤食材提供やボランティア等の啓発・マッチング

○マッチング31件(企業、医療法人、農家等の個人等 ※市内24件・市外7件) 主なもの・・・つぼ市子ども食堂プロジェクト(つぼ市製茶本舗によるお茶体験活動) オリックス宮内財団「さかい子ども食堂」応援プロジェクト 等

⑥従事者向け研修の実施(年2回)

○第1回(平成29年8月10日) 参加:18団体 33名「食品衛生講習会/食中毒について」

○第2回(平成30年1月25日) 参加:18団体 53名「子どもとの関わり方・団体や組織にとって大切なこと」

⑦堺市子ども食堂開設支援補助金の申請募集・受付等

○堺市子ども食堂開設支援補助金

募集及び書類作成支援 23団体の申請を受付(堺市に申請)

8その他

○広報啓発に関する活動

- 1) 平成29年9月22日 参加者:24名 SS塾における講演
- 2) 平成29年9月29日 参加者:29名 西区要保護児童対策地域協議会区代表者会議における報告
- 3) 平成30年1月21日 参加者:430名 堺市地域福祉フォーラム
- 4) 社協機関紙「堺の福祉」NO.177 子ども食堂特集記事掲載 全戸配布400,000枚
- 5) 社協機関紙「堺の福祉」NO.178 広がっています 子ども食堂

8,000枚

- 6) 堺市広報紙「広報さかい」NO.194 「子ども食堂の輪 広がる堺」
- 7) セカンドステージ SS 情報ひろば 第34号 「子ども食堂の輪広がる」 5,000枚
- 8) みんじれん堺 第61号 「広げよう子ども食堂の輪」 1,500枚
- 9) つーる・ど・堺 「『子ども食堂』から広がる波紋」 インターネット配信 (月間ページビュー約 130,000)

(8) 在宅生活相談等事業

総合的な相談ケース受入として地域福祉課及び各区事務所に窓口を設置。高齢者や障害者の方の在宅生活についての相談に応じ、サービス資源への連絡調整を行った。

○受付方法(件数)

来 所	105
電 話	8 5
その他	1 5
計	2 0 5

○相談内容(件数)

人的援助	3 4
介護・生活上のアドバイス	3 3
機器活用	0
福祉制度	3 5
医療関係	7
社協事業	5 0
他制度・サービス	2 6
その他	2 0
計	2 0 5

(9)福祉・ボランティア活動総合相談事業

福祉活動・ボランティア活動の支援を目的に、福祉・ボランティア活動にかかる相談を総合的に受け入れ、活動の立ち上げや、団体運営に関する情報提供や関連事例の紹介などをおこなう相談事業で、各区事務所における相談の増加がみられた。

○受付方法(件数)

_	21373 ID (1130)	
	来 所	153
	電 話	109
	その他	2 6
	計	288

○相談内容(件数)

8 3
2 3
1 8
1 8
1 3 8
1 6
3
3 5
3 3 4

(10) 校区福祉委員会育成援助事業

①堺市校区福祉委員会連合協議会役員会議及び全体会議、区域会議の開催

○役員会議の開催(年6回)

- ○全体会議の開催(年1回)
- ○区域会議等の開催(堺区5回・中区5回・東区5回・西区5回・南区5回・北区5回・美原区5回)

②校区福祉委員会全体研修会の開催/堺市地域福祉フォーラムの開催(堺市と共催)【再掲】

開催日:平成29年11月21日/場所:堺市総合福祉会館6階ホール

内容: テーマ ~つながる・ひろげる・みんなで支え合う~

【一部】堺市地域福祉ボランティア感謝状贈呈式(被贈呈者82人)

【二部】地域福祉フォーラム「地域における多様な居場所づくりを考える」

≪基調講演≫「子ども食堂に期待すること~子どもを取り巻く地域課題から~」

講師:大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類 教授 山野 則子 氏

≪パネルディスカッション≫「地域における子ども食堂の取組について」

(コーディネーター) 大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類 教授

(パネリスト) 堺市宮園校区まちづくり協議会

堺市宮園校区まちづくり協議会

一般社団法人 浜寺東見守る会

一般社団法人 浜寺東見守る会

堺市子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども企画課長補佐 羽田 貴史 氏

新崎 国広 氏

山野 則子 氏

古岡 美光 氏

亀口 辰美 氏

中野 勝子 氏

三原 寿美 氏

参加者:430人

③地域のつながりハート研修会の開催

開催日:平成30年2月8日/場所:堺市総合福祉会館 5階大研修室

内 容:テーマ『堺市における共生社会を考える ~我が事・丸ごとの地域づくり~』

講 師:大阪教育大学 教授

東陶器校区福祉委員会 西野 則子 氏

東陶器校区福祉委員会 小畑 拓治 氏

登美丘西校区福祉委員会 忠宏 氏 星 参加者:110名(63校区 110名)

④福祉情報定期便の実施

【内容】 地域活動に役立つ福祉情報の提供

> 各種福祉・ボランティア関連講座やイベント情報/福祉サービス資源情報/ 各校区福祉委員会発行の機関紙(校区新聞) 竺

【対 象】 校区福祉委員長、事務局長、広報担当者、企画委員長等 約170箇所

【回数】 月1回(年12回)

【情報量】 福祉情報等のベ42件、校区新聞のベ186件

⑤校区ボランティアビューロー情報便の実施

【内 容】 校区ボランティアビューロー 情報コーナーへ掲示・配架する資料の提供 各種福祉・ボランティア関連講座やイベント情報/福祉サービス資源情報

【対 象】 校区ボランティアビューロー実施 84校区+未実施9校区(内送付希望校区2)

【回数】 月1回(年12回)

【情報量】 福祉情報等のべ48件

⑥街かどの掲示板設置事業

【寄贈数】 62校区の福祉委員会へ 大サイズ52基、小サイズ11基、面のみ大サイズ83枚、 面のみ小サイズ14枚の寄贈

【助成金】 掲示板1基あたり2万円、掲示面1枚につき5,000円の設置助成金の交付

【賠償保険】寄贈した掲示板に対して損害賠償責任保険の加入

⑦その他 校区福祉委員会活動支援や啓発に関する取り組み

- ○校区福祉委員会連合協議会「地域の食に関する取り組み」の啓発
- ○堺市食育わんだーらんど (ハーベストの丘、12月2日開催) 食育ブース、展示コーナーへの出展
- ○校区福祉委員会だより「地域のつながりハート通信」第23号、第24号
- ○校区福祉委員会活動概況一覧・ホームページ更新

(11) 地域のつながりハート事業 (堺市小地域ネットワーク活動推進事業)

①堺市小地域ネットワーク活動推進事業(地域のつながりハート事業)の実施、補助金の交付

実施校区数:93校区

②平成29年度 取り組み校区の活動実績

○個別援助活動

活動名称	見守り 声かけ訪問	家事援助	介護援助	外出援助	配食活動
実施校区数	9 3	1 8	3	2 0	6

○グループ援助活動

活動名称	いきいき サロン	ふれあい 食事会	地域 リハビリ	世代間 交流	子育て 支援	ふれあい 喫茶
実施校区数	9 3	8 2	5 3	9 0	8 4	8 3

○校区福祉委員会活動

活動名称	広報·啓発 活動	研修·学習 活動	連絡調整 活動
実施校区数	8 1	7 9	8 8

○校区ボランティアビューロー

【内 容】 地域住民が身近なところで生活情報を得たり相談が出来る機能を、地域会館などに確保し、 住民相互の交流や生活課題の解決の情報提供を行うことで、地域住民が住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちづくりをめざす。

(交流コーナー、情報コーナー、相談コーナーの設置/週1回以上の開設)

【実施校区数】 84校区

○お元気ですか訪問活動

【内 容】 いきいきサロン等のグループ援助活動に参加しにくい(していない)一人暮らし高齢者などを訪問し、見守ることでさらなる地域のつながりを図る。

(近隣での見守りが必要と思われる方25名以上に対し、月1~4回程度の訪問と月1回の情報交換会の開催)

【実施校区数】 86校区(新規3校区)

○地域活動備品整備

【内 容】 地域にねざした福祉の向上をめざす校区福祉委員会活動のための『備品購入にかかる 経費』について助成することにより、地域福祉のさらなる推進を図る。

【実施校区数】 78校区

(12) 区域活動活性化事業

①堺区の取り組み

○第3回 堺区ボランティアまつりin山之口(堺区さかいボランティア連絡会との共催) 参加4,200人

開催日:平成29年9月3日(堺山之口商店街)

内 容:ステージ発表、子育てひろば、商店街内ブース(おもちゃづくり、バザーなど)

参加団体:39団体

【内訳】堺区さかいボランティア連絡会21グループ ボランティア市民活動団体10グループ

障害者作業所8事業所

協 力: 堺山之口連合商店街、熊野校区自治連合協議会

協 賛:堺フェニックスロータリークラブ、株式会社 紀陽銀行

○堺区ボランティア講座

1) 堺区気づきのボランティア講座(さかいボランティア連絡会との共催) 参加61人

開催日:平成29年11月7日(堺市総合福祉会館)

講演:「ボランティアの輪を広げるコツ ~つながろう 世代をこえて!~」

講 師:華頂短期大学 准教授 名賀 亨氏

2) 堺区ボランティアオリエンテーション講座

第1回 日時:平成29年4月20日(堺市総合福祉会館) 参加8名

第2回 日時:平成29年6月20日(堺市総合福祉会館) 参加7名

第3回 日時:平成29年8月23日(堺市総合福祉会館) 参加5名

第4回 日時:平成29年10月31日(堺市総合福祉会館) 参加1名

第5回 日時:平成29年12月21日(堺市総合福祉会館) 参加7名

第6回 日時:平成30年2月23日(堺市総合福祉会館) 参加2名 合計30名

3) ボランティアメンバー募集講座

第1回 いろいろいろの公園をめざす会

日時:平成29年4月26日(堺市総合福祉会館) 参加15名

第2回 堺市多文化交流協会

日時:平成29年7月31日(堺市総合福祉会館) 参加17名

第3回 泉州ひまわりネット

日時:平成29年9月29日(堺市総合福祉会館) 参加7名

第4回 校区ボランティアえのき

日時:平成29年10月26日(榎校区けやき会館) 参加5名

第5回 いきいき歌体操堺グループ

日時:平成29年11月22日(堺市総合福祉会館) 参加8名

第6回 イングリッシュブラインド福祉会

日時:平成30年1月19日(堺市総合福祉会館) 参加5名 合計57名

- ○堺区さかいボランティア連絡会の運営支援
 - 1) 役員会の開催 年12回
 - 2) 堺区さかいボランティア連絡会広報誌『つながる Vol. 10, 11, 12』の発行
- ○堺市堺区校区福祉委員会協議会区会議の開催(5回)
- ○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

各校区訪問 相談、活動把握記録 324回

○堺区校区福祉委員会実践研修会

開催日:平成29年12月13日(堺市総合福祉会館) 参加53名

テーマ:福祉施設との協力関係づくり

発表者:三宝校区福祉委員会委員長・自治連合協議会会長 中塚 乃理久 氏 三宝校区福祉委員会事務局・民生委員児童会委員長 琴谷 達郎 氏

> 社会福祉法人堺福祉会 特別養護老人ホームハートピア堺 施設長 古川 英宏 氏 相談支援室室長 光永 直子 氏

○地域包括支援センター圏域別見守りミーティング

校区福祉委員会、民生委員会、区内福祉関係機関、堺市見守りネット登録事業所が一同に会して、見守りをテーマにした意見交換を行った。

1) 第1地域包括支援センター圏域(三宝/錦西/市/英彰)

日時:平成30年2月6日

参加:48名

2) 第2地域包括支援センター圏域(錦・錦綾・浅香山・三国丘)

日時:平成30年2月27日

参加: 44名

3) 第3地域包括支援センター圏域(熊野・少林寺・安井・榎)

日時:平成30年2月1日

参加:47名

4) 第4地域包括支援センター圏域(神石・新湊・大仙・大仙西)

日時:平成30年1月30日

参加:48名

- 〇エールDEねっと(堺区作業所連絡会)の取り組みへの協力・支援
 - 1) エールdeさかい 堺区役所及び堺市健康福祉プラザでの展示販売と活動紹介パネル展を年12回開催
 - 2) 関西大学堺キャンパス祭への参画
 - 3) 幹事会、総会の開催
 - 4) 研修会の開催/交流会の開催
- ○堺区事務所ブログでの活動レポートと堺区地域活動ギャラリーの設置

1) 堺区の地域活動・ボランティア活動をブログにてレポート紹介

2) 堺区事務所前に校区福祉委員会活動と堺区さかいボランティア連絡会加入グループの活動の紹介を常時更新

○堺区ふれあいまつりへの参加(平成29年11月19日)

民生委員活動紹介パネル、ボランティア相談コーナー、堺区社会福祉施設協議会、堺区さかいボランティア 連絡会などの協力でブース設置

○堺区子ども家庭フォーラムの開催協力 主催:堺区主任児童委員会

開催日:平成29年10月31日(堺市総合福祉会館)

講演:「みんなで子育てを考えましょう ~子どもの笑顔が絶えないため~」

講 師:関西大学 人間科学部 教授 杉本 厚夫 氏

参加者:100名

○第18回 堺区子育て支援関係者会議全体会の開催協力 主催:堺区子育ち支援運営委員会

開催日:平成29年9月4日(堺市総合福祉会館)

テーマ:地域ぐるみで子育てを

内 容: 堺区子育て支援課よりの話題提供「知ってなるほど! 今の子育て」とグループワーク

参加者:57名

○堺区民生委員児童委員協議会が行う研修会への協力

1)全体研修会

開催日:平成29年11月30日 内容:映画上映『みんなの学校』

参加者:173名

2) 児童福祉委員会研修 ※第18回 堺区子育て支援関係者全体会として開催

開催日:平成29年9月4日(堺市総合福祉会館) 参加57名

テーマ:地域ぐるみで子育てを

○家庭児童相談員スキルアップ研修への講師協力

開催日:平成29年10月27日(堺市役所地下会議室) 参加26名

テーマ:社会福祉協議会が行うソーシャルワーク

②中区の取り組み

○中区ボランティア講座の開催

気づきのボランティア講座(中区さかいボランティア連絡会との共催)

開催日:平成29年10月31日 《中区役所201・202会議室》

テーマ:中区ぼらんていあカフェ

内 容:中区ボランティア連絡会加入団体による活動紹介

中区ボランティア連絡会員と一般参加者との交流会

参加者:43人

- ○中区さかいボランティア連絡会の運営支援
 - 1)役員会の開催 年8回
 - 2) 中区さかいボランティア連絡会グループ紹介冊子の発行
 - 3) 中区さかいボランティア連絡会交流・研修会の開催

開催日:平成30年3月28日 《中区役所201・202会議室》

内 容:活動紹介と意見交換

参加者・中区さかいボランティア連絡会 9団体 12名

大阪府立大学ボランティア・市民活動センターV-staion 7名

○ボランティアグループ「もくいち会」の企画・運営・実施

実施日:毎月第1木曜(但し雨天中止)

参加者: 33人(延べ参加人数) + V0相談員・社協職員

- ○中区事務所ブログ「中よしひろば」の更新 (9回)
- ○堺市校区福祉委員会協議会区会議の開催 年間6回(4月・5月・7月・9月・12月・3月)
- ○中区校区福祉委員会実践研修会(中区高齢者安心ネットワークと共催)

開催日:平成30年2月26日《中消防署講堂》

テーマ:『私や家族のあしたに向けて』~もしもの時に備えて 大切な人に伝えること~ 内 容:終活に関する基調講演・パネルディスカッション・グループワーク (意見交換)

講 師:きづがわ共同法律事務所 青木 佳史 弁護士 参加者:61人(うち、校区福祉委員会13校区44人)

○校区福祉委員会活動概況把握

校区福祉委員会会議、地域活動企画会議、研修会等の参加・協力・開催

○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

- 1) 各校区訪問 相談・活動把握記録 178 件
- 2) 喫茶連絡会

開催日:平成29年6月21日

テーマ: 喫茶をテーマにした情報交換

内 容:①土師校区の喫茶を見学

②各喫茶からの活動報告

③意見交換

参加者:37人

3) つながれる相談会の開催

開催日:平成30年1月22日

テーマ:企業による地域向けプログラムのプレゼンテーション

内 容:①開催の趣旨説明

②企業プレゼンテーション (地域向けに提供できるプログラムについて)

③個別相談会

参加者:63人(内訳:地域住民32人、関係機関15人、参加企業7社16人)

○中区区民フェスタへの参加

開催日:平成29年8月19日

内 容: 社協事業紹介パネル、ボランティア相談コーナー設置(手作り小物作製)、民生委員活動の啓発

○地域情報交換会の実施

1) 中第1地域包括支援センター圏域【八田荘・八田荘西・深井・深井西】

開催日: 平成29年10月6日

内 容:校区ごとに高齢者統計データの共有および地域情報に関する意見交換

参加者:中第1地域包括支援センター、中保健センター

2) 中第2地域包括支援センター圏域【東百舌鳥・宮園・東深井・土師】

開催日:平成29年9月22日

内 容:校区ごとに高齢者統計データの共有および地域情報に関する意見交換

参加者:中第2地域包括支援センター、中保健センター

3) 中第3地域包括支援センター圏域【久世・東陶器・西陶器・福田・深阪】

開催日:平成29年 9月29日

平成29年10月12日

内 容:校区ごとに高齢者統計データの共有および地域情報に関する意見交換

参加者:中第3地域包括支援センター、中保健センター

- ○中区民生委員児童委員協議会が行う研修会への協力
 - 1) 生活福祉委員会、児童福祉委員会、高齢者福祉委員会、障害者福祉委員会の研修企画等
 - 2) 高齢者福祉委員会研修会の講師

開催日:平成29年7月18日

内 容:社会福祉協議会中区事務所の役割について

参加者:約20人

3)全体研修会

開催日:平成29年6月16日

内 容:「超高齢化社会を迎えている今、歯の健康の必要性と現状」について

講 師:やまがみ歯科 山上 博史 先生

参加者:121人(うち、民生委員児童委員112人)

○中区ケアマネ連絡会が行う研修会への協力

第1回ケアマネ連絡会の講師

開催日:平成29年5月25日

内 容:「中区の地域活動について知ろう!」

参加者:67人

③東区の取り組み

- ○校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進
 - 1) 校区福祉委員会 東区会議の開催 年間5回(4月・7月・9月・12月・3月)
 - 2) 校区福祉委員会活動実践者の情報交換・交流会の開催
 - 3) 地域活動の担い手交流会 年間2回

<第1回>

開催日: 平成29年8月24日

内 容:活動発表 登美丘西校区福祉委員会/「ふれあいサロン活動について」 意見交換「私たちのサロン活動の工夫について話し合ってみよう!」

参加者:50人(地域住民(ボランティア)30人、各種専門職・警察署など10機関20人)

<第2回>

開催日:平成30年3月22日

内 容:活動発表 野田校区/「寸劇(じいじ、ばあば、ゆっくりしといてや)劇団 野田っぺ」 意見交換「劇の感想~地域での支え合いについて話し合ってみよう!」

参加者:51人(地域住民(ボランティア)32人、各種専門職・警察署など10機関19人)

- ○校区福祉委員会活動概況把握
 - 1) 各校区福祉委員会会議・地域活動企画会議・研修会等の参加・協力
 - 2) 「平成29年度東区校区福祉委員会活動記録集」の作成

55頁 冊子 170冊発行

○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

各校区訪問 相談·活動把握記録 191件

- ○地域活動支援機関との地域情報共有シートの作成(更新)
- ○東区ボランティア講座の開催
 - 1) いきいきライフ!ボランティア養成講座(平成29年11月1日~29日までの期間に全5日開催)
 - (1日目)「ボランティア活動をはじめよう!」講師:社会福祉法人大阪ボランティア協会 事務局長 小林 政夫氏
 - (2日目)「ボランティア活動者のお話」「地域福祉のお話(地域のつながり・支え合い)」
 - (3日目)「地域活動の見学・体験・東区のまち歩き」(フィールドワーク4日程・4ルート)
 - (4日目)「地域活動体験の振り返りと活動の仕組みについて学ぶ」「どうなる?介護保険」
 - (5日目)「これからのいきいきライフ宣言」(まとめ発表)

参加者:のベ124人(全日程参加申込者22人)

※(1日目(公開講座)は「東区はじめてのボランティア講座」として開催。参加40人)

(同講座修了生による有志の会(修了生の会)の支援/11回開催のべ参加132人)

- ※オプション講座として、平成29年12月5日に「認知症サポーター養成講座」を実施
- 2) 東区ボランティア気づきの市民講座(さかいボランティア連絡会との共催)

「音楽のボランティアを学ぼう」(参加114人)

開催日:平成30年2月27日(東文化会館フラットホール)

講 師:田原 由美子(音楽療法士) / 南八下校区「うたごえ広場」

○ボランティアグループ活動概況把握

東区ボランティアグループ紹介リーフレットの作成

- ○ブログ・壁面掲示・テレビモニターなどを活用し、東区内の地域活動・ボランティア活動について広報・啓発
 - 1) 東区の地域活動・ボランティア活動等をブログにて紹介(ブログ61件、レポート60件)
 - 2) 東区役所内壁面を利用し、地域活動・ボランティア活動・関係機関会議等についてレポートを作成・掲示
 - 3) 東区役所内にテレビモニターを設置し、地域活動のスライドショーを放映
 - 4) 東区ブログのミニチラシを配布。(QRコードを載せて簡単なアクセス方法紹介)
 - 5) 東区内の企業から廃材(毛糸)の提供を受け、区役所で譲りますポスターの掲示や作品展示などを通じて、 地域活動につなぐ(15団体へ提供)
- ○東区民まつりへの参加(平成29年4月24日)

社協事業紹介パネル・ボランティア相談コーナー(おもちゃ作りコーナー)の設置、啓発活動など

- ○地域で気軽に集える"居場所づくり"応援プロジェクト
 - 1) 居場所づくり啓発冊子(シニアスタイル)の配布

いきいきシニアや地域の居場所づくり事例などを紹介した12頁冊子

一般配架のほか、地域住民の会合やいきいきサロンなどの場面で区事務所より直接配布、説明

2) 居場所づくり応援グッズ貸出事業

高齢者のレクリエーション、脳トレグッズなど 7 1 種類(3 0 2 物品)、学習図書などの貸出事業を設置貸出件数: 7 1 件 (1 5 9 物品)

④西区の取り組み

○西区ボランティア講座の開催(1回)

「開催日] 平成29年8月29日

[開催場所] 堺市西区役所2階202・203会議室

[内 容] 第一部 (テーマ) 日本のボランティアさんに今、話したいこと

(講 師) ネパール人英語教師 モヒニ・シュレスタ 氏

第二部 (テーマ) LGBTについて理解することから、はじめよう

(講 師) 宮原 由起 氏、飯塚 諒 氏(「にじいろらいと」LGBT支援団体)

参加者: 68人(関係者を含む)

[企画委員会] 西区ボランティア講座開催のための企画委員会の開催

(3回: 平成29年5月11日・6月12日・8月10日)

○西区ボランティアオリエンテーション講座

「開催日] 平成30年3月22日

「開催場所」 堺市西区役所2階201会議室

[内 容] ボランティア活動についての基礎知識など

「参 加 者 1 2 人 (関係者を含む)

○西区登録ボランティア交流会

[開催日] 平成29年12月18日

[内 容] ボランティア活動登録者同士およびボランティア相談員との交流

[参加者] 17人(関係者を含む)

○西区校区福祉委員会活動実践研修会の開催

[開催日] 平成29年11月30日

[開催場所] ウェスティ7階 セミナールーム

[テーマ] 「良いとこ見つけて取り込もう!!気になる校区のあの活動」

[プログラム] ①講演「介護予防活動とフレイル予防について」

講師 西基幹型包括支援センター 登坂センター長

②活動発表 家原寺校区福祉委員会の皆さん

③活動発表 平岡校区福祉委員会の皆さん

④グループディスカッション

[参加者] 75人(関係者を含む)

○校区ボランティアビューロー実施状況の把握

(実施校区) 西区14校区(浜寺石津、浜寺、浜寺東、浜寺昭和、鳳、鳳南、津久野、上野芝、向丘、家原寺、平岡、福泉、福泉東、福泉上) 46カ所

(内 容) 随時訪問。情報物の点検やビューロー利用状況、相談内容等を聞き取りにて状況把握。

○お元気ですか訪問活動実施状況の把握

(実施校区) 西区14校区(浜寺石津、浜寺、浜寺東、浜寺昭和、鳳、鳳南、津久野、上野芝、向丘、家原寺、平岡、福泉、福泉東、福泉上)

(内 容) 情報交換会への出席。CSW活動のPR、他校区取り組み状況の情報提供や訪問ケースに対する 助言。要望のある緊急通報システムなどの資料の入手・提供、行政関係機関へのつなぎなど。

○校区福祉委員会概況把握・活動支援

西区の校区福祉委員会の地域福祉活動に参加し実態把握・活動支援(のベ 119回)

○子ども食堂・子どもの居場所概況把握・活動支援

西区の子ども食堂に参加し実態把握・活動支援(のべ 38回)

○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

各校区訪問 相談、活動把握記録

23 件 (その他含む)

- ○校区福祉委員会活動概況作成のための原稿確認・校区調整(5~7月:西区14校区)
- ○「堺の福祉」(176号~179号)に「西区事務所だより」を掲載 尚、177号のみ西区全戸配布
- ○西区事務所ブログによる西区の取り組み紹介(15 回更新)
- ○第21回西区ふれあいまつりに社協西区事務所ブースを出店、西区ボランティア相談コーナー の臨時窓口の設置と西区さかいボランティア連絡会所属グループの活動紹介などを行いました。
- ○平成29年度 西区区民評議会(5回:平成29年6月1日・7月14日・8月29日・12月19日、平成30年2月9日)に参加
- ○平成29年度 堺市西区教育・健全育成会議(6回:平成29年4月26日・5月31日・6月30日・8月31日・11月17日・平成30年1月22日)に参加
- ○平成29年度 堺市地域まちづくり支援事業西区審査委員会(11回:平成29年4月1日・4月24日・5月10日・6月7日・6月21日・7月11日・9月8日・10月12日・11月8日・11月16日・12月13日)に参加
- ○福泉東校区自主防災訓練(車いす体験訓練の実施 平成30年2月25日)

⑤南区の取り組み

- ○日常生活圏域コーディネーターによる各種支援
 - 1) 個別支援【別掲参照】
 - 2) 地域支援 校区福祉委員会等の地域団体や社会福祉法人等が主体となった各種地域貢献事業の支援を実施

・支援プロジェクト数 34 ※比較的簡易な相談支援や講師派遣等を含まない

(内訳) ※重複あり ・集いの場事例:10 ・活動活性化事例:5 ・生活支援事例:1 ・活動開始支援事例:3 ・開発的取り組み:5

協議体の取り組み:3

・社会資源集約・情報発信の取り組み:5

研修会の取り組み:3

○南区ボランティア講座の開催 (3回:4日間) 【別掲参照】

- ○校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進
 - 1) 南区校区福祉委員会協議会会議(主な案件)
 - ・ 平成29年4月14日 第1回区会議 33人 地域のつながりハート事業補助金の申請事務について
 - ・ 平成29年7月19日 第2回区会議 24人 堺市社会福祉協議会 南区事務所 職員 担当校区について
 - ・ 平成29年9月20日 第3回区会議 25人 「ボランティア ~担い手づくりのヒントとコツ~」・ 開催報告
 - ・ 平成29年12月20日 第4回区会議 25人 堺市社協南区事務所 日常生活圏域コーディネーター について
 - ・ 平成30年3月22日 第5回区会議 33人 南区における移動販売車の取り組み紹介について
 - 2) 地域のつながりハート事業 個別相談・把握

(来所相談、電話相談、訪問活動記録、地域会合参加)

- 3) 校区ボランティアビューロー情報便の配布 年間12回
- 4) 街角の掲示板寄贈希望調整
- 5) 南区校区福祉委員会研修の開催【別掲参照】
- ○区域内の市民活動、地域活動や社会資源の把握・調査・情報提供に関すること
 - 1) 南区事務所ブログCoCo通信における校区活動紹介 等:年間アクセス件数:2,118件
 - 2) 南区ふれあいまつりへの参加: 平成29年11月12日 ぬりえコーナー、事業PR
 - 3) 南区CoCoプラザ交流コーナー液晶ディスプレイにおける校区活動紹介、社協事業紹介 等:毎日実施
 - 4) 『シニアのくら誌』の発刊(2月): 3,000部、配布先: 南区内公共施設、泉北高速鉄道5駅、福祉施設等

⑥北区の取り組み

- ○北区ボランティア講座・イベントの開催
 - 1) 北区ボランティア気づきの市民講座「キャップハンディ体験講座」

日 時:平成29年7月13日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:40人

内 容:障がいの体験講座

2) 北区ディスコン親睦大会

日 時:平成29年11月16日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:160人

内 容:チームトーナメント交流試合

3) 北区はじめてのボランティア講座&ボランティアのつどい

日 時:平成29年11月29日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:33人

内容:ボランティア初心者向けにボランティアについて学ぶ・交流会

4) 気づきのボランティア講座「楽しい手話講座」

日 時:平成29年12月7日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:31人

内容:手話であいさつや自己紹介を楽しく学ぶ

5) 気づきのボランティア講座「北区多文化交流会」

日 時:平成30年1月21日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:外国人 34人、日本人 39人、ボランティア 101人

内 容:日本の文化を通して、地域の外国人と日本人が交流を深める 着物着付け体験、お茶体験、工作コーナーなど

6) 北区区民活動支援コーナー「交流カフェ」

日 時:平成30年3月3日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:61グループ 138人

内容:活動パネル展示、体験コーナー、活動PRタイムなど

○北区ボランティアフェスティバルの開催

日 時: 平成29年8月26日 10時~16時

会 場:新金岡市民センター 1階~3階

参加者:約1,400人

内 容: パネル展示 31 グループ 工作コーナー 5 グループ バザー 5 グループ ステージ発表 21 グループ 喫茶コーナー 1 グループ 模擬店 3 グループ

体験コーナー 12グループ 喫茶ライブ 4グループ ちびっこひろば 3グループ

あかちゃんひろば 1グループ 相談コーナー 3グループ お楽しみ抽選会

- ○校区福祉委員会 北区会議の開催 年間5回(4月・7月・9月・12月・3月)
- ○校区福祉委員長 意見交換会の開催 年間2回(6月・2月)
- ○校区訪問活動 年間5回(6月・7月・9月※中止・11月・2月・3月)
- ○ふれあい喫茶実務者意見交換会 年間 1回(10月)
- ○北区事務所ブログによる活動紹介 9件
- ○北区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介

区事務所前にテレビモニター設置 活動紹介を放映

北区市民活動紹介コーナー設置 (パネル、ファイル設置)

○北区域交流まつり福祉PRコーナーへの参加

日 時:平成29年11月4日 10時~16時

場 所:金岡公園野球場

内 容:ミニライブ・手話体験・キャップハンディ体験・社協事業啓発・工作コーナーほか

⑦美原区の取り組み

○校区福祉委員会オリエンテーション研修

開催日:平成29年6月23日 場所:美原区役所5階大会議室

参加者:35名

内容:1)福祉推進委員の役割・地域福祉活動の意義について

(実際に活動している福祉推進委員による話)

2) 意見交換会

○校区福祉委員会協議会研修「地域活動の担い手交流会」

開催日:平成30年2月19日

場 所:美原区役所5階 大会議室

参加者:57名

内容:「住みなれた地域でいつまでも~美原区の高齢者の見守りを考える~」

1)講義

講師 大阪市立大学大学院看護学研究科 医学部看護学科 准教授 金谷 志子 氏

2) 意見交換 (グループワーク)・発表

3) 質疑応答

参加機関:美原第一地域包括支援センター、美原区役所地域福祉課、美原保健センター、 美原基幹型包括支援センター

○美原区ボランティアオリエンテーション講座

開催日:平成29年11月30日

場 所:美原区役所3階 302会議室

参加者:19名

内 容:・障害者疑似体験(視覚障害者体験)・ボランティアって?

・ボランティア活動者からの話 ・交流

- ○校区福祉委員会協議会 美原区域会議 年間5回(4月・7月・9月・12月・3月)
- ○校区福祉委員会活動状況把握ならびに活動支援
 - 1) 校区福祉委員会の地域福祉活動の実態把握
 - 2) 各校区訪問 相談、活動把握記録
- ○美原区事務所ブログの開設

訪問活動記録、ボランティア活動記録、事業紹介記事 42件

○美原区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介

区事務所内に「いきいきサロン作品展」スペースを常設・各校区福祉委員会の活動写真の掲示

- ○美原区さかいボランティア連絡会定例会への参加・支援(年10回)
- ○美原区さかいボランティア連絡会 交流会開催支援

(1回目)

開催日:平成29年7月14日

場 所:美原文化会館(アルテベル)料理室

内容:おやつづくりを通じて会員の親睦を深める

参加者:37名

(2回目)

開催日:平成30年3月23日 場所:美原区役所5階大会議室

内 容:カノンと交流し会員の親睦を深める(カントリーダンス・手遊び・脳トレ・リズム体操)

参加者:41名

○第4回 区民と楽しむ 美原ボランティアまつり (共催)

開催日:平成30年1月27日

※活動パネル展示:平成30年1月19日~26日(美原区役所風の広場)

場 所:美原総合福祉会館

参加者:約200人

○美原区さかいボランティア連絡会 総会開催支援

開催日:平成30年3月23日 場 所:美原区役所5階 大会議室

参加者: 41名

(13) 老人介護者 (家族) の会育成援助事業

①育成援助業務報告

- ○堺市老人介護者(家族)の会 運営助成
- ○堺市老人介護者(家族)の会 育成援助事業

家族の会事務局の運営(会員管理、会費徴収、各種事務・連絡調整事項等の対応)

②項目別事業活動報告

○会員動向

1)正会員動向

2) 賛助会員動向

入会	退会	H29年度末 現在	
8人	16人	168人	

3)援助者動向

登録	抹消	H29年度末 現在	
6人	8人	68人	

賛 助 会 員 内 訳	総数
 ・民生委員児童委員 ・校区福祉委員会 ・自 治 会 ・老人クラブ ・行政 ・その他(個人含む) 	484人

○会運営

1)「堺市老人介護者(家族)の会 平成29年度総会」の開催

開催日:平成29年5月25日

会場: 堺市総合福祉会館 5階大研修室 参加者数:29人内 容:第1部 総会/第2部 全体交流会(ウクレレ演奏)

2)役員会議等の開催

・役員会議の開催

開催日:平成29年4月24日

内 容:総会打ち合わせ

参加者:家族の会役員、社協事務局 11人

・役員・ブロック連絡会議の開催

開催日:平成29年6月9日・7月28日・9月22日・11月24日

平成30年1月26日・3月23日 (計6回)

参加者:家族の会役員、援助リーダー、書記、社協事務局 のべ95人

・部会活動

広報活動部会 「介護者だより」編集・校正、印刷・発送 研修会・交流会部会 「全体研修会」企画・準備・進行

○会活動

1)全体活動状況

・全体交流会・全体研修会の開催 (計4回)

内 容: 平成29年5月25日 総会第2部 ウクレレ演奏

演奏者 レスパイト (介護者の休息) を考える会 代表 永重 史郎 氏

平成29年9月29日 意見交流・ゲーム 平成29年11月9日 「バスで行く秋旅行」

行先:京都府 金閣寺

平成30年2月26日 「災害から障がい児者・高齢者のいのちを守り、いのちをつなぐ

~災害時の福祉施設と地域の役割~」

講師:大阪府立支援学校PTA協議会OB会防災担当 湯井 恵美子 氏

参加者:家族の会正会員、援助者、市民、ほかのべ116人

2)ブロック別活動状況

	ブロック別活動内容	交流会の開催
堺	 ① ミーティング→年11回のべ88人参加 ② 訪問・見守り活動→年394件訪問 その他会報の配布等 	年2回 のべ29人
中	① ミーティング→年9回のベ42人参加② 訪問・見守り活動→年119件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ24人
東	① ミーティング→年10回のべ57人参加② 訪問・見守り活動→年383件訪問 その他会報の配布等	年2回 のべ34人
西	① ミーティング→年9回のべ55人参加② 訪問・見守り活動→年509件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ57人
南	① ミーティング→年10回のベ49人参加② 訪問・見守り活動→年102件訪問 その他会報の配布等	年4回 のべ34人
北	① ミーティング→年11回のベ109人参加 施設見学→2箇所② 訪問・見守り活動→年454件訪問 その他会報の配布等	年5回 のべ97人
美原	① ミーティング→年10回のベ71人参加② 訪問・見守り活動→年272件訪問 その他会報の配布等	年3回 のべ45人

○相談援助

事務局相談

年間相談件数:63件(入退会・会員状況変更の連絡、おゆずり品、情報提供等)

○情報提供・調査

「介護者だより」発行(年11回)

発行部数:各2,500部

配布先:家族の会正会員、賛助会員、援助者、寄付者、

民生委員児童委員、校区福祉委員会、行政機関、他

○介護用品リサイクル情報事業

ゆずります情報 \rightarrow 18件 (尿とりパッド・オムツ・シャワーチェア・ポータブルトイレなど) ゆずってください情報 \rightarrow 8件 (オムツ・車いす・ポータブルトイレなど)

(14) 福祉教育推進事業

①高齢者疑似体験装具 (シニアポーズ) の貸し出し

体験装具を利用した障害疑似体験を通して、高齢者や障害者への身体的・心理的理解を深めることを目的とし、 備品の貸出を実施した。

・備品内容:シニアポーズ(小・大×各8セット)

障害3体験セット (片麻痺・リウマチ・高齢者)

貸出件数:31件

・対 象:小中学校を中心とした学校関係者、社会福祉施設などの関係機関団体等、福祉教育の推進を目的とする個人および団体

(15) キャップハンディ事業

障害のある状態を疑似体験することにより、障害のある人への理解を促すことを目的に、市内小・中学校等の教育機関、地域の各種団体、ボランティアグループ、市民サークル等へ、キャップハンディの指導者を派遣した。

①キャップハンディ指導ボランティアの派遣

· <u> </u>					
	相談者・派遣先	活動相談	派遣件数	体験者数	指導者派遣数
	小・中学校	33件	42件(86%)	2,630人	467人
	地域団体・グループ	2件	7件(14%)	254人	75人
	計	35件	49件(100%)	2,884人	542人

②キャップハンディ用品の貸出 (件数)

③キャップハンディ指導ボランティア養成講座の開催

○申込者:10人

○内 容(カリキュラム:2日間・計7時間)

開催日	内容・講師	受講人数	
平成29年 8月3日	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
平成29年 8月4日	○障害のある方からのお話 「視覚障害のある方からのお話」 (講師:平井 直子 氏) 「聴覚障害のある方からのお話」 (講師:吉本 功 氏) 「下肢障害のある方からのお話」 (講師:三井 孝夫 氏) ○レポート作成 ○修了式	10人	

○修了者:10人(うち、6人がキャップハンディ指導ボランティア・さかいに入会)

④さかいボランティア・市民活動フェスティバルへの参加

○キャップハンディ(車イス・アイマスク等)の体験コーナーを設け、市民啓発を行う。

(16) ボランティア情報センター事業

《情報センター業務》

①情報の収集および発信

○情報コーナーの管理運営

社協事業の案内・社協発行物の設置/ボランティア関係事業の紹介パネルPRチラシの設置(ボランティア相談コーナー・校区福祉委員会・老人介護者(家族)の会ほか)/福祉一般情報の閲覧 など

○地域福祉・ボランティア関係情報の収集・提供

1)主な取扱い情報 →市民活動・福祉、保健、医療等のサービス情報、災害ボランティア情報、講座研修/資格 関係/業務用図書の整備、専門機関誌の定期購読/インターネット等による情報収集など

2) 主な使途 →相談窓口での市民提供、福祉情報定期便事業を通じた校区福祉委員会への提供 ほか

②福祉情報定期便事業【再掲】

校区福祉委員会連合協議会と共同で実施。情報センターが所管する情報を校区福祉委員会活動に活用されることによって、校区福祉委員会活動の活性化と地域住民への情報提供をねらいとした。

定期便の発送 月1回 年間12回

主な情報 ボランティア講座関係情報、講演会等の情報、福祉イベント情報、各校区福祉委員会発行機関紙 など

③堺市社協ボランティア情報センターホームページ等による情報発信

○ボランティア情報センターホームページの内容

ホームページアドレス: http://www.sakai-syakyo.net

・ボランティア関係事業を中心に社協事業の紹介

(ボランティア情報センター/ボランティア相談コーナー/地域活動ほか)

- ・トピックス&最新情報(講座・イベント情報、報告・関連機関からの新着情報 など)
- ・ボランティア募集情報 (ボランティア相談コーナーで募集中の情報を掲示)

(情報窓口) 市民個人でのアクセスのほか、各区事務所を情報閲覧の窓口とする

(利用件数) ホームページ閲覧件数…年間ユニークユーザー数(訪問者数) 53,717件 *4,476件/月(ホームページの更新件数) 年間 14件

○メールマガジン配信サービス (ボランティア募集情報、講座・イベント情報等)

情報を市民に伝える方法として情報センターメールマガジン配信サービスを実施した。

(配信対象) ボランティア会員向け 会員 $2\ 3\ 6$ 人 一般会員向け 会員 $1\ 0\ 0$ 人 (配信件数) ボランティア会員向け 年間 8件 一般会員向け 年間 8件

④ボランティア・市民活動ギャラリー事業

障害者作業所の美術作品の展示や環境保護団体の啓発資料の展示など、ギャラリーにある展示パネルを自由に使えるレンタルスペースの提供。事業 PR チラシの作成。

(利用団体) 年間 10団体(社協利用【10月・12月】を除く)

- 4月 NPO 法人 チャレンジ・クラブ
- 5月 堺 写遊会
- 6月 具現美術協会 堺美術交流会(~23迄)/パソコンボランティア Wing(23日~)
- 7月 パソコンボランティア Wing
- 8月 子ども家庭支援センター 清心寮
- 9月 NPO 法人 ナルク堺 ひまわり会 / 堺区さかいボランティア連絡会
- 10月 さかいボランティア・市民活動フェスティバル
- 11月 サカイシルバーパソコンクラブ / NPO 法人 チャレンジ・クラブ
- 12月 【障害者週間】障害者サークル作品展示(再掲)
 - 1月 堺 写遊会
 - 2月 パソコンボランティア Wing / 切り絵アートサロン
 - 3月 切り絵アートサロン /

NPO 法人 堺障害者団体連合会 生活支援センター しんしょうれん

《ボランティア相談コーナーの運営》

①ボランティア相談業務

- ○相談員数:49人(堺区8人、中区9人、東区8人、西区8人、南区6人、北区6人、美原区4人)
- ○相談日時:月曜日から金曜日、9時から13時 13時から17時
- ○来所者数

	来所者	電話	その他	受付合計
堺区事務所	8 1 1	8 0 2	1	1, 614
中区事務所	5 5 5	5 2 3	0	1,078
東区事務所	5 6 0	4 2 5	8	993
西区事務所	5 6 0	5 7 3	6	1, 139
南区事務所	1, 531	474	3	2, 008
北区事務所	8 0 9	6 4 3	5	1, 457
美原区事務所	2 1 5	1, 026	5 4	1, 295
合計	5, 041	4, 466	7 7	9, 584

○相談実績

	ボランティア 活動希望	ボランティア 求める	その他	受付合計	対応件数 (のべ)	活動者数 (のべ)
堺区事務所	161	1 3 6	1 1 6	4 1 3	3, 531	978
中区事務所	2 7	183	5 5	268	1, 499	8 4 9
東区事務所	1 1 1	153	4 7	3 1 1	1, 949	1,000
西区事務所	4 8	163	6 4	2 7 5	2, 306	7 5 0
南区事務所	5 0	1 2 9	1 7	196	2, 361	6 2 2
北区事務所	9 2	191	6 2	3 4 5	2, 778	7 2 3
美原区事務所	7	9 8	1 9	1 2 4	1, 099	5 8 9
合計	4 9 6	1, 053	3 8 0	1, 932	15, 523	5, 511

②ボランティア相談員の募集/養成業務

○ボランティア相談員の委嘱

相談員数:56人	増員・欠員補充:2人	退 任 者:7人
----------	------------	----------

○ボランティア世話役会議の開催

開催	5回
出席者	ボランティア相談員世話役、区事務所職員、地域福祉課職員
内容	相談コーナーにおける業務打合せ、相談ケース動向等の情報交換、 ボランティア相談員ハンドブックの改訂、課題の共有・検討 など

○区ボランティア相談コーナー 相談員ミーティング

開催	各区 12回
出席者	各区ボランティア相談員、区事務所職員
内 容	区ボランティア相談コーナーの相談ケース検討、実務打ち合わせ など

○ボランティア相談員研修

1)新任研修

新規委嘱者を対象とした研修

// // // // // // // // // // // // //	が死安海省で対象としたが形				
	第1回	平成29年5月30日	「堺市社協の取り組みを知る」		
開催日・内容	第2回	平成29年5月31日	「ボランティア相談員業務を学ぶ」		
	第3回	平成30年2月 6日	「ボランティア相談員業務を深める」		

2) 現任研修・交流会

	第1回 平成29年10月10日
	【講義】「ボランティアコーディネーションについて学ぶ」
	第2回 平成29年11月 8日
即度口 古宏	「堺市社協災害ボランティアセンター 設置・運営シミュレーション」
開催日・内容	(現任研修の位置づけで参加)
	第3回 平成30年3月12日
	【講義】「介護保険制度の改正など、公的な制度の動向と今後の見通しについて」
	【意見交換会】「魅力的なボランティア相談コーナーにするには」

《協働促進・企画総合調整業務》

①さかいボランティア・市民活動フェスティバルの開催(再掲)

概 要:第65回堺市社会福祉大会のイベントとして開催。堺市総合福祉会館の全館を使い、堺市内の様々なボランティアグループ、NPOなどの協力のもとで様々な催しを行った。

日 時: 平成29年10月28日 10時~16時

参加:参加団体 114団体(共催3団体を含む)/参加者 2,256人(のべ人数)

内 容:・ミニステージ・・・31団体

- ・市民活動パネル展・・・41団体
- バザー・・・7団体
- 喫茶・軽食・・・9団体
- 模擬店…5団体
- 体験コーナー・・・9 団体
- ・子ども・子育て応援コーナー・・・6団体
- ·分科会···12団体
- ・堺 高校生ボランティア・アワード・・・5団体

②ボランティア活動登録 (個人・団体)

○ボランティア活動登録(個人)

個人登録者合計 1,697人

(登録の種別)

一般ボランティア	1, 126人
特技ボランティア	571人
・災害時救援ボランティア	389人

*登録の種別については重複あり。

○ボランティア活動登録(団体)

登録状況 226団体 2,260人

○ボランティアグループ登録 登録状況 244グループ 8,036人

分 類	グループ数	人 数
1・高齢者対象グループ	2 7	748人
2・障害者対象グループ	2 1	683人
3・児童/障害児対象グループ	1 7	335人
4・校区/地域基盤グループ	3 9	1,201人
5・病院関係グループ	6	242人
6・福祉施設関係グループ	6	349人
7・在日外国人支援グループ	8	294人
8・若者/学生グループ	1	11人
9・特技/技術グループ	6 9	1, 490人
10・ふれあいルームグループ	0	0人
11・福祉団体グループ	4	276人
12・その他のグループ	4 6	2, 407人
合 計	2 4 4	8,036人

③さかいボランティア連絡会支援

平成15年6月に発足した「さかいボランティア連絡会」の事務局として会員・会費等の管理、各種事業の 支援などを行った。

○会員状況

計238団体(新規入会:4団体、退会:6団体、休会:4団体)

○活動支援

連絡会事務局(会員管理、会費の徴収、予算の執行等)

- ○連絡会の主な取り組み
 - 1)役員会の開催:計6回
 - 2) さかいボランティア連絡会総会の開催

開催日:平成29年4月27日 参加155団体、187人

3) 交流会(ボランティア連絡会総会終了後)

参加:164人

4) さかいボランティア連絡会全体研修会(堺市社協と共催)

開催日:平成30年2月19日 参加者 80人

テーマ:「~元気で賢く歳をとる~ボランティアでスマートエイジング」

会場: 堺市総合福祉会館 5 階 大研修室

講師:大阪府立大学 特命副学長(地域連携・生涯学習担当) 教授:山本 章雄氏

- 5) 堺市社協との共催による各区研修会の実施
- 6) 広報活動 「連絡会たより」15号 作成 3,000部

《活動拠点・活動支援業務》

①ボランティア活動機材・図書等の貸出件数

項目	堺区 事務所	中区 事務所	東区 事務所	西区 事務所	南区 事務所	北区 事務所	美原区 事務所	情報 センター
活動機材※		6 8	3 1	9	2 5	1 9	1 5	492
図書・福祉学習ビデ	t	0	0	2	0	0	0	0

※情報センターは、堺市民活動サポートセンターにて実施

②ボランティア保険受付

ボランティア活動に安心して取り組める環境整備のため、ボランティア保険加入の促進を図る。

- ○ボランティア保険受付PR
- ・新年度受付案内:登録ボランティアグループ、校区福祉委員会、校区民生委員児童委員会、堺の福祉(平成30年 3月発行)、広報さかい3月号に受付案内記事掲載、ホームページ、情報コーナーでPR
- ・受付期間:平成29年3月1日~平成30年3月31日

○加入状況

		ボランティア 活動保険	市民活動 行事保険	非営利・有償 活動団体保険	移送中事故 傷害保険
堺区事務所	件数	1 3 0	3 2 4	5	0
	人数	1, 599	17, 283	6 3	0
中区事務所	件数	1 3 4	268	2	0
中区争 扬剂	人数	1, 361	17, 389	1 4	0
東区事務所	件数	1 1 4	276	1	0
来 <u></u>	人数	1, 345	11, 151	6	0
西区事務所	件数	1 1 7	3 3 6	1	0
四区争伤別	人数	1, 304	19, 157	8	0
古区事效正	件数	274	6 6 6	3	1
南区事務所	人数	3,068	41,609	1 1	9
北区事務所	件数	1 4 7	3 3 9	0	0
11位争伤例	人数	1, 225	19, 138	0	0
美原区事務所	件数	7 0	1 5 3	1	0
夫 原 丛 事務別	人数	5 2 7	9, 509	4	0
ボランティア	件数	261	3 6 2	8	0
情報センター	人数	4, 585	25, 953	5 8	0
△≒↓	件数	1, 247	2, 724	2 1	1
合計	人数	15,041	161, 189	164	9

③ボランティア体験プログラム事業

- ○実施期間 平成29年7月20日~9月15日
- ○参加受付期間 平成29年7月10日~9月 5日
- ○周知方法 広報さかい8月号・ホームページ掲載ほか
- ○実施状況

協力施設/団体募集案内	1,345施設・団体
プログラム	102団体 118プログラム
参加状況	287人 (のべ359人)

④福祉ボランティア基金

○基金造成状況

	寄付件数	金額
平成29年度	0	0円
累計	6 0 7	133, 149, 660円

⑤その他協力・調整業務

○ボランティア表彰等への候補者・団体推薦

(厚生労働大臣表彰、堺市社会福祉大会表彰、産経市民の社会福祉賞、堺市功績者表彰、ほか)

(17) ボランティア講座事業

全市ボランティア講座

施設/団体ボランティア担当者研修会(参加43人)

開催日:平成29年5月1日(堺市総合福祉会館)

講演:「施設・団体等におけるボランティア受け入れの意義・コツを学ぶ」

講師:京都光華女子大学 健康科学部医療福祉学科社会福祉専攻 准教授 石井 祐理子氏

各区ボランティア講座【再掲】 ※さかいボランティア連絡会と共催

○堺区ボランティア講座

1) 堺区気づきのボランティア講座(さかいボランティア連絡会との共催) 参加61人

開催日:平成29年11月7日(堺市総合福祉会館)

講演:「ボランティアの輪を広げるコツ ~つながろう 世代をこえて!~」

講 師:華頂短期大学 准教授 名賀 亨氏

2) 堺区ボランティアオリエンテーション講座

第1回 日時:平成29年 4月20日(堺市総合福祉会館) 参加8名

第2回 日時:平成29年 6月20日(堺市総合福祉会館) 参加7名

第3回 日時:平成29年 8月23日(堺市総合福祉会館) 参加5名

第4回 日時:平成29年10月31日(堺市総合福祉会館) 参加1名

第5回 日時:平成29年12月21日(堺市総合福祉会館) 参加7名

第6回 日時:平成30年 2月23日(堺市総合福祉会館) 参加2名 合計30名

3) ボランティアメンバー募集講座

第1回 いろいろいろの公園をめざす会

日時:平成29年 4月26日(堺市総合福祉会館) 参加15名

第2回 堺市多文化交流協会

日時:平成29年 7月31日(堺市総合福祉会館) 参加17名

第3回 泉州ひまわりネット

日時:平成29年 9月29日(堺市総合福祉会館) 参加7名

第4回 校区ボランティアえのき

日時:平成29年10月26日(榎校区けやき会館) 参加5名

第5回 いきいき歌体操堺グループ

日時:平成29年11月22日(堺市総合福祉会館) 参加8名

第6回 イングリッシュブラインド福祉会

日時:平成30年 1月19日(堺市総合福祉会館) 参加5名 合計57名

○中区ボランティア講座

1) 気づきのボランティア講座(中区さかいボランティア連絡会との共催)

開催日:平成29年10月31日《中区役所201・202会議室》

テーマ:中区ぼらんていあカフェ

内容:1) 中区ボランティア連絡会加入団体による活動紹介

2) 中区ボランティア連絡会員と一般参加者との交流会

参加者:43人

2) 中区さかいボランティア連絡会交流・研修会の開催

開催日:平成30年3月28日 《中区役所201・202会議室》

内 容:活動紹介と意見交換

参加者・中区さかいボランティア連絡会 9団体 12名

大阪府立大学ボランティア・市民活動センターV-staion 7名

○東区ボランティア講座

- 1) いきいきライフ!ボランティア養成講座(平成29年11月1日~11月29日までの期間に全5日開催)
 - (1日目)「ボランティア活動をはじめよう!|講師:社会福祉法人大阪ボランティア協会 事務局長 小林 政夫氏
 - (2日目)「ボランティア活動者のお話」「地域福祉のお話((地域のつながり・支え合い)」
 - (3日目)「地域活動の見学・体験・東区のまち歩き」(フィールドワーク4日程・4ルート)
 - (4日目)「地域活動体験の振り返りと活動の仕組みについて学ぶ」「どうなる?介護保険」
 - (5日目)「これからのいきいきライフ宣言」(まとめ発表)

参加者:のベ124人(全日程参加申込者22人)

※(1日目(公開講座)は「東区はじめてのボランティア講座」として開催。参加40人)

(同講座修了生による有志の会(修了生の会)の支援/11回開催のべ参加132人)

- ※オプション講座として、平成29年12月5日に「認知症サポーター養成講座」を実施
- 2) 東区ボランティア気づきの市民講座(さかいボランティア連絡会との共催)

「音楽のボランティアを学ぼう」(参加114人)

開催日:平成30年2月27日(東文化会館フラットホール)

講 師:田原 由美子(音楽療法士) / 南八下校区「うたごえ広場」

○西区ボランティア講座

1) 西区ボランティア講座(1回)

開催日 平成29年8月29日

開催場所 堺市西区役所2階202・203会議室

内 容 第一部(テーマ) 日本のボランティアさんに今、話したいこと

(講師) ネパール人英語教師

モヒニ・シュレスタ 氏

第二部 (テーマ) LGBT について理解することから、はじめよう

(講 師) 宮原 由起 氏、飯塚 諒 氏(「にじいろらいと」LGBT 支援団体) 参加者: 68人(関係者を含む)

「企画委員会」西区ボランティア講座開催のための企画委員会の開催

(3回: 平成29年5月11日・平成29年6月12日・平成29年8月10日)

2) 西区ボランティアオリエンテーション講座

開催日 平成30年3月22日

開催場所 堺市西区役所 2 階 201 会議室

内 容 ボランティア活動についての基礎知識など

参加者 12 人(関係者を含む)

3) 西区登録ボランティア交流会

開催日 平成29年12月18日

開催場所 堺市西区役所2階201会議室

内 容 ボランティア活動登録者同士およびボランティア相談員との交流

参加者 17人(関係者を含む)

○南区ボランティア講座

1)『ボランティア~担い手づくりのヒントとコツ~』 (参加者46人)

開催日 平成29年8月29日

開催場所 南区役所201会議室

講 師 桃山学院大学 教授 石田 易司氏

共 催 堺市南区校区福祉委員会協議会

2)『ボランティア入門講座 ~あなたの力が地域に役立ちます~』 (参加者のべ65人)

(1月目)

開催日 平成30年3月1日

開催場所 栂文化会館 研修室

講演内容 「これからのボランティアについて〜助け上手、助けられ上手になるためには〜」

講 師 大阪教育大学 教授 新崎 国広氏

(2月目)

開催日 平成30年3月9日

開催場所 栂文化会館 研修室

進 行 大阪教育大学 教授 新崎 国広氏

内 容 グループディスカッションを通して、自分にあったボランティア活動を見つける

<活動紹介> サザンVネット 三木 雅明氏

個人活動者 中野 光夫氏

3) 南区ボランティアオリエンテーション (参加者3人)

開催日 平成30年3月28日 南区役所201会議室

内 容 ボランティア活動オリエンテーション、意見交換、ボランティア活動先へのマッチング

○北区ボランティア講座

1) 北区はじめてのボランティア講座&ボランティアのつどい

日 時:平成29年11月29日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:33人

内 容:ボランティア初心者向けにボランティアについて学ぶ・交流会

2) 北区ボランティア気づきの市民講座「キャップハンディ体験講座」

日 時:平成29年7月13日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:40人

内 容:障がいの体験講座

3) 北区ボランティア気づきの市民講座「楽しい手話講座」

日 時:平成29年12月7日(北区区民活動支援コーナー)

参加者:31人

内 容:手話であいさつや自己紹介を楽しく学ぶ

4) 北区ボランティア気づきの市民講座「北区多文化交流会」

日 時:平成30年1月21日(北区区民活動支援コーナー) 参加者:外国人34人・日本人39人・ボランティア101人

内容:日本の文化を通して、地域の外国人と日本人が交流を深める

○美原区ボランティア講座

美原区ボランティアオリエンテーション講座

開催日:平成29年11月30日

場 所:美原区役所3階 302会議室

参加者:19名

内容:・障害者疑似体験(視覚障害者体験)・ボランティアって?

・ボランティア活動者からの話 ・交流

(18) ボランティア助成事業

ボランティア活動助成金交付

名 称	
・さかいボランティア連絡会運営補助金	1団体
・ボランティアグループ運営補助金	2グループ
・ボランティアグループ活動助成金	168グループ
・ボランティア保険料助成	140グループ

(19) 堺市民活動サポートセンター事業

①施設、サービスの概要

- ○設置場所 堺市総合福祉会館2階
- ○開設日 日曜日から土曜日 (ただし、国民の祝日、年末年始、第2、4月曜日を除く)
- ○利用時間 午前9時から午後9時
- ○サービス内容と利用料

7 C 7 1 1 C 1 1 7 1 1 1 1 1					
名 称	内容	数量	利 用 料		
1. 事務所貸出	広さ:約20㎡を専有	2	月額21,600円		
	広さ:約10㎡を専有	2	月額10,800円他		
2. 簡易事務所貸出	広さ:机1つ分程度	1 0	月額 4,320円		
3-1. ロッカー(大)	W 8 6 0 × H 9 7 5 × D 4 6 5 (mm)	5 0	月額 540円		
3-2. ロッカー(小)	W 2 4 8 × H 3 9 7 × D 4 2 4 (mm)	3 6	月額 324円		
4. メールボックス	連絡用郵便箱	7 2	月額 108円		
5. ミーティングルーム	会議室 2		無料		
6. ワークステーション	印刷機、紙折り機等		実費負担		
7. 情報コーナー、交流サロン	無料				

※上記1・2について契約した事務所等は、第2・4月曜日も施設を利用可能。

②利用団体、利用者状況(平成30年3月末現在)

○利用登録団体

1. ボランティアグループ	6 2 団体
2. N P O 法人	5 5 団体
3. その他のグループ、団体	169団体
計	286団体

○施設サービス利用団体状況

147.4 11 17.0					
定数	利用数	利用率 (%)			
4	4	1 0 0			
1 0	1 0	1 0 0			
5 7	5 7	1 0 0			
3 6	3 6	1 0 0			
7 2	3 4	4 7			
	4 1 0 5 7 3 6	4 4 1 0 1 0 5 7 5 7 3 6 3 6			

○施設利用者状況

S(14)/4 H V(D2						
施設	利用件数	利用者数				
・ミーティングルーム	1,538件	17,565人				
・ワークステーション	1,308件	3,080人				
・交流スペース	***	10,576人				
・事務所・簡易事務所 等	***	13,859人				
計	2,846件	45,080人				

(20) 区民プラザ管理運営事業

各区役所の一角に区民が気軽に訪れ、利用できる区民プラザを設置することにより、市民活動を促進する。

	利用者数 利用登録		利用登録 ミーティングルーム		ワークステーション		交流スペース	
	利用有数	新規	累計	件数	人数	件数	人数	人数
中 区	1, 834	3	8 9	7 5	5 0 2	7 6	105	1, 227
東 区	2, 089	3	9 2	1 1 5	6 3 1	93	1 3 8	1, 320
西区	7 4 6	5	1 1 3	1 6 1	6 0 2	9 5	1 3 8	6
南 区	3, 993	1 2	3 0 2	2 3 3	1, 917	3 9 4	7 4 5	4 0 8
美原区	7 4 7	0	93	193	6 3 1	9 3	1 1 5	1
合 計	9, 409	23	689	777	4, 283	7 5 1	1, 241	2, 962

(21) 災害ボランティアセンター事業

- ①災害ボランティアの啓発、登録制度の検討
- ②東日本大震災関係支援
 - ○避難当事者団体の支援
- ③平成29年熊本地震等、各地で起こった災害ボランティア情報の提供

(災害等に関する義援金・ボランティア活動等の情報を市民に提供)

- ④他団体が行うイベント等への協力
- ⑤災害関係研修への職員参加(災害ボランティアセンター運営者研修等)
- ⑥おおさか災害支援ネットワーク会議への世話役団体としての参画
- ⑦堺市社協災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションの実施

開催日:平成29年11月 8日 参加者 72人

会場 : 堺市総合福祉会館 6 階ホール

⑧堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議(第7・8回)の開催

第7回

開催日: 平成29年10月5日・平成30年2月20日

内容:・災害ボランティアセンターの協働運営の実際と、機能するための工夫点について

・ネットワーク会議で平時に取り組むべき事柄について

・平成29年11月8日の災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションについて

会場: 堺市総合福祉会館 5階 第3研修室

第8回

開催日:平成30年2月20日

内容:・設置・運営シミュレーションの振り返り

・各セクション(班)の役割分担の見直し(案)について

・災害ボランティアセンター運営に生かすための、平時のネットワーク会議参画機関・団体の

取り組みについて など

会場: 堺市総合福祉会館 4階 第3会議室

4. 権利擁護を支援するための取り組み

(1) 日常生活自立支援事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方が自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理を行い、その方の権利の擁護に資するため事業を実施した。

①相談援助状況

○新規相談件数 286件

	本事業に関する問い合わせ その他生活相談	サービス利用相談	合計
内容内訳	21件	265件	286件

	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
対象者別内訳	131件	57件	93件	5件	286件

	高齢者関係	86件	・地域包括支援センター 46件・サービス事業所等 37件・施設等 3件	
	障害者関係	58件	・障害者基幹相談支援センター 19件 ・地域活動支援センター 1件	・サービス事業所等 37件 ・施設等 1件
	行政関係	6 2 件	・生活援護課 45件・保健センター 9件・子育て支援課 3件	・地域福祉課 1件・こころの健康センター 3件・他市障害者関係部署 1件
相談経路内訳	本人・親族	24件	・本人 14件・家族及び親族 10件	
	医療機関 (病院)	15件		
	社協組織内	32件	・基幹型包括支援センター 20件 ・地域福祉ねっとワーカー 4件	・堺市権利擁護サポートセンター 6件 ・すてっぷ堺 2件
	その他	9件	・他市社協からの移管 6件 ・女性自立センター 1件	・保護観察所 1件・大阪社会福祉士会 1件

②契約締結に関する業務(契約準備~契約締結)

○利用申込の受付件数

(単位:件)

						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
認知症 高齢者等		知的 精神 障害者等 障害者等		その他	合計	
	対象者別内訳	6 5	3 8	4 9	1	153

契約締結件数 (累計)					(単位:名)
	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
契約件数 ※()は累計	4 2 (2 6 5)	2 4 (2 2 1)	33 (166)	2 (5)	1 0 1 (6 5 7)
解約件数 ※()は累計	2 2 (1 3 8)	7 (44)	9 (39)	0 (0)	3 8 (2 2 1)
現契約数	1 2 7	177	1 2 7	5	4 3 6

③契約書・支援計画書に基づくサービスの実施

○日常的金銭管理サービスの実施状況

(単位:件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
支援回数	583	560	598	623	639	611	644	630	602	621	635	659	7, 405

○書類等預かりサービスの実施状況(※H30. 3月末時点)

金融機関の貸金庫での保管(定期預金通帳・年金証書・契約書等) 57件

④登録型生活支援員制度の導入

	【内訳】	ケース数 / 支援回数		
○支援員数 28名	事務局	20 / 237	西区	7 / 72
○担当ケース数 89ケース○支援回数 1,045回	堺区	21 / 238	南区	8 / 134
※H30.3末時点	中区	7 / 76	北区	9 / 112
	東区	13 / 138	美原区	4 / 38

⑤広報啓発活動の充実

- ○社協ホームページでの事業紹介
- ○事業紹介パンフレット「日常生活自立支援事業のご案内」の発行
- ○研修会や講座での事業説明・啓発

日時	内容	場所	主催
平成29年 12月11日	成年後見制度セミナー 「活用しよう!成年後見制度」	中区役所	中基幹型包括支援センター
平成30年 1月24日	指定相談事業所連絡会	南区役所	南区 障害者基幹相談支援センター

⑥専門員、生活支援員の研修/事例検討、事例研究の実施及び情報収集等

日時	内容	場所	
平成29年 5月29日	日常生活自立支援事業所長会議	全国社会福祉協議会	
平成29年 7月18日~19日	専門員実践力強化研修会 I	全国社会福祉協議会	
平成30年 2月8日~10日	専門員実践力強化研修会Ⅱ	ロフォス湘南	
平成29年 11月10日	近畿ブロック府県・指定都市社協 日常生活自立支援事業 担当者会議	しんらん交流館 (京都府)	
平成30年 1月19日	地域福祉関係者向け研修会	大阪保護観察所	
平成30年 3月8日	登録型生活支援員現任研修会 堺市総合福祉会館		

⑦事業の適正実施のための契約締結審査会の運営等

- ○契約・解約に向けた事前協議の開催
- ○契約締結審査会の開催・運営(年6回)

- ○運営適正化委員会への報告(年1回)
- ○全社協 日常生活自立支援事業実施状況 (毎月)
- ○全社協 日常生活自立支援事業利用状況調査 (7月)

(2) 堺市権利擁護サポートセンター事業

認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が十分でない方等、弱い立場に置かれがちな人の権利擁護に関する相談や支援活動、虐待を防ぐための取り組み、成年後見制度の利用促進や後見活動への支援、担い手の確保や養成等、権利擁護に関する様々な取り組みを関係機関等と連携して推進した。

①権利擁護・成年後見制度に関する専門相談・専門支援事業

○専門相談支援

専門職【法律職(弁護士・司法書士)と福祉職(社会福祉士)】による専門相談支援

相談支援 件数	83件(定例専門相談50件、随時専門相談33件)
相談内容 (複数回答)	・成年後見制度 25件 ・触法 0件 ・金融消費 9件 ・虐待(疑い) 10件 ・財産、金銭管理 22件 ・その他 45件 ・支援拒否 5件 ・債務整理 47件 ・生活困窮 25件 ・第三者からの権利侵害10件 〈合計〉198件

○センター職員(社会福祉士)による相談支援

相談支援件数

総件数	307件(終結348件、継続支援79件)
分野	高齢 214件(69.7%) 障害 84件(27.4%) 他 9件(2.9%)
相談内容 (複数回答)	(合計) (うち高齢) (うち障害) (その他) ・成年後見制度 203件 161件 40件 2件 ・金融・消費契約 1件 0件 1件 0件 ・虐待(疑い) 21件 15件 6件 0件 ・支援拒否等※2 3件 3件 0件 0件 ・生活困窮 10件 3件 4件 3件 ・触法 0件 0件 0件 0件 ・財産・金銭管理 45件 32件 12件 1件 ・債務整理 54件 25件 24件 5件 ・第三者からの権利侵害 14件 7件 7件 0件 ・その他※3 41件 21件 19件 1件 (合計) 392件 267件 113件 12件 ※2 ゴミ屋敷・介入拒否 などを含む ※3 苦情などを含む
初回相談 経路	・本人 9件(2.9%)・家族・知人 38件(12.4%) ・社協(基幹以外) 42件(13.7%)・基幹包括 52件(16.9%) ・地域包括 90件(29.3%)・介護事業所 20件(6.5%) ・基幹障害 11件(3.6%)・障害事業所 12件(3.9%) ・病院・医師 9件(2.9%)・行政 22件(7.2%) ・法律職 0件(0.0%)・他 2件(0.7%)
地区	・堺区 77件(25.1%)・中区 34件(11.1%) ・東区 24件(7.8%)・西区 58件(18.9%) ・南区 46件(15.0%)・北区 49件(16.0%) ・美原区 18件(5.9%)・市外 1件(0.3%)

活動件数

対応手段 (延べ件数)	5,880件 ・電話 ・来所 ・訪問 ・メール	3 1 3 9件 (5 3. 4%) 1 7 6件 (3. 0%) 6 4 7件 (1 1. 0%) 1 9 1 8件 (3 2. 6%)
----------------	-------------------------------------	---

○専門職への受任調整件数

弁護士	44件(申立支援6件、債務整理28件、その他10件)
司法書士	46件(申立支援42件、債務整理0件、その他4件)

②虐待対応等に関する支援事業

- ○市役所(各区役所保健福祉総合センター等)、基幹型・地域包括支援センター、障害者虐待対応チームに対して、 要請に応じて支援方針会議等に参加し助言を行う支援者支援の実施
- ○虐待を繰り返さないための養護者支援を中心としたサポートの実施

③市民後見推進事業

- ○第5期事前オリエンテーション (事業説明会) の開催 〈開催日〉平成29年7月8日、12日
- ○第5期基礎講習(全4回) 〈開催日〉平成29年8月19日~9月16日
- ○第1回選考委員会の開催 〈開催日〉平成29年9月16日
- ○第5期実務講習(全9回) 〈開催日〉平成29年11月11日~平成30年3月3日

※1月~2月に施設実習を実施(高齢者施設7ケ所、障害者施設6ケ所)

- ○第2回選考委員会の開催 〈開催日〉平成30年3月3日
- ○市民後見人候補者の登録バンクの運営

登録者研修会の開催 〈開催日〉平成29年4月22日、平成29年6月16日、平成29年8月8日、平成29年10月6日、平成29年12月15日、平成30年2月18日

○市民後見人受任調整企画会議の開催 〈開催日〉毎月第2金曜日

出席者:受任調整企画委員:学識・弁護士・司法書士・社会福祉士(合計5人)

堺市(長寿支援課・障害施策推進課)、堺市社協(生活支援課・権利擁護サポートセンター)

○市民後見人の受任状況〈累計19件、現受任13件〉

	審判確定		被後見人	備考
1件目	H26年 8月	40歳代	知的障害女性/グループホーム入居	後見終了
2件目	H26年10月	80歳代	認知症・精神障害女性/有料老人ホーム入居	後見終了
3件目	H27年 6月	70歳代	認知症女性/精神科病院に長期入院	
4件目	H27年 9月	50歳代	知的障害男性/サービス付き高齢者住宅入居	
5件目	H27年12月	80歳代	認知症男性/養護老人ホーム(入院中)	後見終了
6件目	H28年 5月	80歳代	認知症女性/グループホーム入居	
7件目	H28年 8月	60歳代	認知症女性/老人保健施設入居	後見終了
8件目	H28年12月	70歳代	認知症男性/一般病院に長期入院	後見終了
9件目	H29年 2月	90歳代	認知症女性/一般病院に長期入院	
10件目	H29年 4月	70歳代	認知症女性/病院に入院	
11件目	H29年 4月	70歳代	認知症女性/サービス付き高齢者住宅入居	
12件目	H29年 6月	60歳代	知的障害男性/グループホーム入居	
13件目	H29年 9月	70歳代	認知症男性/病院に入院	後見終了
14件目	H29年10月	90歳代	認知症女性/病院に入院	
15件目	H29年12月	80歳代	認知症男性/特別養護老人ホーム入居	
16件目	H29年12月	70歳代	認知症男性/自宅	
17件目	H30年 2月	70歳代	知的障害女性/有料老人ホーム入居	
18件目	H30年 2月	80歳代	認知症女性/特別養護老人ホーム入居	
19件目	H30年 3月	80歳代	認知症女性/住宅型有料老人ホーム入居	

○養成講座の受講者・バンク登録者・受任者数

	神座ツス 神	一日・ハンフ 笠	以 日 、 又	义				
	オリテ	基礎受講	基礎受講	実務受講	実務受講	養成講座	バンク登録者	受任者
	参加者	申込者	受講者	申込者	受講者	修了者	(うち退会等)	
1期	207	7 7	5 6	5 0	3 0	2 9	30 (10)	9
2期	6 4	3 4	3 1	2 5	1 5	1 2	1 2	2
3期	6 3	2 2	2 1	1 9	1 6	1 4	14 (1)	5
4期	4 0	1 6	1 6	1 3	1 3	1 2	1 2	3
5期	6 6	1 5	1 5	1 4	1 4	1 3		
合計	3 7 4	1 4 9	1 2 4	107	7 4	8 0	5 7	1 9

※第1期のバンク登録者には府講座修了者を含む

○専門職【弁護士・司法書士・社会福祉士】による専門相談支援

専門相談件数 53件(受任直後 10件、定例27件、随時11件、終了時5件)

○センター職員(社会福祉士)による相談支援

	†	相談内容 (複数回答)								
平成29年4月 ~10月	・選任までの支援20件・対象者の理解と支援14件・医療に関すること27件・福祉、介護サービス関係10件センター報告	・家庭裁判所への手続、報告 18件								
平成29年11月 ~平成30年3月	・本人理解 2件 ・医療 22件 ・介護 5件 ・機関連携 42件 ・親族 21件	・金銭管理 21件 ・報告事務 59件 ・緊急確認 9件 ・専門相談調整 30件 ・その他 28件 〈合計〉239件								

- ○堺市社協・大阪府社協・大阪市社協合同事務局会議の開催 〈開催日〉隔月で開催
- ○市民後見人の養成と活動支援についての意見交換会 〈開催日〉平成29年12月18日

参加者:大阪家庭裁判所堺支部 裁判官2人、主任調査官1人、主任書記官3人

堺市市民後見人受任調整企画委員(学識・弁護士・司法書士・社会福祉士)

堺市(長寿支援課・障害施策推進課)、富田林市、河内長野市、羽曳野市

大阪府社協(大阪後見支援センター)、堺市社協(生活支援課・権利擁護サポートセンター)

内 容:市民後見人をめぐる動向と意義、大阪府域における養成と活動支援の状況、堺市における養成と活動支援、各市における市長申立ての状況報告、意見交換

④権利擁護に関する広報・啓発、研修、情報提供に関する事業

- ○広報・啓発事業
 - 1) 権利擁護·成年後見制度啓発講演会

テーマ:「消費者被害と成年後見制度」

開催日時:平成29年10月6日 13時30分~16時 参加者:45人

2) 市民後見人・成年後見制度啓発シンポジウム

テーマ:「~地域のつながり・支えあい~ 私にもできる!市民後見人活動」

基調講演、パネルディスカッション

開催日時:平成30年2月18日 13時30分~16時30分 参加者:約346人

- ○研修会の開催
 - 1) 成年後見制度等に関する研修会(初任者向け)

第1回「権利擁護と成年後見制度について」

「市長申立てについて」

開催日時:平成29年5月19日13時30分~17時10分 参加者:29人

第2回「権利擁護サポートセンターによる成年後見制度に関する相談支援等について」

「地域福祉の担い手 市民後見人活動の実際」

開催日時:平成29年7月27日 9時30分~11時30分 参加者:28人

2) 成年後見制度に関する研修会(実務者向け)

基幹型包括支援センター、地域包括支援センター、介護保険事業所、障害者基幹相談支援事業所等の職員を対象に、複合的な課題を抱えている世帯の支援について、グループワークを通じて学ぶ。

①講義:権利擁護支援の基本的理解

②講義:意思決定支援とエンパワメント

③演習・まとめ

開催日時:平成29年10月20日 10時~16時 参加者:36名

○研修等講師派遣

派遣回数:9件 参加者合計:約300人 テーマ:成年後見制度、権利擁護等

○その他

1) 全社協 第13回権利擁護・虐待防止セミナー 「地域共生社会の実現と権利擁護の推進」登壇 報告内容:堺市の概況、権利擁護支援の現状と体制の構築における課題 など

開催日時:平成30年2月13日 10時~17時

会場:全社協・灘尾ホール

2) 権利擁護サポートセンターブログ、ホームページ更新

ブログ:成年後見制度に関する研修・市民後見人養成講座の実施風景等について発信

→ブログ URL http://sakai-comcom.net/asc/

ホームページ:成年後見制度・市民後見人啓発シンポジウム等について発信

→ホームページ URL http://www.sakai-syakyo.net/kenriyougo/

⑤権利擁護に関する調査・研究

○堺市成年後見制度利用促進にかかる市町村計画策定会議(第1回)

目的:堺市の利用促進基本計画策定に向け、三士会、家庭裁判所と堺市で協議を進めるため。

(家庭裁判所はオブザーバー参加)

開催日時:平成30年2月28日 18時~ 会場:堺市総合福祉会館5階 第3研修室

⑥権利擁護サポートセンターの運営及び連携

○権利擁護サポートセンター運営委員会の開催 〈3回/年〉

事業の円滑かつ適正な運営の確保、公正かつ中立性の担保、堺市における権利擁護システムの推進及び検討等を行うため、運営委員会を開催した。

委員:学識、専門機関(弁護士・司法書士・社会福祉士)、高齢者支援機関、障害者支援機関、

地域福祉支援機関(堺市社協)、成年後見活動機関、行政機関 (合計17人)

(3) 法人後見事業

法人後見事業実施要綱等に基づき、堺市社協が成年後見人等となることにより成年被後見人等の権利擁護を図った。 〇法人後見受任調整会議は検討案件がなかったため実施せず。

受任調整委員:学識、弁護士、医師、行政職員(合計5人)

○成年後見人等の受任状況:1件

月一回の定期訪問を実施。また転院に伴う事務の実施。退院に向けた施設見学の調整・同行を実施。

5. 地域包括ケアの推進

(1) 基幹型包括支援センター運営事業

①高齢者総合相談支援・権利擁護業務

○基幹型包括支援センターによる総合相談

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職を配置し、高齢者やその家族、地域の人などからの相談に対して、介護保険サービスだけではなく、さまざまな制度や地域資源を利用した適切なサービスにつなぎ、総合的な支援を行った。

1) 高齢者総合相談件数

(件)

 3 PT PT 1 PT 1 PT 1	*11 22*							(1 1 /
	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
新規相談	342	375	355	383	438	404	132	2, 429
再相談	4, 106	4, 061	4,831	4, 561	5, 275	3, 726	1, 942	28, 502
合 計	4, 448	4, 436	5, 186	4, 944	5, 713	4, 130	2,074	30, 931

2) 高齢者総合相談の相談経路

	本人	家族同居	家族別居	関係機関※	その他	合計
件数(件)	5, 610	1,812	2, 170	20, 925	414	30, 931
割合	18. 1%	5. 9%	7.0%	67.7%	1.3%	

※地域包括支援センター/行政/ケアマネジャー/医療機関/サービス事業者・施設/警察・消防/権利擁護・成年後見関係機関/民生委員児童委員・福祉委員・自治会/障害者支援関係機関/認知症疾患医療センター/金融機関/消費者センター 他

3) ダブルケアラーに対する相談支援

介護と子育てを同時期に行っているダブルケアラーに対して、必要な情報提供や関係機関との連絡調整を行った。

・ダブルケア相談件数

(件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
5	9	2 4	8	1 7	7	2	7 2

○権利擁護·虐待対応関係

虐待や消費者被害といった権利侵害から高齢者を守り、住み慣れた地域で尊厳ある生活を維持し安心して生活を営めるよう、専門的・継続的な視点から支援を行った。

1) 高齢者総合相談に占める権利擁護関係の相談件数 (のべ件数)

(件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
高齢者虐待	2, 428	847	1, 798	1, 509	2, 682	660	790	10,714
成年後見制度	143	282	303	362	614	278	82	2, 064
消費者被害その他	59	181	144	616	119	249	55	1, 423

2) 養護者による高齢者虐待への対応

・平成29年度中に虐待対応した人数(65歳未満・セルフネグレクト除く)

(人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
8 9	2 6	4 4	4 8	8 4	3 7	1 3	3 4 2

3) 困難事例への対応について

・困難事例件数(虐待事例は除く)

(件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
5 1	9 4	1 3 2	103	5 2	6 9	2 2	5 2 3

※困難事例とは、高齢者やその家庭に重層的な課題が存在していたり、高齢者自身が支援を拒否していたり、既存のサービスでは適切なものが見つけにくい事例のことをさす。

4) その他

- ・前年度(平成28年度)の高齢者虐待防止に関する対応状況の調査結果をもとに考察を行った。
- ・市が主催する高齢者虐待対応に関する意見交換会に、地域包括支援センターと共に参加した。

(平成30年2月19日)

○地域におけるネットワーク構築業務

地域包括支援センターと協働し、支援が必要な高齢者の早期発見・早期支援が可能になるような地域づくりをめざし、民生委員児童委員や校区福祉委員、ボランティアなど地域で活動するさまざまな関係者とのネットワークづくりのための会議・研修を開催した。また、住民団体等が行う活動や会議に参加した。

これらの取り組みを通じて、地域の高齢者の実態を把握すると共に問題の共有化を図り、地域住民や関係機関の方々と共に高齢者の見守り・虐待防止・消費者被害防止・閉じこもりや孤立予防といった課題解決に向けた取り組みを行った。

1)会議開催及び出席について

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
地域包括支援センター連絡会	16	46	54	28	42	4	50	240
高齢者に関わるネットワーク会議	45	36	28	36	24	66	44	279
(内 高齢者支援ネットワーク会議)	1	1	1	1	1	1	1	7
(內 高齡者関係機関会議)	11	12	12	10	12	11	12	80
(内 その他会議)	33	23	15	25	11	54	31	192
住民団体が主催する会議 ※	20	38	8	19	12	8	7	112
介護サービス事業者連絡会	6	2	1	0	4	1	4	18
地域密着型サービス運営推進会議	2	0	10	8	6	25	9	60
その他	36	26	28	27	51	29	27	224
合 計	125	148	129	118	139	133	141	933

※『住民団体が主催する会議』…自治会・校区福祉委員会・民生委員児童委員会・老人会・ボランティア団体等が主催した会議

2) 地域活動について

(回)

							1	
	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
講座・教室関係・啓発活動	25	52	37	22	17	36	31	220
関係機関訪問	4	23	6	53	15	5	0	106
介護者支援	13	14	8	3	8	3	8	57
その他	17	41	29	21	16	36	5	165
合 計	59	130	80	99	56	80	44	548

②包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援していくため、地域における医療機関をはじめとする関係機関との連携・協働の体制づくりや、ケアマネジャーに対する支援等を行った。

○ケアマネジャー支援について

1)会議等の開催 (回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
ケアマネジャー連絡会	3 3	5	5	3	1 3	6	0	6 5
学習会・研修会・相談会	5	4	1 4	8	4	1 4	1 0	5 9
医療との関係強化の取組み	1 5	8	3 9	2 8	1 4	4	2	1 1 0
その他	7	1 7	7	1 8	1 7	3	4	7 3
合計	6 0	3 4	6 5	5 7	4 8	2 7	1 6	3 0 7

2) ケアマネジャー等への個別支援

・地域包括支援センターからの相談に対応した、または恊働して対応にあたった回数

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
困難事例の相談対応	4 8	1 1 5	7 8	1 1 5	3 3 3	171	6 0	920
ケース会議への参加	1 1	1 7	1 2	1 2	2 4	3 0	1 3	1 1 9
同行訪問	1 3	3	1 7	3 1	5 4	7 9	2	199
ケアマネジメント指導回数	0	0	0	0	0	0	1	1
(予防・介護)								

・地域のケアマネジャーからの相談などに対応した回数

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
困難事例の相談対応	7 3	6 1	1 2 1	4 1	180	8 4	7 6	6 3 6
ケース会議への参加	2	8	5	4	4	2	1	2 6
同行訪問	1 0	5	1 1	7	2 9	3	0	6 5
ケアマネジメント指導回数	1	2	0	0	0	0	1 0	1 3
(予防・介護)								

3) ケアマネジャーの実践力向上支援のための取組み

介護予防ケアマネジメントにおける自立支援型ケアマネジメントの共通理解を目的として、実務面を重視した研修会を開催した。

開催日	テーマ・内容	場所	参加者
平成29年 11月17日	「自立支援型ケアマネジメントの視点を学ぶ 〜模擬事例を通して学び実践しましょう〜」 ①講義「自立支援型ケアマネジメントの考え方について」 講 師 (公社) 大阪府理学療法士会 常務理事・保健福祉局長 医療法人 功徳会 大阪晴愛病院 守安 久尚 氏 ②個人ワーク・グループワーク 模擬事例をもとに介護予防サービス・支援計画書を作成	堺市立 南図書館 ホール	91人

4) 介護予防ケアマネジメント検討会議への協力

- ・介護予防ケアマネジメント検討会議における司会や書記
- ・介護予防ケアマネジメント検討会議振り返り研修会(年1回)
- ・介護予防マネジメント検討会議実施に向けた意見交換など

○医療と介護の連携強化への取り組みについて

「堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議(いいともネットさかい)」および、その専門部会組織である 堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会(C・Cコネット)に参画し、堺市内における医療と介護の連携強化への取り組みをすすめている。

・堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議(いいともネットさかい)

構成員: 堺市医師会/堺市歯科医師会/大阪狭山市・堺市美原区歯科医師会/堺市薬剤師会/大阪府歯科衛生士会堺支部/認知症疾患医療センター/大阪府訪問看護ステーション協会堺ブロック/大阪介護支援専門員協会堺ブロック/介護支援ネットワーク協議会さかい/堺老健会/堺市社会福祉施設協議会老人施設部会/さかい地域包括・在宅介護支援センター協議会/堺市/堺市社会福祉協議会

会 議:6回

(平成29年5月30日・7月28日・9月22日・11月24日・平成30年1月26日・3月23日)

主な取り組み:市民向けセミナー

○西区 平成29年11月29日

「よく生き、よく逝くために ~家で最期を迎えるということ~」

○東区 平成30年2月22日

「最期まで住み慣れた我が家で ~自分の生き様を考える~」

専門職向け講演会

平成30年1月13日

「『自分らしく生きる』を最期まで支える ~支えきるチームの力、やまとの試み~」

・堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会(C・Cコネット)

構成員:堺市内の急性期病院・療養型病院・精神科病院/大阪介護支援専門員協会堺ブロック/大阪府訪問看

護協会堺ブロック/地域包括支援センター/堺市社会福祉協議会

協議会:平成29年5月24日「入退院時の医療と介護の連携について」

平成30年2月16日「在宅医療連携における困りごと ~堺地域医療連携支援センターに期待する

こと~」

主な取り組み:「堺市病院窓口一覧表」の作成と配付

介護支援専門員等病棟見学実習(11、12月)

退院支援・退院調整看護師向け介護現場実習(1月、2月)

医療・介護関係者向け研修会(平成29年11月1日)

「医療と介護等の専門職が住民と一緒に地域づくりを考える」

○多職種協働による事例検討会の開催

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療相談員、ケアマネジャー、社会福祉士等の多職種が、事例を通じて意見交換・相互交流を図り、互いの役割を理解し合うことで「顔の見える関係」づくりを進めるために多職種協働による事例検討会を開催した。

・各区における事例検討会の参加者数(各区年1回開催)

(人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
5 7	5 3	7 7	107	6 8	6 0	3 0

③包括支援センター事業の円滑な運営に向けた取り組み

○研修等の開催

基幹型包括支援センターおよび地域包括支援センター職員を対象として、下記の研修を実施した。

開催日	テーマ・内容	開催場所	受講者
平成29年 11月30日	「課題整理総括表の考え方」 講師 社会福祉法人 芳春会 地域密着型介護老人福祉施設ビオラ和泉 施設長 村山 尚紀 氏	堺市総合 福祉会館 5階大研修室	48人

(2) 給付請求管理業務

①介護予防サービス計画原案作成委託契約事務

地域包括支援センター受託法人から、居宅介護支援事業者と原案作成委託契約を締結する権限を委任され、この 委任に基づき居宅介護支援事業者との間で一括して契約の締結を行った。

○契約件数 (件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	市外	府外	合計
29 年度	8	5	3	0	2	5	1	2 9	4	5 7
累計	109	7 3	3 7	6 6	6 4	7 9	1 7	3 5 0	105	*900

[※]契約後、廃止・変更になった事業所(104件)を除く。

②給付管理業務

要支援1・2の方の介護報酬の請求について、市内21か所の地域包括支援センターと請求事務の委託契約を締結し、委託プランに関する給付管理業務全般を処理した。今年度より、介護予防・日常生活支援総合事業が開始されたことによりプラン料が「介護予防支援費」と「従来型ケアマネジメント費」の2種類となった。

介護予防支援費は、利用サービスが「予防給付」または「予防給付+介護予防・生活支援サービス」であり、従来型ケアマネジメント費は「介護予防・生活支援サービス」のみの利用である。

包括プラン及び委託プランを併せて、大阪府国民健康保険団体連合会に請求データの伝送を行い、介護報酬が事業者に滞りなく支払われるよう連絡調整等を行った。

○介護予防給付管理件数

(件)

	介護予防	方支援費	従来型ケアマ	ネジメント費	合 計	
区域	新規	継続	新規	継続		
堺区	3 9 5	11, 162	5 1 8	15, 456	27, 531	
中区	262	7, 281	3 2 7	8, 568	16,438	
東区	2 2 2	5, 836	3 0 2	8, 484	14,844	
西区	3 8 8	10,751	4 8 1	12,885	24, 505	
南区	4 3 6	11, 142	6 1 2	15, 573	27,763	
北区	4 6 8	11,501	5 2 6	15, 364	27, 859	
美原区	1 1 1	2, 301	8 2	2, 185	4, 679	
合計	2, 282	59, 974	2, 848	78, 515	143,619	

(3) 認知症施策総合推進事業

医療機関・介護サービスや地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員 2名を配置し、認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続していけるよう、介護と医療の連携強化や地域における 支援体制の構築を図った。

①認知症疾患医療センターとの連携

○認知症疾患医療センターにおいて鑑別診断等を受けた方や退院の方への支援

担当ケアマネジャー、地域包括支援センター、基幹型包括支援センター、地域福祉課、障害者基幹相談支援センター、障害サービス事業所等と協働しながら必要な支援を行った。

②基幹型包括支援センターおよび地域包括支援センターへの支援

○認知症地域支援推進員として、各区における認知症の啓発活動、認知症サポーター養成講座及び個別ケースにおける助言等を行った。

また、各区の社会資源の把握や高齢者支援機関(基幹型包括支援センター・地域包括支援センター・在宅介護支援センター・事業所等)の活動の把握、及び認知症施策総合推進事業の周知をはかるため、会議等に参加した。

③嘱託医相談の実施

5名の嘱託医による認知症専門医療相談を実施するため、連絡調整および家庭訪問等を行った。

○認知症施策総合推進事業嘱託医 相談人数

(人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
3	1 0	3	7	9	2	0	3 4

※嘱託医相談…認知症サポート医養成研修を修了した認知症に精通した医師が、専門医療機関への受診困難な認知症の本人および家族へ実施する専門医療相談のこと

④認知症本人(主に若年性認知症)及び家族への支援

- ○平成29年度中に認知症地域支援推進員が支援した堺市における認知症者数(実数)・・・・・・・・・30人 (内 平成29年度新規・・・9人)
- ○堺・若年性認知症支援の会「アクティブ」への後方支援(18回) 毎月2回、若年性認知症本人が行っているボランティア活動(洗車、裁縫等)を通じて、当事者および家族支援を行った。
- ○若年性認知症家族交流会「フェニックス」への後方支援(12回) 毎月1回、堺市総合福祉会館において家族交流活動の支援を行った。
- ○「30~50歳代のための認知症介護教室」の開催 認知症本人を介護している30歳~50歳代の介護者を対象に交流会を開催した。

記が出土がとと対しているのでが、ののが大いが、最もと対象に一人が出土とが出土とが出土という。										
開催日	内容	開催場所	参加者							
平成29年	 「認知症支援のてびきの紹介」と情報交換	わくわくサロン	6人							
6月18日	「心別に又後のくいさの加力」と同報文法	デイサービス	0人							
平成29年	情報交換・交流会	いきいき高齢者センター	6人							
7月15日	情報交換・交流云	さくらカフェ	0 /							
平成29年	情報交換・交流会	市区犯託 201 人業宏	0.1							
9月24日		東区役所 301 会議室	2人							
平成29年	「抗認知症薬について」と情報交換	ウェルシア薬局堺深井水池店	12人							
11月25日	「加齢和症染について」と情報文換	ウェルカフェ	12八							

平成30年	「認知症の病気・関わり方について」と情報	わくわくサロン	20人
1月28日	交換	デイサービス	
平成30年	「認知症の病気・関わり方について」と情報	わくわくサロン	13人
3月11日	交換	デイサービス	13人

○認知症家族会への後方支援

基幹型包括支援センター及び地域包括支援センターが行う各区の認知症家族交流会への支援に対して、情報提供や相談対応等の後方支援を行った。

○家族会間親睦会の開催

市内の認知症家族会の交流会を開催した。(1回:参加者14人)

⑤認知症支援に関するネットワーク体制の構築

○ネットワークづくりのコーディネート役(つなぎ役)として、各区認知症支援部会や高齢者関係機関会議、認知症 対応型デイサービス連絡会、グループホーム連絡会、各区自立支援協議会等の会議に参加することで、認知症に関 する情報提供や意見交換を行い、関係機関相互の連携強化をはかった。(計95回)

⑥認知症支援に関する啓発・研修等

- ○認知症講演会の開催
 - 1) 専門職を対象とした研修会

ライフサポート研修(平成29年9月30日)

認知症に関わる専門職を対象に、それぞれの視点を統合、目標を共有しながら、チームで認知症の人を支えていくことを理解するための研修

参加者:医療と介護に携わる専門職や民生委員児童委員(63人)

2) 一般市民を対象とした講演会

認知症介護教室

開催日	テーマ・内容	開催場所	参加者	
平成29年	「バリデーションについて」	堺市総合		1
平成 2 9 年 1 1 月 9 日	講師 関西福祉科学大学 社会福祉学部	福祉会館	103人	l
11月9日	教授 都村 尚子氏	大研修室		l

3) 市民向け認知症サポーター養成講座

平成29年8月18日(夜間):参加者46人 平成30年3月2日 :参加者34人 ○オレンジフェスタの開催(平成29年10月1日)

RUN (伴) TOMO-RROW 2017に合わせて、認知症啓発活動及び認知症サポーターの活動支援を行った。

開催日	内容	開催 場所	参加者
平成29年10月1日	○堺ぬくもりカフェ模擬店 (協力:ハートピア堺・アリオン・こころとからだ東湊・槇塚荘) ○堺市立津久野中学校音楽部による演奏 ○就労継続支援 A 型ライマン、メリーさんの野菜畑による物販 ○ボランティア まるたせんせによる歌・ギター演奏 ○世界遺産特設ブース ○バルーンアート ○共同募金の設置	市交法	約100人

RUN (伴) TOMO-RROW 2017とは、認知症への理解が深まり、誰もが地域で自分らしく暮らしていける社会になることをめざして、全国の認知症の人や家族、地域の人が少しずつリレーをしながら一つのタスキを繋いでゴールをめざす啓発イベント(北海道〜沖縄)。

〇全日本認知症ソフトボール大会への参加 (3月24~25日)

富士宮市で開催された、全国の「認知症になってもやりたいことに挑戦しつづけたい」という方々によるソフトボール大会に、若年性認知症ご本人2人の参加を支援した。

⑦認知症サポーターキャラバン事業

○認知症サポーター養成講座

	今年度	累計
開催数(報告書提出分)	242回	1,577回
認知症サポーター数	11,713人	85,715人
サポーター登録者数	465人	1,267人
メイト数	86人	754人

○キッズサポーター養成講座 (延べ実績)

(回)

	小学校	中学校	高校	大学・専門学校	合計
開催回数	4 1	3	4	6	5 4

○認知症キャラバン・メイト養成講座(平成29年7月19日開催)

参加者・・・86人

○認知症サポーター活動(RUN 伴応援グッズを作ろう)イベント

開催日	内容	開催場所	参加者
平成29年 9月15日	・認知症サポーターの活動について ・RUN 伴応援グッズ作成 (横断幕・うちわ等)	堺市総合 福祉会館 大研修室	43人

○認知症サポーターステップアップ講座

開催日	内容	開催場所	受講者
	「傾聴について」		
①平成29年	講師 HEAL ホリスティック教育実践研究所	堺市総合	
11月20日	所長 金 香百合 氏	福祉会館	① 38人
②平成30年	「ボランティアについて」	第3会議室	② 23人
2月21日	講師 堺市社会福祉協議会 包括支援センター統括課	用 3 云磯王	
	主査 斎藤 弘恵		

⑧その他

○「堺ぬくもりカフェ連絡会」の開催

開催日	内容	参加者
平成30年 1月23日	・堺ぬくもりカフェ実施要綱改正について・グループワーク	実施事業者・・・・・・34人 行政及び地域包括支援センター等 ・・・13人

○認知症施策運営推進会議へ参加(4回)

構成員:認知症疾患医療センター、堺市地域包括ケア推進課、包括支援センター統括課

- ○「大阪府内連携担当者連絡会」に参加し、情報交換、業務相談、研修、関係機関との連携等を行った。 (4回:平成29年6月23日・8月22日・12月15日・平成30年3月23日)
- ○各種研修会における講師受託
 - 1) いきいき堺市民大学「認知症カフェについて」(平成29年6月8日)
 - 2) 堺市認知症介護実践者研修:「堺市認知症施策について」(平成29年9月4日)
 - 3) 堺市認知症介護リーダー研修:「堺市認知症施策について」(平成29年11月27日)
 - 4) 学んで安心「認知症」:「堺市の認知症支援の取り組み」(平成29年3月5日)
- ○大阪府認知症サポート医フォローアップ研修へ参加(2回:平成29年9月2日、平成30年1月20日)

6. 社協が行うサービス/支援事業

(1) 堺市ファミリー・サポート・センター事業

①事業目的

→ ストル子育ての応援をしてほしい者(依頼会員)と子育ての応援をしたい者(提供会員)を組織化し、相互援助活動を行うことにより、子育て支援を行うと共に、保護者が子育てと仕事を両立し、安心して働くことのできる環境づくりに資することを目的とする。

②事業経過

○会員募集業務

- 1) 市民への広報活動 … 「広報さかい」ホームページとブログ等への業務内容の掲載、 2) 関係諸機関への周知 … ポスター、チラシ、講習会申込書の配布
- ○会員資格習得研修業務

1) 会員登録講習会 13回(月1回 3月のみ2回)参加者 3 1 9 人

平成28年度より提供会員・両方会員の研修については、堺市の開催するさかいチャイルドサポーター (子育て支援員)研修修了後に、センターの登録講習会を受講することになった。

(1)11-	7 4 4 7 7 7 7	711212	7 1/4 1	,	. 1		7 -	H11 / GP					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
依頼会員	2 2	1 2	2 9	1 8	2 6	1 7	1 5	4 0	2 5	2 8	5 0	3 4	3 1 6
提供会員	_	_	_	_	1	_	_	1	1	_	_	_	3
両方会員	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0

2) 随時講習会(センターまたは自宅訪問) 47回 参加者 51人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
依頼会員	4	4	4	6	2	4	5	2	5	7	3	5	5 1

3) 出張会員登録講習会 4回 参加者 43人 (依頼会員) 南区子育て支援課 13人 大阪 (提供会員) さかいチャイルドサポーター研修 4 3 人

大阪府立大学 6人

1回目 10人 2回目 14人

- ○会員の相互援助調整業務
- ○会員の相互接切調整業務
 1)援助依頼の調整業務(依頼に応じて、ふさわしい提供会員を紹介する)
 2)援助活動中の見守り業務(双方の活動が適切に行われているか確認する)
 ○サブリーダーとの連絡調整業務
 1)アドバイザーとサブリーダーの情報交換、ケース研究、行政施策の勉強会等の実施
 2)計6回(4月・6月・9月・11月・1月・3月)
 ○サブリーダー指導業務
 サブリーダーの資質向上をはかる
 (全体研修1回 区別会業を1~2回)

(全体研修1回 区別会議各1~3回)

- ○提供会員・両方会員・依頼会員の区別懇談会、研修会開催業務 1)懇談会の企画と運営(各区ごとに年1回開催)

ANENC	<u> </u>	
区	開催月	主 な 内 容
堺	6月	
中	6月	・区別懇談会(提供・両方会員)か全体交流会 (依頼・提供・両方会員)を実施・提供会員としての悩みや活動の工夫、子育て支援の情報などをみんなで交
東·美原	7月	流する。 ・子どもと楽しむ遊びの紹介、体を動かしてリフレッシュをするなどのミ
西	11月	一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、
南	12月	・会員相互の親睦をはかりながら、地域の子育て支援のネットワーク作りを する。 等
北	1月	१७० च

2) ステップアップ研修会

会員の資質向上のための研修会 計2回(6月、11月) 参加者 45人

- ○提供会員・両方会員研修会 フォローアップ研修として3年毎に1回受講 参加者 257人
- ○全体交流会の開催

各区や地域で年1回開催。平成29年度新たな取組み 参加人数:合計 205人

区	開催月	主な内容
西	7月	人形劇とふれあいあそび
南	8月	親子でふれあいワークショップ
堺·北	10月	ハロウィンの遊びと制作
中·東·美原	12月	クリスマス会と人形劇

○広報紙の発行業務

「センターだより」の発行(年間2回) 関係機関、全会員への配布 5月(41号)・10月(42号) 各8,000部作成

- ○他のセンターとの連絡調整業務
 - 1) 全国ファミリー・サポート・センター研修交流会へ参加
 - 2) リスクマネジメント実践セミナーへの参加

③事業実績

○会員数

25.									
区		堺	中	東	西	南	北	美 原	計 (人)
依頼:	会員	6 8 4	3 0 0	3 2 6	5 8 4	4 5 8	9 2 3	1 2 6	3,401
提供会員		195	1 2 3	1 4 5	166	189	2 2 1	5 2	1,091
両方:	会員	6 7	5 5	6 0	8 1	7 4	9 5	2 3	4 5 5
合	計	9 4 6	4 7 8	5 3 1	8 3 1	7 2 1	1,239	2 0 1	4,947

○活動件数

番号	活動内容	件数	
1	保育所・幼稚園の送り迎え	3,095	
2	子どもの習い事等の場合の援助	3,085	
3	学童の送り迎え	2, 149	
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	874	
5	保育所・幼稚園の登園前の預かりおよび送り	830	
6	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	289	
7	7 学童の登校前の預かり及び送り		
8	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	105	
9	学童の放課後の預かり	9 0	
1 0	その他	1, 198	
	合 計	11, 924	

7. 世帯の自立援助

(1) 大阪府生活福祉資金の貸付と運用 昭和30年10月開始 (資金名称変更:平成2年10月施行)

低所得者、高齢者、障害者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その世帯の経済的自立と 生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営めるよう資金の円滑な運用 を図った。

①大阪府生活福祉資金貸付状況

「単位:件・円]

資金の種類 申込件数と申込金額		決定件数	数と貸付決定金額	
福祉資金	4 0	17, 393, 000	4 0	17, 250, 000
教育支援資金 (教育支援・就学支度)	187	76, 009, 000	182	73, 095, 000
合 計	2 2 7	93, 402, 000	2 2 2	90, 345, 000

②相談件数: 2,868 件 **③完了状况**: 57件

④償還状況

金 額 (円)

- ○大阪府生活福祉資金貸付金校区別償還状況の報告(民生委員児童委員会) [5月]
- ○残高のお知らせ「借受人・連帯借受人」 [8月]

⑤その他

- ○生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告(全民連)10月~12月
- ○生活福祉資金関係会議への参加

都道府県・指定都市社協部課所長会議(全社協) 平成29年4月25日~26日 市区町村社協生活福祉資金貸付担当者会議(府社協) 平成29年11月20日

(2) 大阪府生活福祉資金「離職者支援資金」債権管理と引き上げ準備

平成14年2月より貸付実施してきた「離職者支援資金」の貸付業務は平成21年9月をもって終了し、大阪府社協への債権引き上げ準備と大阪府社協が実施する償還指導への協力を行った。

①償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

②完了状況: 14 件

(3) 大阪府生活福祉資金「総合支援資金」の貸付と運用 平成21年10月開始

失業や減収により生計の維持が困難になり、生活再建のため貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し、

資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

①申込・貸付状況

[単位:件・円]

相談	資金の種類 (内訳)	申込件数		決定件数と貸付金額
	生活支援費	1 4	1 4	6, 461, 000
5 0 0	住宅入居費	0	0	0
	一時生活再建費	1	0	0

「生活支援費貸付金額については、延長分を含むものとする]

②完了状况: 18 件

③償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(4) 「臨時特例つなぎ資金」の貸付と運用

平成21年10月開始

離職者を支援するための公的給付制度・貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、世帯の自立支援を行った。

①**相談件数**: 15件 ②完了状況: 14

③償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(5) 「緊急小口資金」の貸付と運用 平成28年4月開始

一時的な困窮状態にある方に対して、生活・仕事応援センターの継続的な支援を受けることを条件に、必要な資金を 貸し付けることにより対象世帯の自立支援を行った。

①申込·貸付状況

「単	(†	:	件	•	円]

4	9 7	2 4	2 2	1, 819, 000

②完了状况: 1 1 件

③償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(6) 大阪府「小口生活資金」債権引き上げ準備

平成14年4月より貸付実施してきた「小口生活資金」の貸付業務は平成19年3月31日をもって終了し、平成19年12月現在で堺市社協へ全件事務局引き上げし、大阪府社協への債権引き上げ準備と大阪府社協が実施する償還指導への協力を行った。

①償還指導および督促:償還事務・債権整理については大阪府社会福祉協議会が行う。

②完了状況: 1 件

(7) 大阪府生活福祉資金「不動産担保型生活資金」の貸付と運用 平成15年7月開始

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する、原則 6 5 歳以上の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

①申込・貸付状況

[単位:件・円]

相 談	申込件数	決定件数と貸付金額		
1 1 5	2	2	17, 920, 000	

注1)同貸付制度における堺市社協の役割は制度説明、貸付要件確認であり、申込受付・審査・貸付決定・契約締結・償還については大阪府社協が直接行う。

注2)上記の「申込件数」とは申込希望者として大阪府社協へチェックシートを送付した件数。

(8) 大阪府生活福祉資金「要保護世帯向け不動産担保型生活資金」の貸付と運用 平成19年4月開始

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する、原則 6 5 歳以上の要保護の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

①申込状況: 6件

注)同貸付制度における堺市社協の役割は、貸付対象世帯通知書等の受領、受領した書類及び申込書類チェックシートの大阪府社協への送付であり、申込受付・審査・貸付決定・契約締結・償還等については大阪府社協が直接行う。

(9) 「生活復興支援資金」の貸付と運用 平成23年8月開始

東日本大震災等により被災した地域から市内へ被災してきた世帯に対する貸付であり、避難している間に必要となる費用を貸し付けることにより、被災された世帯の復興を支援する。

①償還指導および督促:償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

(10) 堺市「小口更生資金」の貸付と運用 平成19年4月開始

本人又は同一世帯員の傷病、生計中心者の賃金の未払い・遅配等により一時的に生計困難になった世帯に対し、生活資金を貸し付けることにより、世帯の経済的な自立支援を行う。

①相談件数: 268件

(11) 堺市「小口更生資金(小口つなぎ)」の貸付と運用 平成22年4月開始

総合支援資金(生活支援費)の貸付を申し込まれている市民に対し、その貸付が受けられるまで、小口つな ぎ資金貸付金の貸付を受けることにより、自立した生活支援を行った。

①申込・貸付状況

[単位:件・円]

相談件数	申込件数	決定位	件数と貸付金額
2 3	3	3	110,000

②完了状况: 1 2 件

(12) 堺市「ひとり親高等職業訓練促進資金」の貸付と運用 平成28年10月開始

高等職業訓練促進資金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指す市内に居住するひとり親家庭の親に対して、高等職業訓練促進資金を貸し付けることにより資格取得を促進し、自立促進を図った。

①申込・貸付状況 [単位:件・円]

資金の種類	申込件数	決;	定件数と貸付決定金額	契	2約件数と送金額
(内訳)					
入学準備金	1 7	1 7	8, 500, 000	2 0	10,000,000
就職準備金	1 3	1 3	2, 600, 000	1 3	2, 600, 000
合 計	3 0	3 0	11, 100, 000	3 3	12, 600, 000

注) 平成29年度契約件数の中には平成28年度中に申込を受付した件数も含まれる。

8. 各種の援助活動

(1) 高齢者福祉対策事業

①高齢者福祉行事の実施

○堺市高齢者福祉大会への補助

1) 実 施 日: 平成29年10月19日

2)場 所:国際障害者交流センター (ビッグ・アイ)

3)参加人数:980人

4)主 催:堺市/堺市老人クラブ連合会

○堺市高齢者作品展への補助

1) 実 施 日: 平成29年7月8日~12日

2) 場 所: 堺市立東文化会館

3)参加人数:995人

4)主 催:堺市老人クラブ連合会

(2) 青少年児童福祉対策事業

①第66回児童福祉施設臨海学舎の実施

○ 目 的: 堺市内にある児童福祉施設で生活している子どもたちが一堂に集まり、海のプログラムを通して自然環境に親しみ、グループ活動の楽しさを味わうなかで、子どもたちがありのままの自分を発見し、可能性を発揮できる機会となることを目的として実施。

○ 実施 日:平成29年7月26日 ~28日の2泊3日 ○ 実施場所:京都府舞鶴市字野原海岸(8カ所の民宿に分宿)

○ 参加施設:児童養護施設=東光学園、愛育社、泉ヶ丘学院、清心寮、ハピネス・ハーク

○ 準備のための諸会合の開催

 1) 準備委員会
 平成29年4月21日
 堺市総合福祉会館
 17人

 2) 現地下見
 平成29年5月10日
 野原海岸
 6人

 3) 実行委員会
 平成29年5月27日
 堺市総合福祉会館
 21人

 平成29年7月4日
 泉ヶ丘学院
 36人

○実 施 内 容

0 / 1 / 1		
1日目(平成29年7月26日)	2日目(平成29年7月27日)	3日目(平成29年7月28日)
• 開校式	・朝の集い	・フリータイム
・浜辺の集い	・水泳(認定テスト)	・閉校式
・水泳	・グループタイム(花火)	

○ 参加人数: 236人(児童 167人、職員 64人、社協・行政関係者ほか 5人)

②一日里親事業への補助

○実 施 日:平成29年7月26日・9月26日

○実 施 場 所:天保山ハーバービレッジ (大阪市港区)

○参 加 施 設:東光学園・愛育社・泉ヶ丘学院・和泉幼児院

○参 加 人 員:民生委員児童委員・主任児童委員21人/施設入所幼児19人/施設職員5/行政職員1人

社協職員2人

○主 催:堺市民生委員児童委員連合会

(3) 心身障害者福祉対策事業

①障害者団体への運営補助

(4) 母子等福祉対策事業

①堺市母子福祉団体等への運営補助

(5) 社会福祉施設対策事業

①社会福祉施設との連絡調整

○堺市社会福祉施設協議会運営への協力

1)施設協議会の組織:高齢者福祉施設、児童福祉施設、障害者福祉施設、女性保護施設、更生保護施設等

○正会員施設数: 191施設

○賛助会員施設数: 24施設 (事務局の運営協力)

2) 常任委員会の開催: 4回 委員の数25人

3)専門委員会(企画・研修・広報編集)の開催: のべ10回 委員数:5~6人

②社会福祉施設職員研修会への協力

○実 施 日:平成29年11月22日

○実施場所:ホテル・アゴーラ リージェンシー堺

○参加人数:92人

○研修内容:「大人のためのテーブルマナー」

講師:アゴーラ・ホスピタリティーズコーポレートソムリエ 亀澤 昭雄 氏

リフレッシュ体操「その場でできるストレッチと体幹トレーニング」

講師:フィットネス インストラクター 中島 友美 氏

「今、話題のマインドフルネスを社会福祉の専門職として活かす」

講師:日本マインドフルライフ協会 大賀 英史 氏

(6) 更生保護福祉対策事業

- ①社会を明るくする運動への協力
 - ○運動の強調期間 平成29年7月1日から7月31日まで
 - ○社会を明るくする運動堺市推進委員会事務局の開設
 - ○社会を明るくする運動堺市大会の開催協力
 - ○運動の内容: すべての国民が犯罪や非行の防止と、立ち直りについて考え、それぞれの立場で力を合わせて、

犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうという全国的な運動で、堺市では、関係機関・諸団体 により推進委員会を結成し、堺市大会、講演会、映画会、地域集会の開催協力や、堺市立小中学

校生徒を対象として作文コンテストによる啓発に協力した。

○堺市大会 : 平成29年7月3日 場所: 堺市総合福祉会館ホール 参加人数:400人

○作文コンテスト:参加校数 市内小中学校 138校

②更生保護団体・福祉団体の連絡調整, 運営補助

(7) 生活福祉対策事業

①堺市校区民生委員児童委員長研修会への補助

○実 施 日:平成29年5月19日 (ホテル・アゴーラ リージェンシー堺)

○内 容:テーマ「校区民生委員児童委員会の運営と委員長の役割について」

<講師>桃山学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授 石田 易司 氏

○参加人数:88人

○主 催:堺市民生委員児童委員連合会

②生活福祉関係団体への運営補助

(8) 保健福祉対策事業

①福祉関係団体への運営補助

9. たすけあい運動の推進

(1) 共同募金運動への協力

①実 施 期 間: 平成29年10月1日から12月31日まで

②実施主体: 大阪府共同募金会堺地区募金会

9 4 校区募金会、地区募金会事務局(堺市社会福祉協議会事務局職員)

③関係諸会合: 堺地区募金会理事会(3回) 堺地区募金会評議員会(2回)

堺地区募金会実施打合会の開催 出席 118人

④参加協力者: 学校募金 市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等212校園

街頭募金 街頭募金協力団体38団体、実施場所延べ76ヶ所、協力者延べ1,441人

⑤募金実績額

【平成29年度 共同募金 堺地区実績表】 目標額 56,460,000円 [単位:円]

戸別募金	学校募金	街頭募金	バッジ募金	広域募金	合計額	達成率
37, 435, 955	1, 969, 993	6, 745, 167	4, 097, 000	299, 228	50, 547, 343	89.5 %

(2)歳末たすけあい運動への協力

①実 施 期 間: 平成29年12月1日から12月31日まで

②実施主体: 大阪府共同募金会堺地区募金会

③啓発宣伝: ポスター及び宣伝チラシの作成・配布

④歳末たすけあい運動収支報告

[収入の部]

1. 堺地区募金会受領分

2. 校区募金会受領分

4,240,003円 16,184,664円

20, 424, 667円

収 入 合 計

[支出の部]

1. 校区内の地域福祉活動へ

2. 歳末見舞金として

1) 障害福祉サービス事業所 [135ヶ所]

2) 老人福祉施設 [38ヶ所]

3) 民間こども園・保育園等 [89ヶ所]

4) 児童養護施設等 [6ヶ所]

5) 更生保護施設 [1ヶ所]

3. 地域福祉情報啓発推進事業へ

4. 生活困窮者緊急支援事業へ

5. 事 務 費

14, 251, 738円

3, 130, 000円

1, 350, 000円

380,000円

890,000円

500,000円

10,000円

2, 522, 923円

100,000円

420,006円

420,00

支出合計

20, 424, 667円

※物品の収支報告 [受け入れ] 5件5品 [配 分] 10ヶ所

(3)年間たすけあい運動

寄付金品受入・配分内訳

寄付金	63件	4,891,772円
	28件	10,409点
物品		配分先内訳) 社施設等へ

10. その他の受託事業

(1) 福祉団体等の事務受託

①堺市民生委員児童委員連合会 (昭和35年~事務受託)

②堺 民 友 会 (昭和62年~事務受託)

③堺市保護司会連絡協議会 (昭和30年~事務受託)

④堺市保護協会 (昭和30年~事務受託)

⑤堺 保 友 会 (平成 3年~事務受託) **⑥堺市更生保護女性会** (昭和63年~事務受託)

⑦堺児童福祉協会 (平成24年~事務受託)

11. 福祉団体等との連携

(1) 堺市献血推進協議会への協力

①堺市献血推進協議会への事業助成

②広報活動 街頭広報活動

愛の献血推進運動 昭和44年11月 開始

○7月 13日	愛の血液たすけあい運動月間	堺東駅前	参加協力1人
○7月 18日	ı,	中区役所及び深井駅前	参加協力1人
○7月 18日	"	イトーヨーカドー津久野店	参加協力1人
○12月 6日	大阪府献血推進月間	東区役所及び萩原天神駅周辺	参加協力1人
○12月 7日	JJ	中百舌鳥駅出入口付近	参加協力1人
○12月 15日	ı,	美原区役所	参加協力1人
○12月 19日	ı,	南区役所及び泉ヶ丘駅周辺	参加協力1人

12. 堺市総合福祉会館の管理運営

堺市総合福祉会館は、地域福祉を推進する民間福祉団体・機関の拠点施設として、広く住民福祉の増進に寄与するこ とを目的に昭和61年11月から開設している。

(1) 会館施設の概要

①構造等

○所 在 地 堺区南瓦町2番1号

1,918.58 m² 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階 塔屋付 ○構 ○敷地面積

○建築のベ床面積 8,678.56㎡ $1, 420. 55 \text{ m}^2$ ○建築面積

○着 工 日 2,368,255千円 ○総 工 費 昭和59年9月8日 ○開館日 ○竣 工 日 昭和61年7月31日 昭和61年11月 4日

②開館時間等

○開館時間 午前9時~午後9時

○休 館 第2、第4月曜日 祝日及び年末・年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

社会福祉施設は、第2、第4月曜日(ただし、障害者(児)福祉センターの一部については日曜日並びに土曜日 とする。又、娯楽室は除く。) 祝日及び年末・年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

(2) 一般貸室

開館日の内の第2・第4月曜日を除く日において、一般貸室業務を行う。

①室別使用日数及び稼働率

(年間使用可能日数 319日・区分数 957区)

使用数	使用日数	稼働率	使用区分数	女・稼働率	使用区分数の内訳				
					会員の値	吏用区分	一般の仮		
室名	日 数	稼働率(%)	区分数	稼働率(%)	区分数	(%)	区分数	(%)	
ホール	180	56.4	344	35. 9	106	30.8	237	69. 2	
大 研 修 室	289	90.6	627	65. 5	380	60.6	247	39. 4	
第 1 会議室	302	94. 7	674	70.4	490	72. 7	184	27.3	
第 2 会議室	289	90.6	625	65. 3	407	65. 1	218	34. 9	
第 3 会議室	287	90.0	585	61.1	366	62.6	219	37.4	
第 4 会議室	307	96. 2	742	77.5	241	32. 5	501	67.5	
第 5 会議室	295	82.5	685	71.6	237	34. 6	448	65. 4	
和室	223	69. 9	383	40.0	99	25.8	284	74. 2	
研 修 室	303	95.0	685	71.6	471	68.8	214	31.2	
屋上ひろば	38	12.0	44	5. 0	0	0	44	5. 0	
平均稼働率	275	86. 2	594	62. 1	311	52. 3	284	47.7	
前年度平均 (参考)	282	88. 1	629	65. 1	319	50.7	310	49.3	

(平均稼働率は屋上ひろばを除く)

使用済区分数

○稼 働 率=

 $- \times 1 \ 0 \ 0 \ (\%)$ 使用可能区分数

< 1日の使用区分数は、午前・午後・夜間の3区分>

会員(一般)の使用区分数 $- \times 1 \ 0 \ 0 \ (\%)$

○会員及び一般の使用率=

全体の区分数

②利用者別使用件数 (単位:件)

		社協会	員団体												
室 名	福祉関 係機関 ・団体	福祉の 当事者	その他 関 襲 関	小 計	他の 福祉 団体	官公署	文化団体	私企業	労働組合	マスコミ	経済団体	地域団体	個・の	小 計	合 計
ホール	29	24	9	62	26	68	30	21	0	0	1	1	2	149	211
大研修室	179	56	16	251	23	56	40	26	0	0	27	4	6	182	433
第1会議室	315	115	3	433	27	3	56	43	0	0	21	0	11	161	594
第2会議室	239	92	0	331	59	9	53	40	0	0	16	3	2	182	513
第3会議室	204	87	3	294	29	15	47	42	0	0	32	3	5	173	467
第4会議室	162	37	3	202	88	23	251	32	0	0	19	2	1	416	618
第5会議室	154	16	8	178	43	21	211	49	0	0	18	1	3	346	524
和 室	37	38	2	77	12	7	153	42	0	0	8	0	1	223	300
研修室	352	67	2	421	30	6	94	35	0	0	18	1	2	186	607
屋上ひろば	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	36	0	38
計	1,671	532	46	2, 249	337	208	935	330	0	0	160	15	33	2, 018	4, 267
前年度計 (参考)	1,681	560	51	2, 292	397	211	1, 025	398	0	0	159	19	56	2, 265	4, 557
構成比(%)				50.3	8. 7	4. 6	22. 5	8. 7	0.0	0.0	3. 5	0.4	1. 2	49. 7	100. 0

注) 1団体が1室を1日1回使用で1件とする

(計、構成比は屋上ひろばを除く)

③目的別使用件数及び利用人数

③目的別使用	件数及び利用	月人数				(単位:件)	(単位:人)
室 名	会議	講習会 研修	趣味の会	音 楽 演奏会	映画演劇	その他	合 計	延べ利用人数
ホール	22	88	22	30	3	46	211	36, 844
大研修室	142	238	19	0	0	34	433	30, 330
第1会議室	187	331	38	0	0	38	594	12, 024
第2会議室	191	234	31	0	0	57	513	8, 786
第3会議室	155	240	32	0	0	40	467	10, 829
第4会議室	139	276	156	0	0	47	618	7, 063
第5会議室	143	213	115	0	0	53	524	5, 399
和 室	68	117	97	0	0	18	300	2,848
研 修 室	228	273	77	0	0	28	606	8, 199
屋上ひろば	0	0	0	0	0	38	38	277
計	1, 275	2,010	587	30	3	361	4, 266	122, 322
前年度計 (参考)	1, 303	2, 241	612	50	8	343	4, 557	133, 455
構成比(%)	29. 9	47. 1	13.8	0.7	0.1	8.5	100.0	

(計、構成比は屋上ひろばを除く)

(3) 社会福祉センター管理運営

①室別利用日数及び利用率

施設	室 名	利用可能日数	利 用 日 数	利 用 率
母子	ちびっこルーム	247	105	43%
福障	創作室	219	112	51%
福障 社害 者	プレイルーム	230	146	63%
ンター(児)	ラウンジ	318 225		71%
	小計 (延日数)	767	483	63%
\	大広間	318	297	93%
セ老ン人	和室1・2	318	196	62%
ン タ 福 ー 社	娯楽室	290	290	100%
1 1112	小計 (延日数)	926	783	85%
合	計 (延日数)	1, 940	1, 371	71%
	前年度合計(参考)	1, 948	1, 314	67%

②社会福祉施設 利用者利用件数及び人数

<u> </u>	上云佃灿旭的	7.37.13.	₽ (T3/13 1)	剱及い八	<i>></i> >										
施	<u> </u>	平成 2	28年				-	平 成	29 年	Ē				前年	= LL
	室 名	言	+	登録団体		社協	社協内部		官公庁		般	計	+	削斗	-10
設	名	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
母子	ちびっこ ルーム	75	592	0	0	44	410	0	0	67	581	111	991	148%	167%
	創作室	117	998	111	963	4	76	0	0	0	0	115	1,039	98%	104%
福 隆 害 者	プレイ ルーム	178	3, 175	110	1, 469	30	601	28	730	0	0	168	2,800	94%	88%
ンター	ラウンジ	290	4, 585	270	4, 101	7	190	2	15	0	0	279	4, 306	96%	94%
'	小計	585	8, 758	491	6, 533	41	867	30	745	0	0	562	8, 145	96%	93%
	大広間	480	5, 819	513	5, 991	4	130	0	0	0	0	517	6, 121	108%	105%
センター	和室 1・2	215	1, 959	228	2, 201	3	60	0	0	0	0	231	2, 261	107%	115%
タ福ー祉	娯楽室	291	6, 119	0	0	0	0	0	0	288	5, 628	288	5, 628	99%	92%
	小 計	986	13, 897	741	8, 192	7	190	0	0	288	5, 628	1,036	14,010	105%	101%
合	計	1,646	23, 247	1,232	14, 725	92	1, 467	30	745	355	6, 209	1, 709	23, 146	104%	100%
前年度	合計 (参考)	1,515	21, 785	1, 186	14, 241	65	1, 182	46	1, 203	349	6,621	1,646	23, 247	109%	107%

(4) 福祉団体・関係機関の事務室利用

	11/11		
福祉機関・団体の名称	使 用 面	積 (m²)	当初使用日
堺市職員能力開発センター	5 階の一部	396.97m^2	昭和61年11月1日
堺市老人クラブ連合会	4階の一部	$62.48\mathrm{m}^2$	昭和61年11月1日
堺障害者団体連合会	3階の一部	68.69m^2	昭和61年11月1日
生活支援センター「しんしょうれん」	3 階の一部	24.716 m ²	平成19年 4月1日
堺市遺族会	3階の一部	18.07m^2	平成27年 1月1日
堺市母子寡婦福祉会	2階の一部	$43.86\mathrm{m}^2$	昭和61年11月1日
堺市民活動サポートセンター	2階の一部	395.14m^2	平成16年 7月1日
堺市市民活動コーナー	1 階の一部	$47.074m^{2}$	平成24年 8月1日

(5) 会館の防災対策

①防災管理委員会の開催

開催日	会 議 の 内 容	出席人員
平成29年7月18日	1. 消防計画について	1.0.1
(第1回)	2. 平成29年度第1回消防訓練の実施について	12人

②消防訓練の実施

** -	ルニの相点	訓练の出家	42 tm 1 日
実施日	火元の想定	訓練の内容	参加人員
平成29年7月24日 (第62回)	3 階 給湯室	1.総合訓練 発見、通報訓練、ホール等全館利用者 100人(想定)の 避難誘導訓練、消火訓練 2.防火講習(水消火訓練、消火栓の説明)	3 3人
平成30年2月26日 (第63回)	4 階 給湯室	1. 部分訓練 発見、通報訓練、ホール等全館利用者 100人(想定) の避難誘導訓練	3 2 人

(6) 会館の維持管理及び中長期保全計画改修工事

①平成29年度 堺市総合福祉会館 地階・7階熱源設備外更新工事

○地階・7階熱源設備外更新工事監理業務 株式会社 E&Sエンジニアリング

○地階·7階熱源設備外更新工事請負業務 株式会社 佐藤水道工業所

○工事期間 平成29年6月一日から平成29年12月8日

②平成29年度 堺市総合福祉会館 その他改修工事

○6階トイレ改修工事設計業務 1級建築士事務所木村総合設計

○6階トイレ改修工事(2)請負業務 株式会社 アーキット○6階トイレ改修工事(2)工事期間 平成29年12月18日から平成30年2月16日

○防犯カメラ改修工事設計業務 ※平成28年度電気設備設計図書の一部を充当

○防犯カメラ改修工事請負業務ジャトー株式会社

○防犯カメラ改修工事期間 平成29年12月26日から平成30年3月20日

○トイレ呼出装置及びシステム改修外工事設計業務 オフィスM ○トイレ呼出装置及びシステム改修外工事請負業務 NTEC

○トイレ呼出装置及びシステム改修外工事期間 平成30年2月20日から平成30年3月20日

③その他設備維持管理のための修繕等

○排煙窓改修工事 株式会社 堺工務店

○3階創作室陶芸窯ヒーター交換修理 株式会社 エディカル

○地下駐車場出庫センサー取替修理 株式会社 小山電気商会○消防設備不良箇所取替修理 株式会社 大洋理研防災 株式会社

○各階トイレ便座・バルブ等修理 上島ポンプ水道工業所

○全館設置消火器の取替43本 大洋理研防災 株式会社

○7月~ホール空調機故障対応(冷風機レンタル、健康維持用消耗品、使用料還付等) 他各種対応

④その他管理運営のための長期継続委託業務 入札実施

○堺市総合福祉会館舞台関係業務:期間 平成30年度から平成32年度 有限会社 南海ステージ

○堺市総合福祉会館機械警備業務:期間 平成30年度から平成35年度 コスモ警備保障 株式会社

決算報告

平成29年度 社会福祉法人 堺市社会福祉協議会 決 算 総 括 表

法 人 全 体

(社会福祉事業 + 公益事業)

収 入 総 額

支 出 総 額

1, 362, 183, 330 円

1, 270, 014, 442 円

事業活動による収入 1,271,136,270円 施設整備等による収入 0円 その他の活動による収入 91,047,060円 事業活動による支出 1,230,182,927円 施設整備等による支出 7,333,609円 その他の活動による支出 32,497,906円

※全内部取引を消去した額

当期資金収支差額 前期末支払資金残高 当期末支払資金残高 次期繰越活動増減差額

92, 168, 888 円

110,675,382 円

202,844,270 円

526, 888, 015 円

社会福祉事業

(地域福祉事業拠点区分)

収 入 総 額 1,009,325,953円

(うち事業区分外取引) (18,399,000円)

支 出 総 額 993,772,360円

当期資金収支差額
 15,553,593円(資金収支計算書)
 前期末支払資金残高
 89,146,353円(資金収支計算書)
 当期末支払資金残高
 104,699,946円(資金収支計算書)
 次期繰越活動増減差額
 487,335,332円(事業活動計算書)

公益事業

(地域包括支援センター事業拠点区分 + ひとり親家庭支援事業拠点区分)

収 入 総 額 371,256,377円

支 出 総 額 294,641,082円

(うち事業区分外取引) (18,399,000円)

当期資金収支差額 76,615,295円(資金収支計算書)

前期末支払資金残高 21,529,029 円 (資金収支計算書)

当期末支払資金残高 98,144,324円(資金収支計算書)

次期繰越活動増減差額 39,552,683 円 (事業活動計算書)

法人単位資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
П	会費収入	9,610,000	9,611,713	1,713	
H	寄附金収入	3,560,000	4,891,772	1,331,772	
	经常经費補助金収入	700,627,000	657,081,141	43,545,859	
l I.,	受託金収入	512,602,000	514,044,094	1,442,094	
43	事業収入	51,453,000	51,309,046	143,954	
	負担金収入	27,154,000	27,129,397	24,603	
鮤	受取利息配当金収入	1,676,000	1,754,653	78,653	
适	その他の収入	4,196,000	5,314,454	1,118,454	
業活動による収	事業活動収入計(1)	1,310,878,000	1,271,136,270	39,741,730	
	人件費支出	764,451,000	761,651,178	2,799,822	
S	事業費支出	129,423,000	126,796,070	2,626,930	
収	事務費支出	223,904,000	223,004,378	899,622	
刺	貸付事業支出	16,500,000	12,600,000	3,900,000	
	助成金支出	102,338,000	102,303,868	34,132	
	負担金支出	628,000	596,333	31,667	
	その他の支出	3,900,000	3,231,100	668,900	
ΙL	事業活動支出計(2)	1,241,144,000	1,230,182,927	10,961,073	
事	¥ <td>69,734,000</td> <td>40,953,343</td> <td>28,780,657</td> <td></td>	69,734,000	40,953,343	28,780,657	
施以設力	双施設整備等収入計(4)	0	0	0	
備	固定資産取得支出	1,539,000	1,514,716	24,284	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	5,905,000	5,818,893	86,107	
	施設整備等支出計(5)	7,444,000	7,333,609	110,391	
よる収支	a設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	7,444,000	7,333,609	110,391	
そ』	積立資産取崩収入	28,896,000	17,827,532	11,068,468	
のば	その他の活動による収入	69,640,000	73,219,528	3,579,528	
他	、その他の活動収入計(7)	98,536,000	91,047,060	7,488,940	
옕	基金積立資産支出	0	0	0	
活動	積立資産支出	32,509,000	32,407,906	101,094	
間出	その他の活動による支出	90,000	90,000	0	
ᆹ	その他の活動支出計(8)	32,599,000	32,497,906	101,094	
る収支	Fの他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	65,937,000	58,549,154	7,387,846	
予備	費支出(10)	15,000,000	0	15,000,000	
当期	資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	113,227,000	92,168,888	21,058,112	
前期	末支払資金残高(12)	110,677,000	110,675,382	1,618	
	木文仏真並戏词(12) 末支払資金残高(11)+(12)	223,904,000	202,844,270	21,059,730	
二州	小又近只亚邓问(11/11/14/	220,304,000	202,044,270	21,000,730	

法人単位事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

_		# 0 1 0	\\ \(\frac{1}{2} \cdot \frac\	**	1 20 (4) (5)	(単位:円)
Н		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
		会費収益	9,611,713	10,623,000	1,011,287	
		寄附金収益	4,891,772	2,285,612	2,606,160	
		経常経費補助金収益	657,081,141	647,794,745	9,286,396	
		受託金収益	514,044,094	477,781,581	36,262,513	
		事業収益	51,309,046	53,331,081	2,022,035	
Ш		負担金収益	27,129,397	27,834,039	704,642	
焇		その他の収益	5,314,454	4,771,969	542,485	
ビス活動増減	_	サービス活動収益計(1)	1,269,381,617	1,224,422,027	44,959,590	
勮		人件費	746,054,722	745,826,633	228,089	
増	ļ	事業費	126,796,070	126,657,074	138,996	
		事務費	223,004,378	208,645,235	14,359,143	
စ္ကု	費	助成金費用	102,303,868	102,952,067	648,199	
삐	用[負担金費用	596,333	487,000	109,333	
H		減価償却費	50,324,042	50,630,274	306,232	
ΙI		国庫補助金等特別積立金取崩額	16,684,279	16,738,390	54,111	
Ιİ		サービス活動費用計(2)	1,232,395,134	1,218,459,893	13,935,241	
	_	- ビス活動増減差額(3)=(1)-(2)	36,986,483	5,962,134	31,024,349	
		受取利息配当金収益	1,754,653	1,736,896	17,757	
lil	쑀	サービス活動外収益計(4)	1,754,653	1,736,896	17,757	
Ľ						
ビス活動外景	費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
動外機	サ·	ービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,754,653	1,736,896	17,757	
/増減の部						
経:	党均	· 曾減差額(7)=(3)+(6)	38,741,136	7,699,030	31,042,106	
Ť		施設整備等補助金収益	0	800,000	800,000	
ΙI		固定資産受贈額	880,000	0	880,000	
		固定資産売却益	0	9,999	9,999	
啎		その他の特別収益	87,980,366	1,443,619	86,536,747	
볟		特別収益計(8)	88,860,366	2,253,618	86,606,748	
特別増減		固定資産売却損・処分損	32	22	10	
の		国庫補助金等特別積立金積立額	73,195,528	800,000	72,395,528	
		その他の特別損失	73,133,320	1,186,579	1,186,579	
H		特別費用計(9)	73,195,560	1,986,601	71,208,959	
	_	付加負用 (ッ) 引増減差額(10)=(8)-(9)	15,664,806	267,017	15,397,789	
		可培成差額(10)=(o)-(9) 前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	54,405,942	7,966,047	46,439,895	
				, ,		
		税、住民税及び事業税(12) 対策調整額(42)	3,231,100	3,193,500	37,600	
		说等調整額(13)	0	4 770 547		
		括動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	51,174,842	4,772,547	46,402,295	
		期繰越活動増減差額(15)	490,293,547	514,489,123	24,195,576	
繰	⊒j	期末繰越活動増減差額 6)=(14)+(15)	541,468,389	519,261,670	22,206,719	
枓	(16	5)=(14)+(15)				
1千千1		本金取崩額(17)	0	0	0	
		金取崩額(18)	0	0	0	
긺		の他の積立金取崩額(19)	17,827,532	2,343,049	15,484,483	
減差	_	その他の積立金取崩額	17,827,532	2,343,049	15,484,483	
頟		の他の積立金積立額(20)	32,407,906	31,311,172	1,096,734	
<u>の</u>		その他の積立金積立額	32,407,906	31,311,172	1,096,734	
미	次	期繰越活動増減差額	526,888,015	490,293,547	36,594,468	
Ш	(21)=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)				

法人単位貸借対照表 平成30年03月31日現在

	資産の部			負債の部							
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減				
流動資産	299,661,805	253,282,087	46,379,718	流動負債	140,463,785	183,477,595	△ 43,013,810				
現金	226,000	288,000	Δ 62,000	事業未払金	53,153,468	39,983,036	13,170,432				
預貯金	243,014,066	206,124,389	36,889,677	未払法人税等	3,231,100	3,193,500	37,600				
事業未収金	51,052,161	44,287,953	6,764,208	1年以内返済予定リース債務	6,179,472	5,635,188	544,284				
未収金	0	16,962	Δ 16,962	未返還金	30,975,885	9,219,966	21,755,919				
未収補助金	4,165,000	1,296,000	2,869,000	預り金	43,692	85,351	△ 41,659				
貯蔵品	96,240	83,184	13,056	職員預り金	9,328,390	2,979,119	6,349,271				
立替金	96,992	62,594	34,398	前受金	85,000	87,145,733	Δ 87,060,733				
前払金	1,011,346	1,123,005	Δ 111,659	賞与引当金	37,466,778	35,235,702	2,231,076				
仮払金	0	0	0								
固定資産	1,635,925,308	1,650,185,316	Δ 14,260,008	固定負債	206,968,925	239,521,496	Δ 32,552,571				
基本財産	925,607,986	963,779,542	△ 38,171,556	リース債務	12,445,740	12,461,436	△ 15,696				
定期預金	7,370,000	7,370,000	0	退職給付引当金	194,523,185	227,060,060	△ 32,536,875				
建物	918,237,986	956,409,542	△ 38,171,556	負債の部合計	347,432,710	422,999,091	△ 75,566,381				
その他の固定資産	710,317,322	686,405,774	23,911,548	純資産の部							
構築物	28,872,588	31,695,884	Δ 2,823,296	基本金	7,370,000	7,370,000	0				
機械及び装置	151,255	188,705	△ 37,450	基本金	7,370,000	7,370,000	0				
車輌運搬具	1,462,245	1,621,489	Δ 159,244	基金	391,117,025	391,117,025	0				
器具及び備品	4,901,488	5,035,280	Δ 133,792	福祉ボランティア基金	133,149,660	133,149,660	0				
有形リース資産	18,148,932	17,742,456	406,476	福祉事業基金	257,967,365	257,967,365	0				
ソフトウェア	1,892,880	2,480,400	△ 587,520	国庫補助金等特別積立金	423,299,554	366,788,305	56,511,249				
長期貸付金	24,200,000	11,600,000	12,600,000	国庫補助金等特別積立金	423,299,554	366,788,305	56,511,249				
長期預け金	1,100	25,100	Δ 24,000	その他の積立金	239,479,809	224,899,435	14,580,374				
基金積立資産	391,117,025	391,117,025	0	職員退職給付積立金	116,391,812	101,875,526	14,516,286				
積立資産	239,479,809	224,899,435	14,580,374	財政調整積立金	38,762,516	38,762,516	0				
差入保証金	90,000	0	90,000	災害積立金	10,000,000	10,000,000	0				
				交通遺児就学支援資金積立金	46,000,917	45,936,829	64,088				
				年間助け合い運動積立金	28,324,564	28,324,564	0				
				次期繰越活動増減差額	526,888,015	490,293,547	36,594,468				
				(うち当期活動増減差額)	51,174,842	4,772,547	46,402,295				
				純資産の部合計	1,588,154,403	1,480,468,312	107,686,091				
資産の部合計	1,935,587,113	1,903,467,403	32,119,710	負債及び純資産の部合計	1,935,587,113	1,903,467,403	32,119,710				

資金収支内訳表

(自)平成29年04月01日

(至)平成30年03月31日

	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人全体合計
	会費収入	9,611,713	0	0,0,		9,611,713
	寄附金収入	4,891,772	0	1,001,772		4,891,772
	経常経費補助金収入	641,679,436	15,401,705			657,081,141
	受託金収入	272,107,670	241,936,424			514,044,094
⁴⁾	事業収入	28,358,906	22,950,140	51,309,046		51,309,046
	負担金収入	9,363,397	17,766,000			27,129,397
事業活動による収支	受取利息配当金収入	1,754,073	580			1,754,653
适	その他の収入	5,308,454	6,000	5,314,454		5,314,454
駟	事業活動収入計(1)	973,075,421	298,060,849	1,271,136,270		1,271,136,270
الم	人件費支出	533,784,354	227,866,824	761,651,178		761,651,178
る	事業費支出	96,457,722	30,338,348			126,796,070
图	事務費支出	222,225,896	778,482	223,004,378		223,004,378
世	貸付事業支出	0	12,600,000	12,600,000		12,600,000
#	助成金支出	102,303,868	0	102,303,868		102,303,868
	負担金支出	596,333	0	596,333		596,333
	その他の支出	0	3,231,100	3,231,100		3,231,100
	事業活動支出計(2)	955,368,173	274,814,754	1,230,182,927		1,230,182,927
	業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	17,707,248	23,246,095	40,953,343		40,953,343
施以設入整	施設整備等収入計(4)	0	0	0		0
備」	固定資産取得支出	1,257,676	257,040	1,514,716		1,514,716
	ファイナンス・リース債務の返済支出	4,648,605	1,170,288	5,818,893		5,818,893
	施設整備等支出計(5)	5,906,281	1,427,328	7,333,609		7,333,609
る収支	設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	5,906,281	1,427,328	7,333,609		7,333,609
	積立資産取崩収入	17,827,532	0	17,827,532		17,827,532
そり	事業区分間繰入金収入	18,399,000	0	18,399,000	18,399,000	0
伽入	その他の活動による収入	24,000	73,195,528	73,219,528		73,219,528
の	その他の活動収入計(7)	36,250,532	73,195,528	109,446,060	18,399,000	91,047,060
の 活 動	基金積立資産支出	0	0	0		0
剿	積立資産支出	32,407,906	0	32,407,906		32,407,906
による収支	事業区分間繰入金支出	0	18,399,000			0
ISI [™]	その他の活動による支出	90,000	0			90,000
쌓	その他の活動支出計(8)	32,497,906	18,399,000	50,896,906	18,399,000	
	・の他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,752,626	54,796,528			58,549,154
	資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	15,553,593	76,615,295	92,168,888		92,168,888
前期	末支払資金残高(11)	89,146,353	21,529,029	110,675,382		110,675,382
当期	末支払資金残高(10)+(11)	104,699,946	98,144,324	202,844,270		202,844,270

事業活動内訳表

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

						(+12.13)
	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人全体合計
П	会費収益	9,611,713	0	9,611,713		9,611,713
Ιİ	寄附金収益	4,891,772	0	4,891,772		4,891,772
	経常経費補助金収益	641,679,436	15,401,705			657,081,141
1 45	受託金収益	272,107,670	241,936,424			514,044,094
	事業収益	28,358,906	22,950,140			51,309,046
ᄞ	負担金収益	9,363,397	17,766,000			27,129,397
	その他の収益	5,308,454	6,000			5,314,454
ス	サービス活動収益計(1)	971,321,348	298,060,269			1,269,381,617
温	人件費	518,354,929	227,699,793			746,054,722
ビス活動増減	事業費	96,457,722	30,338,348			126,796,070
減	事 務費	222,225,896	778,482			223,004,378
の農	助成金費用	102,303,868	0			102,303,868
門原	負担金費用	596,333	0	596,333		596,333
	減価償却費	48,651,589	1,672,453			50,324,042
11	国庫補助金等特別積立金取崩額	16,684,279	0	16,684,279		16,684,279
11	サービス活動費用計(2)	971,906,058	260,489,076			1,232,395,134
╽╞	ナービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	584,710	37,571,193			36,986,483
11/1/2	受取利息配当金収益	1,754,073	580			1,754,653
	(文本代心配当並状血 サービス活動外収益計(4)	1,754,073	580			1,754,653
$\square \vdash \vdash$		 	300	1,734,033		1,734,000
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0		0
默 外 大	ナービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,754,073	580	1,754,653		1,754,653
増	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			, ,		, ,
増減の部						
立口						
		4 400 000		00 =11 100		00 = 11 100
経済	5. 增減差額(7)=(3)+(6)	1,169,363	37,571,773	38,741,136		38,741,136
	施設整備等補助金収益	0	0	0		0
	固定資産受贈額	880,000	0	880,000		880,000
	双 <u>固定資産売却益</u>	0	0	0		0
特	事業区分間繰入金収益	18,399,000	0	10,000,000	18,399,000	
別	その他の特別収益	14,784,838	73,195,528			87,980,366
増_	特別収益計(8)	34,063,838	73,195,528		18,399,000	
戸の	固定資産売却損・処分損	32	0	32		32
部禮	国庫補助金等特別積立金積立額	0				73,195,528
	事業区分間繰入金費用	0	18,399,000	18,399,000	18,399,000	0
	その他の特別損失	0	0	0		0
<u> </u>	特別費用計(9)	32	91,594,528			
<u> </u> 特	事業区分間繰入金収益 その他の特別収益 特別収益計(8) 固定資産売却損・処分損 国庫補助金等特別積立金積立額 事業区分間繰入金費用 その他の特別損失 特別費用計(9) 特別増減差額(10)=(8)-(9)	34,063,806	18,399,000			15,664,806
176 7		35,233,169	19,172,773			54,405,942
	、税、住民税及び事業税(12)	0	3,231,100	3,231,100		3,231,100
	· 税等調整額(13)	0	0	0		0
	月活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	35,233,169				51,174,842
	前期繰越活動増減差額(15)	466,682,537	23,611,010			490,293,547
	á期末繰越活動増減差額	501,915,706	39,552,683	541,468,389		541,468,389
	16)=(14)+(15)					
	基本金取崩額(17)	0	0			0
	基金取崩額(18)	0	0			0
遺る	その他の積立金取崩額(19)	17,827,532	0	17,827,532		17,827,532
差	その他の積立金取崩額	17,827,532	0	17,827,532		17,827,532
額る	その他の積立金積立額(20)	32,407,906	0	32,407,906		32,407,906
	その他の積立金積立額	32,407,906	0			32,407,906
	· 以期繰越活動増減差額	487,335,332	39,552,683			526,888,015
	21)=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)	<u> </u>				

貸借対照表内訳表

平成30年03月31日現在

	i				
勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人全体合計
流動資産	179,620,578	120,041,227	299,661,805		299,661,805
現金	226,000	0	226,000		226,000
預貯金	134,008,011	109,006,055	243,014,066		243,014,066
事業未収金	41,775,101	9,277,060	51,052,161		51,052,16
未収金	0	0			(
未収補助金	2,625,000	1,540,000	4,165,000		4,165,000
貯蔵品	96,240	0			96,240
立替金	0	96,992			96,992
前払金	890,226	121,120			1,011,346
仮払金	0	0			, , , , , ,
固定資産	1,607,494,084	28.431.224	1,635,925,308		1,635,925,308
基本財産	925,607,986				925,607,986
定期預金	7,370,000	0			7,370,000
建物	918,237,986				918,237,986
その他の固定資産	681,886,098				710,317,322
構築物	28,872,588	0			28,872,588
機械及び装置	151,255	0			151,25
車輌運搬具	1,462,245		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1,462,24
器具及び備品	4,057,972	843,516			4,901,488
有形リース資産	15,870,024				18,148,932
ソフトウェア	784,080				1,892,880
長期貸付金	704,000	24,200,000			24,200,000
長期預け金	1,100	24,200,000			1,100
基金積立資産	391,117,025	0	· '		391,117,025
章 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	239,479,809	0			239,479,809
差入保証金	90,000	0			90,000
資産の部合計	1,787,114,662		1,935,587,113		1,935,587,113
流動負債	105,866,093				140,463,785
事業未払金	44,479,809	8,673,659			53,153,468
未払法人税等	0	3,231,100			3,231,100
1年以内返済予定リース債務	5,009,184				6,179,472
大阪関金 大阪関金 大阪関金 大阪関金 大阪関金 大阪関金 大阪関金 大阪関金 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大	23,712,309				30,975,885
・ 本色圏立 預り金	33,688				43,692
職員預り金	6,609,826				9,328,390
前受金	85,000	_			85,000
	25,936,277				37,466,778
	205,842,377				206,968,925
リース債務	11,319,192				12,445,740
退職給付引当金	194,523,185				194,523,185
負債の部合計	311,708,470				347,432,710
基本金	7,370,000				7,370,000
基本金	7,370,000	0			7,370,000
基金	391,117,025				391,117,025
本立 福祉ボランティア基金	133,149,660				133,149,660
福祉ホンンティア 基金 福祉事業基金 福祉事業基金	257,967,365				257,967,365
国庫補助金等特別積立金	350,104,026				423,299,554
国庫補助金等特別積立金	350,104,026				423,299,554
その他の積立金	239,479,809	73, 193,320			239,479,809
職員退職給付積立金	116,391,812	0			116,391,812
財政調整積立金	38,762,516				38,762,516
災害積立金	10,000,000				10,000,000
交通遺児就学援護資金積立金	46,000,917	0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		46,000,917
年間助け合い運動積立金	28,324,564				28,324,564
次期繰越活動増減差額	487,335,332				526,888,01
(うち当期活動増減差額)	35,233,169				51,174,842
() りら	1,475,406,192		1,588,154,403		1,588,154,403
<u> </u>	1,787,114,662		1,935,587,113		1,935,587,113
[只限区で、代見圧の中口引	11,101,114,002	140,412,431	1,300,001,113		1,900,00 <i>1</i> ,110

計算書類に対する注記(法人全体用)

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等

償却原価法による原価法

取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しいと判断した場合、取得価額により評価している。

(2)棚卸資産

・貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法

(3)固定資産の減価償却の方法

・定額法による減価償却を実施している。

なお、ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却については以下のとおりである。

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による減価償却を実施している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による減価償却を実施している。

(4)引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、本会計年度末に在籍する全職員が退職するとみなして計算した額を計上。

・賞与引当金

職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積もり計上。

・徴収不能引当金

徴収不能見込額を計上。

(5)消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式を採用している。

3 重要な会計方針の変更

該当なし

4 法人で採用する退職給付制度

当法人職員退職手当支給規程に基づく、退職手当支給制度を採用している。

5 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1)法人全体の計算書類

- ・法人単位資金収支計算書(第一号第一様式)
- ・法人単位事業活動計算書(第二号第一様式)
- ·法人単位貸借対照表(第三号第一様式)

(2)事業区分別内訳表

- ・資金収支内訳表 (第一号第二様式)
- ・事業活動内訳表(第二号第二様式)
- ・貸借対照表内訳表(第三号第二様式)

(3)拠点区分別内訳表

- ・公益事業区分資金収支内訳表 (第一号第三様式)
- ·公益事業区分事業活動内訳表 (第二号第三様式)
- ·公益事業区分貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)

社会福祉事業区分については、作成を省略。

(4)各拠点区分におけるサービス区分の内容

・地域福祉事業拠点区分

法人運営事業サービス区分

事務局運営事業サービス区分

ユニート・ラングを出来しませた。

ボランティア活動推進事業サービス区分 校区福祉委員会活動推進事業サービス区分

小地域ネットワーク活動推進事業サービス区分

共同募金配分金事業サービス区分

福祉サービス利用援助事業サービス区分

資金貸付事業サービス区分

子育て支援事業サービス区分

権利擁護推進事業サービス区分

総合福祉会館運営事業サービス区分

基金事業・積立事業サービス区分

生活困窮者自立相談支援事業サービス区分

・地域包括支援センター事業拠点区分 地域包括支援センター事業サービス区分

・ひとり親家庭支援事業拠点区分

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業サービス区分

6 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	7,370,000	0	0	7,370,000
建物	956,409,542	0	38,171,556	918,237,986
土地	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
合計	963,779,542	0	38,171,556	925,607,986

- 7 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし
- 8 担保に供している資産

該当なし

9 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下の通りである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物 (基本財産)	2,120,642,000	1,202,404,014	918,237,986
構築物	49,115,934	20,243,346	28,872,588
機械及び装置	48,876,325	48,725,070	151,255
車輌運搬具	19,661,743	18,199,498	1,462,245
器具及び備品	60,076,275	55,174,787	4,901,488
有形リース資産	28,528,416	10,379,484	18,148,932
ソフトウェア	5,557,770	3,664,890	1,892,880
合計	2,332,458,463	1,358,791,089	973,667,374

10 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下の通りである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
長期貸付金	24,200,000	0	24,200,000
合計	24,200,000	0	24,200,000

11 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

			(
種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債(10年)第339回	190,883,563	198,110,220	7,226,657
利付国債(10年)第338回	40,000,000	41,300,400	1,300,400
堺市公募公債平成26年度	5,000,000	5,016,350	16,350
第3回			
利付国債(10年)第339回	132,536,606	136,969,568	4,432,962
利付国債(10年)第339回	43,879,012	45,346,637	1,467,625
堺市公募公債平成25年度	20,000,000	20,000,000	0
第3回			
合計	432,299,181	446,743,175	14,443,994

12 関連当事者との取引の内容

該当なし

13 重要な偶発債務

該当なし

14 重要な後発事象

該当なし

15 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項 前受金として会計処理を行っていたひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における過年度分の財源について、全国社会福祉協議 会からの通知に基づき、国庫補助金等特別積立金として積み立てることとした。

公益事業区分 資金収支内訳表

(自)平成29年04月01日

(至)平成30年03月31日

(単	位	:	円	,

	勘定科目	包括支援	ひとり親	合計	内部取引消去	事業区分合計
	経常経費補助金収入	0	15,401,705	15,401,705		15,401,705
	受託金収入	241,936,424	0	241,936,424		241,936,424
	事業収入	22,950,140	0	22,950,140		22,950,140
リーリス 車 入	負担金収入	17,766,000	0	17,766,000		17,766,000
業	負担金収入 受取利息配当金収入 その他の収入 事業活動収入計(1) 人件費支出 事業費支出 事務費支出 貸付事業支出	580	0	580		580
适	その他の収入	6,000	0	6,000		6,000
駟—	事業活動収入計(1)	282,659,144	15,401,705			298,060,849
الما	人件費支出	225,593,932	2,272,892	227,866,824		227,866,824
3	事業費支出	29,809,535	528,813	30,338,348		30,338,348
對支	事務費支出	778,482	0	778,482		778,482
	人口子水入山	0	12,600,000	12,600,000		12,600,000
	その他の支出	3,231,100	0	3,231,100		3,231,100
1 L	事業活動支出計(2)	259,413,049	15,401,705	274,814,754		274,814,754
	業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	23,246,095	0	23,246,095		23,246,095
施収	施設整備等収入計(4)	0	0	0		0
設入						
整一 借	固定資産取得支出	257,040	0	257,040		257,040
響弦	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,170,288	0	1,170,288		1,170,288
	施設整備等支出計(5)	1,427,328	0	1,427,328		1,427,328
が	設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,427,328	0	1,427,328		1,427,328
収支		, ,		, ,		, ,
そ	事業区分間繰入金収入	0	0	0		0
D N _λ	その他の活動による収入	0	73,195,528	73,195,528		73,195,528
他个	その他の活動収入計(7)	0	73,195,528	73,195,528		73,195,528
活	事業区分間繰入金支出	18,399,000	0	18,399,000		18,399,000
動出	その他の活動支出計(8)	18,399,000	0	18,399,000		18,399,000
1517	- -の他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	18,399,000	73,195,528	54,796,528		54,796,528
る収支		,,	, ,	.,,,,,,,,		5 1,1 50, 50
当期	資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	3,419,767	73,195,528	76,615,295		76,615,295
前期	末支払資金残高(11)	21,529,029	0	21,529,029		21,529,029
当期	末支払資金残高(10)+(11)	24,948,796	73,195,528	98,144,324		98,144,324

公益事業区分 事業活動内訳表

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

経常経費補助金収益		M1 + 211 =			A +1	1 +====13/4 1	
受託金収益 241,936,424 0 241,936,424 1 936,424 1		勘定科目	包括支援	ひとり親	合計	内部取引消去	事業区分合計
世級	経:	常経費補助金収益	0	15,401,705	15,401,705		15,401,705
協自金収益	受	託金収益	241,936,424	0	241,936,424		241,936,424
その他の収益			22,950,140	0	22,950,140		22,950,140
古 サービス活動収益計(1)		担金収益	17,766,000	0	17,766,000		17,766,000
無 人件費 225,426,901 2,772,892 227,699,793 227,699,793 (27,699,793	문(の他の収益					
事業費	活 サ	ービス活動収益計(1)	282,658,564	15,401,705	298,060,269		298,060,269
の 同事物質	>		225,426,901	2,272,892	227,699,793		227,699,793
の 同事物質	湯 事	業費	29,809,535	528,813			30,338,348
関価値数費	の留事	務費	778,482	0	778,482		778,482
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) 24,971,193 12,600,000 37,571,193 37,571,193 サレビス活動外費用計(5) 580 580 580 出世レビス活動外費用計(5) 0 0 0 活用サービス活動外費用計(5) 580 0 580 経常増減差額(7)=(3)+(6) 24,971,773 12,600,000 37,571,773 37,571,773 経常増減差額(7)=(3)+(6) 24,971,773 12,600,000 37,571,773 37,571,773 機関管の他の特別収益 0 73,195,528 73,195,528 73,195,528 調量輸送計(8) 0 73,195,528 73,195,528 73,195,528 調量業区分間線入金費用 18,399,000 0 18,399,000 <th< td=""><td> </td><td>仙貨却質</td><td>1,672,453</td><td></td><td></td><td></td><td>1,672,453</td></th<>		仙貨却質	1,672,453				1,672,453
対収受取利息配当金収益 580	<u> </u> #	ービス活動費用計(2)	257,687,371				
計画 サービス活動外収益計(4)	サー	ビス活動増減差額(3)=(1)-(2)	24,971,193	12,600,000	37,571,193		37,571,193
マーピス活動外費用計(5)				0			
活用	川溢サ	ービス活動外収益計(4)	580	0	580		580
活用	フ書サ	ービス活動外費用計(5)	0	0	0		0
増減		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
増減	挿力	ビス活動外増減差額(6)-(4)-(5)	580	0	580		580
経常増減差額(7)=(3)+(6) 24,971,773 12,600,000 37,571,773 37,571,773 17,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 月 18,399,000 0 18,399,000 1	別り		300	Ĭ	300		300
経常増減差額(7)=(3)+(6) 24,971,773 12,600,000 37,571,773 37,571,773 17,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 73,195,528 月 18,399,000 0 18,399,000 1	減						
	<u>の</u>						
	司						
日本記録							
増 減費事業区分間繰入金費用 18,399,000 0 18,399,000 18,399,000 部円事業区分間繰入金費用 18,399,000 0 18,399,000 18,399,000 部円計(9) 18,399,000 73,195,528 91,594,528 91,594,528 特別増減差額(10)=(8)-(9) 18,399,000 0 18,399,000 18,399,000 税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10) 6,572,773 12,600,000 19,172,773 19,172,773 法人税、住民税及び事業税(12) 3,231,100 0 3,231,100 3,231,100 法人税等調整額(13) 0 0 0 0 0 0 0 当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13) 3,341,673 12,600,000 15,941,673 15,941,673 前期繰越活動増減差額(15) 12,011,010 11,600,000 23,611,010 23,611,010 總 19,172,773 24,200,000 39,552,683 39,552,683 活(16)=(14)+(15) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	母収 その	の他の特別収益	_				
演奏 18,399,000	別益特	別収益計(8)	0	73,195,528	73,195,528		73,195,528
部 特別費用計(9) 18,399,000 73,195,528 91,594,528 91,594,528 特別増減差額(10)=(8)-(9) 18,399,000 0 18,399,000 18,399,000 税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10) 6,572,773 12,600,000 19,172,773 19,172,773 法人税、住民税及び事業税(12) 3,231,100 0 3,231,100 3,231,100 法人税等調整額(13) 0 0 0 0 0 0 0 当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13) 3,341,673 12,600,000 15,941,673 15,941,673 前期繰越活動増減差額(15) 12,011,010 11,600,000 23,611,010 23,611,010 繰当期末繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683 活(16)=(14)+(15) 0 0 0 0 0 0 0 0 動基本金取崩額(17) 0 0 0 0 0 0 0 0 養その他の積立金取崩額(19) 0 0 0 0 0 0 0 額その他の積立金積立額(20) 0 0 0 0 0 0 0 の次期繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683		庫補助金等特別積立金積立額	0	73,195,528	73,195,528		73,195,528
部 特別費用計(9) 18,399,000 73,195,528 91,594,528 91,594,528 特別増減差額(10)=(8)-(9) 18,399,000 0 18,399,000 18,399,000 税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10) 6,572,773 12,600,000 19,172,773 19,172,773 法人税、住民税及び事業税(12) 3,231,100 0 3,231,100 3,231,100 法人税等調整額(13) 0 0 0 0 0 0 0 当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13) 3,341,673 12,600,000 15,941,673 15,941,673 前期繰越活動増減差額(15) 12,011,010 11,600,000 23,611,010 23,611,010 繰当期末繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683 活(16)=(14)+(15) 0 0 0 0 0 0 0 0 動基本金取崩額(17) 0 0 0 0 0 0 0 0 養その他の積立金取崩額(19) 0 0 0 0 0 0 0 額その他の積立金積立額(20) 0 0 0 0 0 0 0 の次期繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683	河軍事:	業区分間繰入金費用	18,399,000	0	18,399,000		18,399,000
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	部一特別	別費用計(9)	18,399,000	73,195,528	91,594,528		91,594,528
法人税、住民税及び事業税(12)3,231,10003,231,1003,231,100法人税等調整額(13)000当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)3,341,67312,600,00015,941,67315,941,673前期繰越活動増減差額(15)12,011,01011,600,00023,611,01023,611,010製期末繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,68339,552,683活(16)=(14)+(15)0000動基本金取崩額(17)0000運基金取崩額(18)0000差その他の積立金取崩額(19)0000額その他の積立金積立額(20)0000の次別次期繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,68339,552,683	特別	増減差額(10)=(8)-(9)	18,399,000	0	18,399,000		18,399,000
法人税等調整額(13)000当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)3,341,67312,600,00015,941,673計期繰越活動増減差額(15)12,011,01011,600,00023,611,010当期未繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,683(16)=(14)+(15)000基金取崩額(17)000基金取崩額(18)000その他の積立金取崩額(19)000額その他の積立金積立額(20)000の次期繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,683	税引前	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,572,773	12,600,000	19,172,773		19,172,773
当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)			3,231,100	0	3,231,100		3,231,100
前期繰越活動増減差額(15)			0	0			0
当期末繰越活動増減差額	当期活	動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	3,341,673				15,941,673
活(16)=(14)+(15) 0 0 0 動基本金取崩額(17) 0 0 0 基金取崩額(18) 0 0 0 差 その他の積立金取崩額(19) 0 0 0 額 その他の積立金積立額(20) 0 0 0 の 次期繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683	前期	繰越活動増減差額(15)					
活(16)=(14)+(15) 0 0 0 動基本金取崩額(17) 0 0 0 基金取崩額(18) 0 0 0 差 その他の積立金取崩額(19) 0 0 0 額 その他の積立金積立額(20) 0 0 0 の 次期繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683		末繰越活動増減差額	15,352,683	24,200,000	39,552,683		39,552,683
選基金取崩額(18)0000差 その他の積立金取崩額(19)0000額 その他の積立金積立額(20)0000次期繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,68339,552,683	活(16):	=(14)+(15)					
差その他の積立金取崩額(19)0000額 その他の積立金積立額(20)0000次期繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,68339,552,683			0		0		0
額 その他の積立金積立額(20)0000次期繰越活動増減差額15,352,68324,200,00039,552,68339,552,683			0	0	0		0
(O) 次期繰越活動増減差額			0	0	0		0
次期繰越活動増減差額 15,352,683 24,200,000 39,552,683 39,552,683 (21)=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)	額その	他の積立金積立額(20)	·		0		0
[''](21)=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)	部次期	繰越活動増減差額	15,352,683	24,200,000	39,552,683		39,552,683
	(21)=	=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)					

公益事業区分 貸借対照表内訳表

平成30年03月31日現在

勘定科目	包括支援	ひとり親	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	46,485,346		120,041,227		120,041,227
預貯金	36,990,174	72,015,881	109,006,055		109,006,055
事業未収金	9,277,060	0	9,277,060		9,277,060
未収金	0	0	0		0
未収補助金	0	1,540,000			1,540,000
立替金	96,992	0	96,992		96,992
前払金	121,120	0	121,120		121,120
仮払金	0	0	0		0
固定資産	4,231,224	24,200,000			28,431,224
その他の固定資産	4,231,224	24,200,000			28,431,224
器具及び備品	843,516	0	843,516		843,516
有形リース資産	2,278,908	0	2,278,908		2,278,908
ソフトウェア	1,108,800	0	1,108,800		1,108,800
長期貸付金	0	24,200,000	24,200,000		24,200,000
資産の部合計	50,716,570	97,755,881	148,472,451		148,472,451
流動負債	34,237,339	360,353	34,597,692		34,597,692
事業未払金	8,313,306	360,353	8,673,659		8,673,659
未払法人税等	3,231,100	0	3,231,100		3,231,100
1年以内返済予定リース債務	1,170,288	0	1,170,288		1,170,288
未返還金	7,263,576	0	7,263,576		7,263,576
預り金	10,004	0	10,004		10,004
職員預り金	2,718,564	0	2,718,564		2,718,564
前受金	0	0	0		0
賞与引当金	11,530,501	0	11,530,501		11,530,501
固定負債	1,126,548	0	1,126,548		1,126,548
リース債務	1,126,548	0	1,126,548		1,126,548
負債の部合計	35,363,887	360,353	35,724,240		35,724,240
国庫補助金等特別積立金	0	73,195,528	73,195,528		73,195,528
国庫補助金等特別積立金	0	73,195,528			73,195,528
次期繰越活動増減差額	15,352,683	24,200,000			39,552,683
(うち当期活動増減差額)	3,341,673	12,600,000			15,941,673
純資産の部合計	15,352,683	97,395,528			112,748,211
負債及び純資産の部合計	50,716,570	97,755,881	148,472,451		148,472,451

地域福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

					(単位: 「
	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
会費	収入	9,610,000	9,611,713	1,713	
	会費収入	9,610,000	9,611,713	1,713	
	一般会費収入	2,590,000	2,591,713	1,713	
	特別会費収入	7,020,000	7,020,000	0	
寄附	金収入	3,560,000	4,891,772	1,331,772	
	寄附金収入	0	0	0	
	寄附金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	3,560,000	4,891,772	1,331,772	
17.11	経常経費寄附金収入	3,560,000	4,891,772	1,331,772	
経常	· 経費補助金収入	646,247,000	641,679,436	4,567,564	
	市補助金収入	609,918,000	605,354,591	4,563,409	
	臨海学舎事業補助金収入	1,444,000	1,444,000	0	
	揭示板設置補助金収入	3,204,000	3,204,000	0	
	地域福祉推進事業補助金収入	2,429,000	2,423,673	5,327	
	ボランティアネットワーク推進事	17,915,000	17,403,618	511,382	
	業補助金収入	,,	,,	,	
	地域のつながりハート事業補助金	89,610,000	89,680,800	70,800	
		09,610,000	09,000,000	70,000	
	収入				
	日常生活自立支援事業補助金収入	5,788,000	5,672,999	115,001	
	社会福祉協議会補助金収入	308,615,000	306,359,319	2,255,681	
	総合福祉会館管理運営補助金収入	165,638,000	164,254,003	1,383,997	
	区事務所設置事業補助金収入	15,275,000	14,912,179	362,821	
İ	共同募金配分金収入	36,329,000	36,324,845	4,155	
	一般募金配分金収入	35,728,000	35,723,845	4,155	
	歳未たすけあい配分金収入	601,000	601,000	0	
≖∸೧	金収入	272,195,000	272,107,670	87,330	
文記					
	全社協・府社協受託金収入	15,993,000	15,993,100	100	
	生活福祉資金事務費収入	15,993,000	15,993,100	100	
	市受託金収入	255,862,000	255,774,570	87,430	
ıπ	キャップハンディ事業受託金収入	4,689,000	4,688,820	180	
싰	ファミリー・サポート・センター	17,999,000	17,999,480	480	
Ì	事業業務受託金収入				
	区民プラザ管理運営業務受託金収	10,692,000	10,692,000	0	
İ			· · ·		
	区域活動活性化業務受託金収入	8,510,000	8,509,212	788	
	小口更生資金貸付業務受託金収入	5,768,000	5,768,000	0	
	CSW設置業務受託金収入	54,562,000	54,561,384	616	
	権利擁護サポートセンター事業受	30,225,000	30,138,674	86,326	
	託金収入				
	生活困窮者自立相談支援事業受託	58,305,000	58,305,000	0	
	金収入				
	生活支援コーディネーター配置事	45,626,000	45,626,000	0	
	業受託金収入	1	j		
	子ども食堂ネットワーク構築事業	19,486,000	19,486,000	0	
	受託金収入	.,,	.,,		
	団体事務受託金収入	340,000	340,000	0	
	団体事務受託金収入	340,000	340,000	0	
串业					
尹耒	级入 到 图 数 图 2	28,583,000	28,358,906	224,094	
	利用料収入	3,519,000	3,497,700	21,300	
	利用料収入	3,519,000	3,497,700	21,300	
	賃貸料収入	25,064,000	24,861,206	202,794	
	事務室等賃貸料収入	12,212,000	12,015,432	196,568	
L	会議室等賃貸料収入	12,852,000	12,845,774	6,226	
負担	金収入	9,388,000	9,363,397	24,603	
	負担金収入	9,388,000	9,363,397	24,603	
	臨海学舎事業施設負担金収入	846,000	845,542	458	
	共益費負担金収入	2,273,000	2,248,856	24,144	
	市民活動支援負担金収入	4,202,000	4,202,292	292	
	事務費負担金収入	2,067,000	2,066,707	293	
受取	利息配当金収入	1,674,000	1,754,073	80,073	
- i	I TO THE STATE OF		4 754 676	00 070	i
	受取利息配当金収入	1,674,000	1,754,073	80,073	

地域福祉事業拠点区分 資金収支計算書 第一号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

	#1 #2 21 =	7 65 (1)) () ()	***	(単位:
T=	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の		4,195,000	5,308,454	1,113,454	
雑	収入	4,195,000	5,308,454	1,113,454	
	維収入	4,195,000	5,308,454	1,113,454	
事業活動	协収入計(1)	975,452,000	973,075,421	2,376,579	
人件費。	支出	536,581,000	533,784,354	2,796,646	
職	員給料支出	271,898,000	270,545,729	1,352,271	
	職員給料支出	271,898,000	270,545,729	1,352,271	
職	員賞与支出	73,732,000	73,731,426	574	
	職員賞与支出	73,732,000	73,731,426	574	
非	常勤職員給与支出	103,579,000	103,578,137	863	
	非常勤職員給与支出	103,579,000	103,578,137	863	
281	•			496,468	
) IE	職給付支出	18,324,000	17,827,532		
\ \ <u>\</u>	退職給付支出	18,324,000	17,827,532	496,468	
法	定福利費支出	69,048,000	68,101,530	946,470	
	法定福利費支出	69,048,000	68,101,530	946,470	
事業費支		97,935,000	96,457,722	1,477,278	
消	耗器具備品費支出	9,201,000	8,925,845	275,155	
	消耗品費支出	7,122,000	7,119,347	2,653	
	器具備品費支出	2,079,000	1,806,498	272,502	
保		2,032,000	2,031,390	610	
	保険料支出	2,032,000	2,031,390	610	
賃~	借料支出	3,786,000	3,740,067	45,933	
	賃借料支出	3,786,000	3,740,067	45,933	
1	阿曼克·	1,984,000	1,983,764	236	
	車輌費支出	1,984,000	1,983,764	236	
± ≠:		6,172,000	6,103,360	68,640	
間				,	
→/ -:	諸謝金支出	6,172,000	6,103,360	68,640	
加氏:	費交通費支出	16,216,000	15,968,546	247,454	
	旅費交通費支出	16,216,000	15,968,546	247,454	
研	修研究費支出	1,573,000	1,548,494	24,506	
	研修研究費支出	1,573,000	1,548,494	24,506	
	刷製本費支出	3,055,000	3,054,685	315	
ξ	印刷製本費支出	3,055,000	3,054,685	315	
	繕費支出	206,000	186,573	19,427	
	修繕費支出	206,000	186,573	19,427	
通	信運搬費支出	8,542,000	8,541,921	79	
	通信運搬費支出	8,542,000	8,541,921	79	
会	議費支出	287,000	255,827	31,173	
	会議費支出	287,000	255,827	31,173	
		860,000	859,828	172	
/4	広報費支出	860,000	859,828	172	
314 :		19,768,000	19,230,111	537,889	
 *					
-	業務委託費支出	19,768,000	19,230,111	537,889	
^手	数料支出	3,448,000	3,447,497	503	
		3,448,000	3,447,497	503	
相	税公課支出	13,012,000	13,005,527	6,473	
1	租税公課支出	13,012,000	13,005,527	6,473	
保	守料支出	5,941,000	5,784,343	156,657	
	保守料支出	5,941,000	5,784,343	156,657	
諸	会費支出	71,000	71,000	0	
	諸会費支出	71,000	71,000	0	
協		230,000	230,000	0	
	協力金支出	230,000	230,000	0	
返:	還金支出	568,000	568,000	0	
~	返還金支出	568,000	568,000	0	
24		983,000	920,944	62,056	
小世.	× <u> </u>	983,000			
市邓丰-			920,944	62,056	
事務費习		223,065,000	222,225,896	839,104	
	利厚生費支出	1,768,000	1,767,494	506	
	福利厚生費支出	1,768,000	1,767,494	506	
旅	費交通費支出	794,000	756,430	37,570	
1	旅費交通費支出	794,000	756,430	37,570	

地域福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

							(単位:円)
<u> </u>			勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	 石	开修	研究費支出	851,000	817,610	33,390	
			研修研究費支出	851,000	817,610	33,390	
Ιİ		事務		2,077,000	1,930,333	146,667	
H			消耗品費支出	1,849,000	1,713,253	135,747	
l i	1	- 1	器具備品費支出	228,000	217,080	10,920	
H			製本費支出	382,000	381,908	92	
			印刷製本費支出	382,000	381,908	92	
1 1	-				·	565	
			光熱費支出	25,591,000	25,590,435		
		_	水道光熱費支出	25,591,000	25,590,435	565	
	K		費支出	36,000	15,246	20,754	
	-		燃料費支出	36,000	15,246	20,754	
	1		費支出	102,668,000	102,623,966	44,034	
			修繕費支出	102,668,000	102,623,966	44,034	
	j	通信	運搬費支出	591,000	499,186	91,814	
			通信運搬費支出	591,000	499,186	91,814	
	2	会議	費支出	70,000	49,483	20,517	
Ιİ	1		会議費支出	70,000	49,483	20,517	
			曹支出	863,000	862,444	556	
	"		広報費支出	863,000	862,444	556	
	a a		发託費支出 委託費支出	46,260,000	46,029,962	230,038	
		r	安心員又山 業務委託費支出	46,260,000	46,029,962	230,038	
H						230,038	
1 1			料支出	7,075,000	7,074,706		
		_	手数料支出	7,075,000	7,074,706	294	
	1:		料支出	761,000	760,870	130	
		_	保険料支出	761,000	760,870	130	
		r	料支出	13,391,000	13,378,958	12,042	
			賃借料支出	13,391,000	13,378,958	12,042	
	1	且税	公課支出	2,517,000	2,516,657	343	
			租税公課支出	2,517,000	2,516,657	343	
	19	呆守	料支出	16,949,000	16,855,038	93,962	
			保守料支出	16,949,000	16,855,038	93,962	
	7	步外	費支出	180,000	162,000	18,000	
			涉外費支出	180,000	162,000	18,000	
Ιİ	i		金支出	30,000	30,000	0	
l i			諸謝金支出	30,000	30,000	0	
			費支出	105,000	18,602	86,398	
l l			車輌費支出	105,000	18,602	86,398	
H	h	推支し		106,000	104,568	1,432	
	F		<u> </u>	106,000	104,568	1,432	
1	Dh.Ct.	_		,	- ,		
H	助成金			102,338,000	102,303,868	34,132	
			金支出	102,338,000	102,303,868	34,132	
		- 1	校区福祉委員会助成金支出	90,517,000	90,490,000	27,000	
		- 1	ボランティアグループ助成金支出	4,393,000	4,392,095	905	
		- 1	地域福祉活動助成金支出	2,279,000	2,273,673	5,327	
		- 1	団体等助成金支出	5,039,000	5,038,100	900	
			交通遺児就学援護助成金支出	110,000	110,000	0	
	負担金	支出	出	628,000	596,333	31,667	
	1	負担:	金支出	628,000	596,333	31,667	
			会費等負担金支出	92,000	61,000	31,000	
			その他の負担金支出	536,000	535,333	667	
	事業活		支出計(2)	960,547,000	955,368,173	5,178,827	
]	業活動	資金	知支差額(3)=(1)-(2)	14,905,000	17,707,248	2,802,248	
施山	施設整	備領	等収入計(4)	0	0	0	
	()		` ′		Ĭ	_	
赵	1						
備	固定資		双得支出	1,281,000	1,257,676	23,324	
等	7	ſ	他の固定資産取得支出	1,281,000	1,257,676	23,324	
II딘 _→			器具及び備品取得支出	1,281,000	1,257,676	23,324	
よる出	┧ファイ	<u>(ナ)</u>	ノス・リース債務の返済支出	4,733,000	4,648,605	84,395	
設整備等による収支	1 :	ファ	イナンス・リース債務の返済支出	4,733,000	4,648,605	84,395	
闺			ファイナンス・リース債務の返済	4,733,000	4,648,605	84,395	
			支出				
	施設整	備領	等支出計(5)	6,014,000	5,906,281	107,719	

第一号第四様式

地域福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

	勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施	設整億	備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	6,014,000	5,906,281	107,719	
	積立	資産取崩収入	28,896,000	17,827,532	11,068,468	
		職員退職給与積立金積立資産取崩収入	18,324,000	17,827,532	496,468	
		職員退職給与積立金積立資産取崩	18,324,000	17,827,532	496,468	
		収入				
		財政調整積立金積立資産取崩収入	10,572,000	0	10,572,000	
		財政調整積立金積立資産取崩収入	10,572,000	0	10,572,000	
\frac{4X}{\lambda}	事業	区分間繰入金収入	18,399,000	18,399,000	0	
' `		事業区分間繰入金収入	18,399,000	18,399,000	0	
		公益事業区分繰入金収入	18,399,000	18,399,000	0	
	その	他の活動による収入	24,000	24,000	0	
		差入保証金返還収入	24,000	24,000	0	
そ		差入保証金返還収入	24,000	24,000	0	
の他の活動による収支	その	他の活動収入計(7)	47,319,000	36,250,532	11,068,468	
0		積立資産支出	0	0	0	
活		福祉ボランティア基金積立資産支出	0	0	0	
亅		福祉ボランティア基金積立資産支	0	0	0	
旧		出				
	積立	資産支出	32,509,000	32,407,906	101,094	
娰		職員退職給与積立金積立資産支出	32,444,000	32,343,818	100,182	
支		職員退職給与積立金積立資産支出	32,444,000	32,343,818	100,182	
_		交通遺児就学援護資金積立資産支出	65,000	64,088	912	
		交通遺児就学援護資産積立資産支	65,000	64,088	912	
		出				
	事業	区分間繰入金支出	1,000,000	0	1,000,000	
		事業区分間繰入金支出	1,000,000	0	1,000,000	
		公益事業区分繰入金支出	1,000,000	0	1,000,000	
		他の活動による支出	90,000	90,000	0	
		差入保証金返還支出	90,000	90,000	0	
		差入保証金返還支出	90,000	90,000	0	
		他の活動支出計(8)	33,599,000	32,497,906	1,101,094	
そ	の他の	の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	13,720,000	3,752,626	9,967,374	
		법(10)	14,000,000	0	14,000,000	
当期	資金以	双支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	8,611,000	15,553,593	6,942,593	
		公資金残高(12)	89,147,000	89,146,353	647	
当期	末支払	∆資金残高(11)+(12)	97,758,000	104,699,946	6,941,946	

地域福祉事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

					(単位:円
	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
会費	型収益	9,611,713	10,623,000	1,011,287	
	会費収益	9,611,713	10,623,000	1,011,287	
	一般会費収益	2,591,713	3,085,000	493,287	
	特別会費収益	7,020,000	7,538,000	518,000	
寄图	付金収益	4,891,772	2,285,612	2,606,160	
	経常経費寄附金収益	4,891,772	2,285,612	2,606,160	
	経常経費寄附金収益	4,891,772	2,285,612	2,606,160	
経営	常経費補助金収益	641,679,436	634,825,978	6,853,458	
	市補助金収益	605,354,591	597,298,799	8,055,792	
	臨海学舎事業補助金収益	1,444,000	1,444,000	0,000,702	
1 1					
	掲示板設置補助金収益	3,204,000	3,441,000	237,000	
	地域福祉推進事業補助金収益	2,423,673	2,944,506	520,833	
	ボランティアネットワーク推進 事業補助金収益	17,403,618	17,915,000	511,382	
	地域のつながりハート事業補助 金収益	89,680,800	88,848,635	832,165	
	日常生活自立支援事業補助金収 益	5,672,999	5,627,738	45,261	
	社会福祉協議会補助金収益	306,359,319	317,689,847	11,330,528	
	総合福祉会館管理運営補助金収 益	164,254,003	144,320,319	19,933,684	
	区事務所設置事業補助金収益	14,912,179	15,067,754	155,575	
	共同募金配分金収益	36,324,845	35,900,659	424,186	
	一般募金配分金収益	35,723,845	35,801,643	77,798	
1 1	歳末たすけあい配分金収益	601,000	99,016	501,984	
1 1	働く女性の環境改善チャリティー助	001,000		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	成金収益	Ŭ	250,000	250,000	
I ゴス ゴス	働く女性の環境改善チャリティ 一助成金収益	0	250,000	250,000	
실때	その他の補助金収益	0	1,376,520	1,376,520	
	被災地支援助成金収益	0	1,376,520	1,376,520	
	£金収益	272,107,670	217,389,196	54,718,474	
	全社協・府社協受託金収益	15,993,100	16,377,360	384,260	
인	生活福祉資金事務費収益	15,993,100	16,377,360	384,260	
i S	市受託金収益	255,774,570	200,671,836	55,102,734	
	キャップハンディ事業受託金収 益	4,688,820	4,776,624	87,804	
	ファミリー・サポート・センタ ー事業業務受託金収益	17,999,480	18,506,000	506,520	
	区民プラザ管理運営業務受託金収益	10,692,000	10,535,400	156,600	
	区域活動活性化業務受託金収益	8,509,212	9,872,982	1,363,770	
	小口更生資金貸付業務受託金収 益	5,768,000	5,940,000	172,000	
	C S W設置業務受託金収益	54,561,384	61,410,052	6,848,668	
	権利擁護サポートセンター事業受託金収益	30,138,674	30,277,778	139,104	
	生活困窮者自立相談支援事業受託金収益	58,305,000	59,353,000	1,048,000	
	生活支援コーディネーター配置事業受託金収益	45,626,000	0	45,626,000	
	子ども食堂ネットワーク構築事業受託金収益	19,486,000	0	19,486,000	
	団体事務受託金収益	340,000	340,000	0	
	団体事務受託金収益	340,000	340,000	0	
車当		28,358,906	30,520,681	2,161,775	
+ 7	利用料収益	3,497,700	3,420,845	76,855	
	利用料収益			76,855	
		3,497,700	3,420,845	· · · · · ·	
	賃貸料収益	24,861,206	27,099,836	2,238,630	
	事務室等賃貸料収益	12,015,432	12,310,596	295,164	
	会議室等賃貸料収益	12,845,774	14,789,240	1,943,466	
負担	旦金収益 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗 📗	9,363,397	10,068,039	704,642	

地域福祉事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

						(単位:ト
		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
		金収益	9,363,397	10,068,039	704,642	
		臨海学舎事業施設負担金収益	845,542	815,548	29,994	
		共益費負担金収益	2,248,856	3,049,602	800,746	
		市民活動支援負担金収益	4,202,292	4,082,824	119,468	
		事務費負担金収益	2,066,707	2,120,065	53,358	
そ(の他のし	収益	5,308,454	4,771,969	536,485	
		他の収益	5,308,454	4,771,969	536,485	
		その他の収益	5,308,454	4,771,969	536,485	
サ-	ービスシ	舌動収益計(1)	971,321,348	910,484,475	60,836,873	
人f	件費		518,354,929	499,219,715	19,135,214	
	職員	給料	270,545,729	244,910,607	25,635,122	
11		職員給料	270,545,729	244,910,607	25,635,122	
	職員	賞与	52,305,961	45,401,872	6,904,089	
		職員賞与	52,305,961	45,401,872	6,904,089	
	賞与	引当金繰入	25,936,277	23,538,170	2,398,107	
		賞与引当金繰入	25,936,277	23,538,170	2,398,107	
	非常	勤職員給与	103,578,137	101,105,691	2,472,446	
		非常勤職員給与	103,578,137	101,105,691	2,472,446	
	派遣	職員費	0	2,799,075	2,799,075	
	L	派遣職員費	0	2,799,075	2,799,075	
	退職	給付費用	0	19,517,037	19,517,037	
		退職給付費用	0	19,517,037	19,517,037	
	法定	福利費	65,988,825	61,947,263	4,041,562	
		法定福利費	65,988,825	0	65,988,825	
事	業費		96,457,722	96,092,826	364,896	
	消耗	器具備品費	8,925,845	9,501,135	575,290	
		消耗品費	7,119,347	7,264,278	144,931	
		器具備品費	1,806,498	2,236,857	430,359	
	保険	米斗	2,031,390	1,931,766	99,624	
		保険料	2,031,390	1,931,766	99,624	
	賃借	料斗	3,740,067	5,231,534	1,491,467	
		賃借料	3,740,067	5,231,534	1,491,467	
	車輌	費	1,983,764	1,692,105	291,659	
		車輌費	1,983,764	1,692,105	291,659	
費用	諸謝	金	6,103,360	5,156,442	946,918	
用		諸謝金	6,103,360	5,156,442	946,918	
	旅費	交通費	15,968,546	15,983,494	14,948	
		旅費交通費	15,968,546	15,983,494	14,948	
	研修	研究費	1,548,494	1,626,750	78,256	
		研修研究費	1,548,494	1,626,750	78,256	
	1	製本費	3,054,685	3,867,822	813,137	
		印刷製本費	3,054,685	3,867,822	813,137	
	修繕	費	186,573	164,977	21,596	
		修繕費	186,573	164,977	21,596	
	i	運搬費	8,541,921	8,065,675	476,246	
		通信運搬費	8,541,921	8,065,675	476,246	
	会議		255,827	295,025	39,198	
		会議費	255,827	295,025	39,198	
	広報	費	859,828	754,546	105,282	
		広報費	859,828	754,546	105,282	
	業務	委託費	19,230,111	20,235,941	1,005,830	
		業務委託費	19,230,111	20,235,941	1,005,830	
	手数	**	3,447,497	2,657,762	789,735	
		手数料	3,447,497	2,657,762	789,735	
	租税	公課	13,005,527	11,539,122	1,466,405	
		租税公課	13,005,527	11,539,122	1,466,405	
	保守	r ·	5,784,343	6,292,513	508,170	
		保守料	5,784,343	6,292,513	508,170	
	諸会	費	71,000	71,000	0	
		諸会費	71,000	71,000	0	
		金費用	230,000	200,000	30,000	
		協力金費用	230,000	200,000	30,000	

地域福祉事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

	株点公司	1 以左京法签(A)	一 <u>一</u>	1 111 11111111111111111111111111111111	(単位:
\ \r	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
返	《還金費用 「阿里本井田	568,000	12,000	556,000	
	返還金費用	568,000	12,000	556,000	
雑	i費	920,944	813,217	107,727	
	雑費	920,944	813,217	107,727	
事務費		222,225,896	207,807,378	14,418,518	
福	利厚生費	1,767,494	1,532,989	234,505	
	福利厚生費	1,767,494	1,532,989	234,505	
旅	· · · · · · ·	756,430	1,229,540	473,110	
	旅費交通費	756,430	1,229,540	473,110	
研	·····································	817,610	2,458,814	1,641,204	
"	研修研究費	817,610	2,458,814	1,641,204	
車		1,930,333	2,748,130	817,797	
F	消耗品費	1,713,253	2,027,984	314,731	
				,	
	器具備品費	217,080	720,146	503,066	
Ell]刷製本費	381,908	1,714,693	1,332,785	
<u> </u>	印刷製本費	381,908	1,714,693	1,332,785	
水	《道光熱費	25,590,435	24,853,531	736,904	
	水道光熱費	25,590,435	24,853,531	736,904	
燃	(料)	15,246	12,960	2,286	
	燃料費	15,246	12,960	2,286	
修	[[] [] [] [] [] [] []	102,623,966	76,097,059	26,526,907	
	修繕費	102,623,966	76,097,059	26,526,907	
通	信運搬費	499,186	1,344,435	845,249	
	通信運搬費	499,186	1,344,435	845,249	
会	議費	49,483	59,611	10,128	
	会議費	49,483	59,611	10,128	
広	報費	862,444	979,840	117,396	
	広報費	862,444	979,840	117,396	
業	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	46,029,962	56,255,152	10,225,190	
	業務委託費	46,029,962	56,255,152	10,225,190	
手		7,074,706	5,732,457	1,342,249	
	手数料	7,074,706	5,732,457	1,342,249	
保		760,870	714,550	46,320	
	保険料	760,870	714,550	46,320	
賃		13,378,958	12,768,728	610,230	
	賃借料	13,378,958	12,768,728	610,230	
租	税公課	2,516,657	2,499,991	16,666	
	租税公課	2,516,657	2,499,991	16,666	
保		16,855,038			
	保守料	16,855,038	16,276,587	578,451	
法	5.外費	162,000	300,000	138,000	
	·//ig ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	162,000	300,000	138,000	
	<u> </u>	30,000	0	30,000	
	諸謝金	30,000	0	30,000	
		18,602	121,543	102,941	
	÷刪員 車輌費	18,602	121,543	102,941	
九件		104,568	106,768	2,200	<u> </u>
	^{±貝} 雑費	104,568	106,768	2,200	
助成金		102,303,868	102,952,067	648,199	
_	^{真用}]成金費用	102,303,868	102,952,067	648,199	
	校区福祉委員会助成金費用	90,490,000	89,969,835	520,165	
	ボランティアグループ助成金		4,765,500	373,405	
	地域福祉活動助成金費用	2,273,673	2,794,506	520,833	
	団体等助成金費用	5,038,100	5,332,226	294,126	
	交通遺児就学援護助成金費用	110,000	90,000	20,000	
		596,333	487,000	109,333	
自 担全		300,000	·	·	
負担金額		596 333	487 NNN I	1119 444	
	担金費用	596,333 61,000	487,000 51,000	109,333	
	担金費用 会費等負担金費用	61,000	51,000	10,000	
	担金費用 会費等負担金費用 その他の負担金費用				

地域福祉事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

						(単位:円)
Щ	_	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
		減価償却費	48,651,589	49,342,987	691,398	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	16,684,279	16,738,390	54,111	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	16,684,279	16,738,390	54,111	
	Ш	国庫補助金等特別積立金取崩額	16,684,279	16,738,390	54,111	
		サービス活動費用計(2)	971,906,058	939,163,583	32,742,475	
	サ	ービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	584,710	28,679,108	28,094,398	
サ		受取利息配当金収益	1,754,073	1,736,320	17,753	
Ιĭ			1,754,073	1,736,320	17,753	
ビス	収益	受取利息配当金収益	1,754,073	1,736,320	17,753	
ス		サービス活動外収益計(4)	1,754,073	1,736,320	17,753	
活動	費		0	0	0	
割 外	見田		-			
増	_			. === ===		
増減	ישן	ービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,754,073	1,736,320	17,753	
ത						
部						
経	常均	増減差額(7)=(3)+(6)	1,169,363	26,942,788	28,112,151	
Ñ		施設整備等補助金収益	0	800,000	800,000	
		施設整備等補助金収益	0	800,000	800,000	
		施設整備等補助金収益	0	800.000	800,000	
		固定資産受贈額	880,000	0	880,000	
		固定資産受贈額	880,000	0	880,000	
		固定資産受贈額	880,000	0	880,000	
		固定資産売却益	000,000	9,999	9,999	
		市極運搬目高却兴	0	9,999	9,999	
	収益	車輌運搬具売却益	0	9,999	9,999	
	益	事業区分間繰入金収益	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
ŀ		事業区分間繰入金収益	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
		公益事業区分繰入金収益	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
特		その他の特別収益				
閲			14,784,838	1,443,619	13,341,219	
特別増減の部		退職給付引当金戻入益	14,709,343	0	14,709,343	
の		その他の特別収益	75,495	1,443,619	1,368,124	
部		その他の特別収益	75,495	1,443,619	1,368,124	
		特別収益計(8)	34,063,838	18,952,618	15,111,220	
		固定資産売却損・処分損	32	22	10	
		器具及び備品売却損・処分損	32	22	10	
		器具及び備品売却損・処分損	32	22	10	
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	800,000	800,000	
	費田		0	800,000	800,000	
	用		0	800,000	800,000	
		その他の特別損失	0	1,186,579	1,186,579	
		その他の特別損失	0	1,186,579	1,186,579	
		一 その他の特別損失	0	1,186,579	1,186,579	
	-	特別費用計(9)	32	1,986,601	1,986,569	
-		別増減差額(10)=(8)-(9)	34,063,806	16,966,017	17,097,789	
		前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	35,233,169	9,976,771	45,209,940	
_		税、住民税及び事業税(12)	0	0	0	
		税等調整額(13)	0	0	0	
		活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	35,233,169	9,976,771	45,209,940	
		期繰越活動増減差額(15)	466,682,537	505,627,431	38,944,894	
,		期末繰越活動増減差額	501,915,706	495,650,660	6,265,046	
裸批		6)=(14)+(15)				
巡活	_	本金取崩額(17)	0	0	0	
エル	_	金取崩額(18)	0	0	0	
増	そ	の他の積立金取崩額(19)	17,827,532	2,343,049	15,484,483	
減差額		その他の積立金取崩額	17,827,532	2,343,049	15,484,483	
左蛇		職員退職給与積立金取崩額	17,827,532	2,343,049	15,484,483	
$\boldsymbol{\omega}$		職員退職給与積立金取崩額	17,827,532	2,343,049	15,484,483	
部	そ	の他の積立金積立額(20)	32,407,906	31,311,172	1,096,734	
		その他の積立金積立額	32,407,906	31,311,172	1,096,734	
		職員退職給与積立金積立額	32,343,818	31,226,544	1,117,274	
L	L	職員退職給与積立金積立額	32,343,818	31,226,544	1,117,274	

地域福祉事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

_						(+12:13)
		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
ſ		交通遺児就学援護資金積立金積立額	64,088	84,628	20,540	
		交通遺児就学援護資金積立金積	64,088	84,628	20,540	
	Ш	立額				
	次期繰越活動増減差額		487,335,332	466,682,537	20,652,795	
	(2	1)=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)				

地域福祉事業拠点区分 貸借対照表 平成30年03月31日現在

(単位·円)

							(単位:円)		
	資産の部			負債の部					
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減		
流動資産	179,620,578	130,268,048	49,352,530	流動負債	105,866,093	69,124,765	36,741,328		
現金	226,000	288,000	Δ 62,000	事業未払金	44,479,809	31,769,397	12,710,412		
預貯金	134,008,011	94,111,585	39,896,426	1年以内返済予定リース債務	5,009,184	4,464,900	544,284		
事業未収金	41,775,101	34,768,053	7,007,048	未返還金	23,712,309	7,045,351	16,666,958		
未収補助金	2,625,000	0	2,625,000	預り金	33,688	75,142	△ 41,45		
貯蔵品	96,240	83,184	13,056	職員預り金	6,609,826	2,143,305	4,466,52		
立替金	0	0	0	前受金	85,000	88,500	△ 3,500		
前払金	890,226	1,017,226	△ 127,000	賞与引当金	25,936,277	23,538,170	2,398,107		
仮払金	0	0	0						
固定資産	1,607,494,084	1,632,938,679	△ 25,444,595	固定負債	205,842,377	237,224,660	△ 31,382,283		
基本財産	925,607,986	963,779,542	△ 38,171,556	リース債務	11,319,192	10,164,600	1,154,592		
定期預金	7,370,000	7,370,000	0	退職給付引当金	194,523,185	227,060,060	△ 32,536,875		
建物	918,237,986	956,409,542	△ 38,171,556	負債の部合計	311,708,470	306,349,425	5,359,04		
その他の固定資産	681,886,098	669,159,137	12,726,961	純資産の部					
構築物	28,872,588	31,695,884	△ 2,823,296	基本金	7,370,000	7,370,000	(
機械及び装置	151,255	188,705	△ 37,450	基本金	7,370,000	7,370,000	(
車輌運搬具	1,462,245	1,621,489	△ 159,244	基金	391,117,025	391,117,025	(
器具及び備品	4,057,972	4,249,039	△ 191,067	福祉ボランティア基金	133,149,660	133,149,660	(
有形リース資産	15,870,024	14,293,260	1,576,764	福祉事業基金	257,967,365	257,967,365	(
ソフトウェア	784,080	1,069,200	△ 285,120	国庫補助金等特別積立金	350,104,026	366,788,305	△ 16,684,279		
長期預け金	1,100	25,100	Δ 24,000	国庫補助金等特別積立金	350,104,026	366,788,305	△ 16,684,279		
基金積立資産	391,117,025	391,117,025	0	その他の積立金	239,479,809	224,899,435	14,580,37		
積立資産	239,479,809	224,899,435	14,580,374	職員退職給付積立金	116,391,812	101,875,526	14,516,286		
差入保証金	90,000	0	90,000	財政調整積立金	38,762,516	38,762,516	(
				災害積立金	10,000,000	10,000,000	(
				交通遺児就学支援資金積立金	46,000,917	45,936,829	64,088		
				年間助け合い運動積立金	28,324,564	28,324,564			
				次期繰越活動増減差額	487,335,332	466,682,537	20,652,795		
				(うち当期活動増減差額)	35,233,169	△ 9,976,771	45,209,940		
				純資産の部合計	1,475,406,192	1,456,857,302	18,548,890		
資産の部合計	1,787,114,662	1,763,206,727	23,907,935	負債及び純資産の部合計	1,787,114,662	1,763,206,727	23,907,935		

計算書類に対する注記(地域福祉事業用)

- 1 重要な会計方針
 - (1)有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等

償却原価法による原価法

取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しいと判断し、取得価額により評価している。

- (2)棚卸資産
 - ・貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法
- (3)固定資産の減価償却の方法
 - ・定額法による減価償却を実施している。

なお、ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却については以下のとおりである。

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による減価償却を実施している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による減価償却を実施している。
- (4)引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、本会計年度末に在籍する全職員が退職するとみなして計算した額を計上。

・賞与引当金

職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積もり計上。

・徴収不能引当金

徴収不能見込額を計上。

(5)消費税の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式を採用している。

2 重要な会計方針の変更

該当なし

3 採用する退職給付制度

当法人職員退職手当支給規程に基づく、退職手当支給制度を採用している。

- 4 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 - (1)拠点区分の計算書類
 - ・地域福祉事業拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式)
 - ・地域福祉事業拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
 - ・地域福祉事業拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)
 - (2)拠点区分の資金収支明細書(別紙3())および事業活動明細書(別紙3())
 - (3)サービス区分の内容

法人運営事業サービス区分

事務局運営事業サービス区分

ボランティア活動推進事業サービス区分

校区福祉委員会活動推進事業サービス区分

小地域ネットワーク活動推進事業サービス区分

共同募金配分金事業サービス区分

福祉サービス利用援助事業サービス区分

資金貸付事業サービス区分 子育て支援事業サービス区分 権利擁護推進事業サービス区分 総合福祉会館運営事業サービス区分 基金事業・積立事業サービス区分 生活困窮者自立相談支援事業サービス区分

5 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	7,370,000	0	0	7,370,000
建物	956,409,542	0	38,171,556	918,237,986
土地	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
合計	963,779,542	0	38,171,556	925,607,986

- 6 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩 該当なし
- 7 担保に供している資産

該当なし

8 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期未残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期未残高は、以下の通りである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物 (基本財産)	2,120,642,000	1,202,404,014	918,237,986
構築物	49,115,934	20,243,346	28,872,588
機械及び装置	48,876,325	48,725,070	151,255
車輌運搬具	19,661,743	18,199,498	1,462,245
器具及び備品	59,016,795	54,958,823	4,057,972
有形リース資産	23,739,696	7,869,672	15,870,024
ソフトウェア	4,045,770	3,261,690	784,080
合計	2,325,098,263	1,355,662,113	969,436,150

- 9 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 該当なし
- 10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債(10年)第339回	190,883,563	198,110,220	7,226,657
利付国債(10年)第338回	40,000,000	41,300,400	1,300,400
堺市公募公債平成26年度	5,000,000	5,016,350	16,350
第3回			
利付国債(10年)第339回	132,536,606	136,969,568	4,432,962
堺市公募公債平成25年度	43,879,012	45,346,637	1,467,625
第3回			
利付国債(10年)第339回	20,000,000	20,000,000	0
合計	432,299,181	446,743,175	14,443,994

11 重要な後発事象

該当なし

12 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項 該当なし

地域包括支援センター事業拠点区分 資金収支計算書第一号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

						(単位:円
_		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
3	ſ	金収入	240,407,000	241,936,424	1,529,424	
		市受託金収入	240,407,000	241,936,424	1,529,424	
		地域包括支援センター事業受託金 収入	222,976,000	224,505,424	1,529,424	
		認知症地域支援推進事業受託金収入	17,431,000	17,431,000	0	
3	1業	収入	22,870,000	22,950,140	80,140	
ľ		手数料収入	22,870,000	22,950,140	80,140	
ı		手数料収入	22,870,000	22,950,140	80,140	
収	 当扣:	金収入	17,766,000	17,766,000	0	
시		負担金収入	17,766,000	17,766,000	0	
		地域包括システム利用負担金収入	17,766,000	17,766,000	0	
22	4四:	利息配当金収入	2,000	580	1,420	
	ſ	受取利息配当金収入	2,000	580	1,420	
		受取利息配当金収入	2,000	580	1,420	
-	z . Δ.	支収利忠能自並収入 他の収入	' +	6,000		
٦			1,000		5,000	
		維収入 	1,000	6,000	5,000	
F	두 % .	維収入 (全重加及 A 章 A (4)	1,000	6,000	5,000	
		活動収入計(1)	281,046,000	282,659,144	1,613,144	
P	ſ	費支出	225,596,000	225,593,932	2,068	
		職員給料支出	102,218,000	102,217,844	156	
	-	職員給料支出	102,218,000	102,217,844	156	
		職員賞与支出	32,543,000	32,542,777	223	
		職員賞与支出	32,543,000	32,542,777	223	
		非常勤職員給与支出	44,309,000	44,308,886	114	
		非常勤職員給与支出	44,309,000	44,308,886	114	
		派遣職員費支出	9,884,000	9,883,209	791	
		派遣職員費支出	9,884,000	9,883,209	791	
		法定福利費支出	36,642,000	36,641,216	784	
L		法定福利費支出	36,642,000	36,641,216	784	
事		費支出	30,882,000	29,809,535	1,072,465	
		消耗器具備品費支出	2,318,000	1,965,055	352,945	
		消耗品費支出	1,989,000	1,933,087	55,913	
		器具備品費支出	329,000	31,968	297,032	
		保険料支出	183,000	180,210	2,790	
		保険料支出	183,000	180,210	2,790	
		賃借料支出	6,458,000	6,457,898	102	
		賃借料支出	6,458,000	6,457,898	102	
		車輌費支出	385,000	356,522	28,478	
支出		車輌費支出	385,000	356,522	28,478	
出		諸謝金支出	2,191,000	2,190,480	520	
		諸謝金支出	2,191,000	2,190,480	520	
		旅費交通費支出	299,000	273,840	25,160	
		旅費交通費支出	299,000	273,840	25,160	
		研修研究費支出	1,929,000	1,742,610	186,390	
		研修研究費支出	1,929,000	1,742,610	186,390	
		印刷製本費支出	931,000	805,582	125,418	
		印刷製本費支出	931,000	805,582	125,418	
		修繕費支出	101,000	73,042	27,958	
		修繕費支出	101,000	73,042	27,958	
		通信運搬費支出	5,735,000	5,583,834	151,166	
		通信運搬費支出	5,735,000	5,583,834	151,166	
		会議費支出	175,000	154,292	20,708	
		会議費支出	175,000	154,292	20,708	
		業務委託費支出	1,151,000	1,150,156	844	
		業務委託費支出	1,151,000	1,150,156	844	
		手数料支出	189,000	147,256	41,744	
-		手数料支出	189,000	147,256	41,744	
		租税公課支出	2,258,000	2,230,316	27,684	
	- 1					
		田税い連本中	') ') LO MMM			
		租税公課支出 保守料支出	2,258,000 6,499,000	2,230,316 6,498,442	27,684 558	

地域包括支援センター事業拠点区分 資金収支計算書第一号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
		雑支出	80,000	0	80,000	
		雑支出	80,000	0	80,000	
	事務	費支出	839,000	778,482	60,518	
		福利厚生費支出	839,000	778,482	60,518	
		福利厚生費支出	839,000	778,482	60,518	
	その	他の支出	3,900,000	3,231,100	668,900	
		法人税、住民税及び事業税支出	3,900,000	3,231,100	668,900	
		法人税、住民税及び事業税支出	3,900,000	3,231,100	668,900	
	事業	活動支出計(2)	261,217,000	259,413,049	1,803,951	
事	業活動	動資金収支差額(3)=(1)-(2)	19,829,000	23,246,095	3,417,095	
	施設	整備等収入計(4)	0	0	0	
侧分]					
敕	田定	資産取得支出	258,000	257,040	960	
備		その他の固定資産取得支出	258,000	257,040	960	
等		器具及び備品取得支出	258,000	257,040	960	
発備等による収支 支出	77	イナンス・リース債務の返済支出	1,172,000	1,170,288	1,712	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	1,172,000	1,170,288	1,712	
収	Ì	ファイナンス・リース債務の返済	1,172,000	1,170,288	1,712	
支	l	支出	1,172,000	1,170,200	.,2	
		整備等支出計(5)	1,430,000	1,427,328	2,672	
施	•	備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,430,000	1,427,328	2,672	
そ	_	区分間繰入金収入	1,000,000	0	1,000,000	
の収		事業区分間繰入金収入	1,000,000	0	1,000,000	
他入]	社会福祉事業区分繰入金収入	1,000,000	0	1,000,000	
の	その	他の活動収入計(7)	1,000,000	0	1,000,000	
活動		区分間繰入金支出	18,399,000	18,399,000	0	
ᆙᆡᅐ	·l	事業区分間繰入金支出	18,399,000	18,399,000	0	
田出		社会福祉事業区分繰入金支出	18,399,000	18,399,000	0	
よ出 る	その		18,399,000	18,399,000	0	
111771		··スー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17,399,000	18,399,000	1,000,000	
회		. , . , ,	-			
予備	世支貴	남(10)	1,000,000	0	1,000,000	
当期	資金以	又支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	3,419,767	3,419,767	
前期:	末支払	公資金残高(12)	21,530,000	21,529,029	971	
当期:	末支払	公資金残高(11)+(12)	21,530,000	24,948,796	3,418,796	

地域包括支援センター事業拠点区分 事業活動計算書第二号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

							(単位:円)
			勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
	受討	託金収益		241,936,424	260,392,385	18,455,961	
		市受	託金収益	241,936,424	260,392,385	18,455,961	
			地域包括支援センター事業受託 金収益	224,505,424	235,299,385	10,793,961	
			認知症地域支援推進事業受託金収益	17,431,000	17,665,000	234,000	
			生活支援コーディネーター配置 事業受託金収益	0	7,428,000	7,428,000	
l I	事等	 業収益	J. N. Zarom IXIII	22,950,140	22,810,400	139,740	
小盆			料収益	22,950,140	22,810,400	139,740	
鱼	ì		手数料収益	22,950,140	22,810,400	139,740	
	負担	担金収益		17,766,000	17,766,000	0	
				17,766,000	17,766,000	0	
			地域包括システム利用負担金収 益	17,766,000	17,766,000	0	
	70	の他の中		6,000	0	6,000	
	"		他の収益	6,000	0	6,000	<u> </u>
			その他の収益	6,000	0	6,000	
	# -		舌動収益計(1)	282,658,564	300,968,785	18,310,221	
\vdash	_	<u>しハ/</u> 牛費	H=20 1/1111 (1)	225,426,901	245,633,605	20,206,704	
	 	職員	給料	102,217,844	108,797,277	6,579,433	
	1	1	職員給料	102,217,844	108,797,277	6,579,433	
		職員		21,901,251	24,438,085	2,536,834	
			職員賞与	21,901,251	24,438,085	2,536,834	
	ı		引当金繰入	11,530,501	11,697,532	167,031	
ı	İ		賞与引当金繰入	11,530,501	11,697,532	167,031	
ᆈ			勤職員給与	44,308,886	46,336,221	2,027,335	
비	ı	1 1	非常勤職員給与	44,308,886	46,336,221	2,027,335	
	İ		職員費	9,883,209	15,963,791	6,080,582	
지			派遣職員費	9,883,209	15,963,791	6,080,582	
适	İ		福利費	35,585,210	38,400,699	2,815,489	
期	İ		法定福利費	35,585,210	0	35,585,210	
ビス活動増減	事等	 業費	/A/CIM 13.5C	29,809,535	30,168,794	359,259	
の部	"		器具備品費	1,965,055	2,042,137	77,082	
部	İ		消耗品費	1,933,087	1,687,448	245,639	
			器具備品費	31,968	354,689	322,721	
ı	İ	保険	米斗	180,210	162,550	17,660	
			保険料	180,210	162,550	17,660	
-		賃借	米斗	6,457,898	6,189,948	267,950	
費用	Ē		賃借料	6,457,898	6,189,948	267,950	
J.F.	1	車輌	費	356,522	580,532	224,010	
			車輌費	356,522	580,532	224,010	
		諸謝		2,190,480	2,370,000	179,520	
			諸謝金	2,190,480	2,370,000	179,520	
			交通費	273,840	335,890	62,050	
			旅費交通費	273,840	335,890	62,050	
			研究費	1,742,610	1,690,702	51,908	
			研修研究費	1,742,610	1,690,702	51,908	
			製本費	805,582	996,418	190,836	
			印刷製本費	805,582	996,418	190,836	
		修繕		73,042	111,743	38,701	
			修繕費	73,042	111,743	38,701	
		1 1	運搬費	5,583,834	5,364,214	219,620	
			通信運搬費	5,583,834	5,364,214	219,620	
		会議		154,292	120,843	33,449	
			会議費	154,292	120,843	33,449	
		1 1	委託費	1,150,156	1,343,477	193,321	
	1		業務委託費	1,150,156	1,343,477	193,321	
		手数		147,256	332,465	185,209	
			手数料	147,256	332,465	185,209	
	1	租税		2,230,316	2,015,887	214,429	
			租税公課	2,230,316	2,015,887	214,429	

地域包括支援センター事業拠点区分 事業活動計算書第二号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
П	保守料	6,498,442	6,511,988	13,546	
li	保守料	6,498,442	6,511,988	13,546	
ll	事務費	778,482	837,857	59,375	
	福利厚生費	778,482	837,857	59,375	
ll	福利厚生費	778,482	837,857	59,375	
	減価償却費	1,672,453	1,287,287	385,166	
	減価償却費	1,672,453	1,287,287	385,166	
	減価償却費	1,672,453	1,287,287	385,166	
	サービス活動費用計(2)	257,687,371	277,927,543	20,240,172	
Ħ	ービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	24,971,193	23,041,242	1,929,951	
Η	受取利息配当金収益	580	576	4	
í 収 ビ 益	受取利息配当金収益	580	576	4	
ビ 益	受取利息配当金収益	580	576	4	
<u>짍</u>	サービス活動外収益計(4)	580	576	4	
活費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
の部	ービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	580	576	4	
経常:	増減差額(7)=(3)+(6)	24,971,773	23,041,818	1,929,955	
特似别益	增減差額(7)=(3)+(6) 特別収益計(8)	0	0	0	
増減	事業区分間繰入金費用	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
微	事業区分間繰入金費用	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
の開	社会福祉事業区分繰入金費用	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
	特別費用計(9)	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
特	別増減差額(10)=(8)-(9)	18,399,000	16,699,000	1,700,000	
税引i	前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,572,773	6,342,818	229,955	
法人	税、住民税及び事業税(12)	3,231,100	3,193,500	37,600	
法人	税等調整額(13)	0	0	0	
当期	活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	3,341,673	3,149,318	192,355	
	期繰越活動増減差額(15)	12,011,010	8,861,692	3,149,318	
越当	期末繰越活動増減差額	15,352,683	12,011,010	3,341,673	
](1	6)=(14)+(15)				
基	本金取崩額(17)	0	0	0	
	金取崩額(18)	0	0	0	
	の他の積立金取崩額(19)	0	0	0	
	の他の積立金積立額(20)	0	0	0	
177771	期繰越活動増減差額	15,352,683	12,011,010	3,341,673	
마(2	21)=(16)+(17)+(18)+(19)-(20)				

地域包括支援センター事業拠点区分 貸借対照表 平成30年03月31日現在

							(単位:円)
	資産の部				負債の部		
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	46,485,346	34,775,779	11,709,567	流動負債	34,237,339	26,114,570	8,122,769
現金	0	0	0		8,313,306	7,032,612	1,280,694
預貯金	36,990,174	25,070,544	11,919,630	未払法人税等	3,231,100	3,193,500	37,600
事業未収金	9,277,060	9,519,900	Δ 242,840	1年以内返済予定リース債務	1,170,288	1,170,288	0
未収金	0	16,962	Δ 16,962	未返還金	7,263,576	2,174,615	5,088,961
立替金	96,992	62,594	34,398	預り金	10,004	10,209	Δ 205
前払金	121,120	105,779	15,341	職員預り金	2,718,564	835,814	1,882,750
仮払金	0	0	0	賞与引当金	11,530,501	11,697,532	Δ 167,031
	4,231,224	5,646,637	△ 1,415,413	固定負債	1,126,548	2,296,836	△ 1,170,288
その他の固定資産	4,231,224	5,646,637	Δ 1,415,413		1,126,548	2,296,836	△ 1,170,288
器具及び備品	843,516	786,241	57,275	負債の部合計	35,363,887	28,411,406	6,952,481
有形リース資産	2,278,908	3,449,196	△ 1,170,288				
ソフトウェア	1,108,800	1,411,200		次期繰越活動増減差額	15,352,683	12,011,010	3,341,673
				(うち当期活動増減差額)	3,341,673	6,342,818	△ 3,001,145
				純資産の部合計	15,352,683	12,011,010	3,341,673
資産の部合計	50,716,570	40,422,416	10,294,154	負債及び純資産の部合計	50,716,570	40,422,416	10,294,154

計算書類に対する注記(地域包括支援センター事業用)

1 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等

償却原価法による原価法

取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しいと判断し、取得価額により評価している。

(2)棚卸資産

・貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法

(3)固定資産の減価償却の方法

・定額法による減価償却を実施している。

なお、ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却については以下のとおりである。

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による減価償却を実施している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による減価償却を実施している。

(4)引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、本会計年度末に在籍する全職員が退職するとみなして計算した額を計上。

・賞与引当金

職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積もり計上。

・徴収不能引当金

徴収不能見込額を計上。

(5)消費税の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式を採用している。

2 重要な会計方針の変更

該当なし

3 採用する退職給付制度

当法人職員退職手当支給規程に基づく、退職手当支給制度を採用している。

- 4 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 - (1)拠点区分の計算書類
 - ・地域包括支援センター事業拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式)
 - ・地域包括支援センター事業拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
 - ・地域包括支援センター事業拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)
 - (2)拠点区分の資金収支明細書(別紙3())および事業活動明細書(別紙3()) 作成を省略している。
 - (3)サービス区分の内容

地域包括支援センター事業サービス区分

5 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

- 6 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩 該当なし
- 7 担保に供している資産

該当なし

8 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下の通りである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	1,059,480	215,964	843,516
有形リース資産	4,788,720	2,509,812	2,278,908
ソフトウェア	1,512,000	403,200	1,108,800
合計	7,360,200	3,128,976	4,231,224

- 9 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 該当なし
- 10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし
- 11 重要な後発事象

該当なし

12 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項 該当なし

ひとり親家庭支援事業拠点区分 資金収支計算書 第一号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

	勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	経常経費補助金収入		54,380,000	15,401,705	38,978,295	
	市補助金収入		54,380,000	15,401,705	38,978,295	
以入	ひとり親家庭高等 金貸付事業補助金		54,380,000	15,401,705	38,978,295	
	事業活動収入計(1)		54,380,000	15,401,705	38,978,295	
	人件費支出		2,274,000	2,272,892	1,108	
	非常勤職員給与支出		1,959,000	1,958,040	960	
	非常勤職員給与支	艺出	1,959,000	1,958,040	960	
	法定福利費支出		315,000	314,852	148	
事	法定福利費支出		315,000	314,852	148	
活	事業費支出		606,000	528,813	77,187	
뻬	消耗器具備品費支出		400,000	328,207	71,793	
I	消耗品費支出		256,000	255,577	423	
녥	器具備品費支出		144,000	72,630	71,370	
事業活動による収支出	印刷製本費支出		96,000	95,580	420	
倒			96,000	95,580	420	
	通信運搬費支出		94,000	93,200	800	
	通信運搬費支出		94,000	93,200	800	
	手数料支出		16,000	11,826	4,174	
	手数料支出		16,000	11,826	4,174	
	貸付事業支出		16,500,000	12,600,000	3,900,000	
	貸付金支出		16,500,000	12,600,000	3,900,000	
	貸付金支出		16,500,000	12,600,000	3,900,000	
╽┕	事業活動支出計(2)		19,380,000	15,401,705	3,978,295	
	業活動資金収支差額(3)=(1)	-(2)	35,000,000	0	35,000,000	
施以設入	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
備支	施設整備等支出計(5)		0	0	0	
たよる収支	設整備等資金収支差額(6)=((4)-(5)	0	0	0	
そ	その他の活動による収入		69,616,000	73,195,528	3,579,528	
	堺市補助金収入		69,616,000	73,195,528	3,579,528	
の他の活動	ひとり親家庭高等 金貸付事業補助金		69,616,000	73,195,528	3,579,528	
澍	その他の活動収入計(7)		69,616,000	73,195,528	3,579,528	
動による収 そ			0	0	0	
を収支	エ -の他の活動資金収支差額(9)	=(7)-(8)	69,616,000	73,195,528	3,579,528	
予備	費支出(10)		0	0	0	
	資金収支差額合計(11)=(3)+	(6)+(9)-(10)	104,616,000	73,195,528	31,420,472	
前期:	末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期:	末支払資金残高(11)+(12)		104,616,000	73,195,528	31,420,472	

ひとり親家庭支援事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

							(単位:円)
_	_		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
Н			経費補助金収益	15,401,705	12,968,767	2,432,938	
	ıπ		市補助金収益	15,401,705	12,968,767	2,432,938	
Í	以益		ひとり親家庭高等職業訓練促進 資金貸付事業補助金収益	15,401,705	12,968,767	2,432,938	
		サー	ビス活動収益計(1)	15,401,705	12,968,767	2,432,938	
ΙΓ		人件	貫	2,272,892	973,313	1,299,579	
Ιİ			非常勤職員給与	1,958,040	811,689	1,146,351	
ᅦ	İ		非常勤職員給与	1,958,040	811,689	1,146,351	
	ı	- 1	法定福利費	314,852	161,624	153,228	
띩			法定福利費	314,852	0	314,852	
囝	Ì	事業		528,813	395,454	133,359	
ビス活動増減の部	i		消耗器具備品費	328,207	326,142	2,065	
増	歩		消耗品費	255,577	250,758	4,819	
減	副		器具備品費	72,630	75,384	2,754	
郊		l	印刷製本費	95,580	0	95,580	
미기			印刷製本費	95,580	0	95,580	
ll	ı	ł	通信運搬費	93,200	62,400	30,800	
			通信運搬費	93,200	62,400	30,800	
		ŀ	手数料	11,826	6,912	4,914	
H	ł		手数料	11,826	6,912	4,914	
	ŀ	#_	ー 『	2,801,705	1,368,767	1,432,938	
-	_		ス活動増減差額(3)=(1)-(2)	12,600,000	11,600,000	1,000,000	
	<u></u>	#	ベル動作版を領(3)=(1)=(2) ビス活動外収益計(4)	12,000,000	11,000,000	1,000,000	
أرا	益			U		U	
	費用	サー	ビス活動外費用計(5)	0	0	0	
外増減の部	サ・	ービス	ス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
経常	常增	曽減差	額(7)=(3)+(6)	12,600,000	11,600,000	1,000,000	
П		その1	他の特別収益	73,195,528	0	73,195,528	
l I.	,_		堺市補助金収益	73,195,528	0	73,195,528	
	以益		ひとり親家庭高等職業訓練促進 資金貸付事業補助金収益	73,195,528	0	73,195,528	
特 別	Ī	特別し	収益計(8)	73,195,528	0	73,195,528	
増	_		補助金等特別積立金積立額	73,195,528	0	73,195,528	
減の			国庫補助金等特別積立金積立額(ひ とり親家庭貸付)	73,195,528	0	73,195,528	
部	Ħ		国庫補助金等特別積立金積立額 (ひとり親家庭貸付)	73,195,528	0	73,195,528	
	_ [特別	費用計(9)	73,195,528	0	73,195,528	
4	_		或差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
			引活動増減差額(11)=(7)+(10)	12,600,000	11,600,000	1,000,000	
			三民税及び事業税(12)	0	0	0	
			· 整額(13)	0	0	0	
			記述 記述差額(14)=(11)-(12)-(13)	12,600,000	11,600,000	1,000,000	
			或活動増減差額(15)	11,600,000	0	11,600,000	
越	当其	期末約	操越活動増減差額 4)+(15)	24,200,000	11,600,000	12,600,000	
			双崩額(17)	0	0	0	
			消額(18)	0	0	0	
ו,עסוקו			D積立金取崩額(19)	0	0	0	
1 <u></u> -			D積立金積立額(20)	0	0	0	
			型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	24,200,000	11,600,000	12,600,000	
			巡/白野-恒/帆を領 6)+(17)+(18)+(19)-(20)	۷٦, ۷۵۵, ۵۵۵	11,000,000	12,000,000	

ひとり親家庭支援事業拠点区分 貸借対照表 ^{平成30年03月31日現在}

	資産の部			負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	73,555,881	88,238,260	△ 14,682,379	流動負債	360,353	88,238,260	△ 87,877,907
現金	0	0	0	事業未払金	360,353	1,181,027	△ 820,674
預貯金	72,015,881	86,942,260	△ 14,926,379	預り金	0	0	0
未収補助金	1,540,000	1,296,000	244,000	職員預り金	0	0	0
仮払金	0	0	0	前受金	0	87,057,233	△ 87,057,233
				負債の部合計	360,353	88,238,260	△ 87,877,907
固定資産	24,200,000	11,600,000	12,600,000	純資産の部			
その他の固定資産	24,200,000	11,600,000	12,600,000	国庫補助金等特別積立金	73,195,528	0	73,195,528
長期貸付金	24,200,000	11,600,000			73,195,528	0	73,195,528
				次期繰越活動増減差額	24,200,000	11,600,000	12,600,000
				(うち当期活動増減差額)	12,600,000	11,600,000	1,000,000
				純資産の部合計	97,395,528	11,600,000	85,795,528
資産の部合計	97,755,881	99,838,260	△ 2,082,379	負債及び純資産の部合計	97,755,881	99,838,260	Δ 2,082,379

計算書類に対する注記(ひとり親家庭支援事業用)

- 1 重要な会計方針
 - (1)有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等

償却原価法による原価法

取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しいと判断し、取得価額により評価している。

- (2)棚卸資産
 - ・貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法
- (3)固定資産の減価償却の方法
 - ・定額法による減価償却を実施している。

なお、ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却については以下のとおりである。

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による減価償却を実施している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による減価償却を実施している。
- 2 重要な会計方針の変更

該当なし

3 採用する退職給付制度

当法人職員退職手当支給規程に基づく、退職手当支給制度を採用している。

- 4 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 - (1)拠点区分の計算書類
 - ・ひとり親家庭支援事業拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式)
 - ・ひとり親家庭支援事業拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
 - ・ひとり親家庭支援事業拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)
 - (2)拠点区分の資金収支明細書(別紙3())および事業活動明細書(別紙3()) 作成を省略している。
 - (3)サービス区分の内容

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業サービス区分

5 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

- 6 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩 該当なし
- 7 担保に供している資産

該当なし

8 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下の通りである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
長期貸付金	24,200,000	0	24,200,000
合計	24,200,000	0	24,200,000

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし

11 重要な後発事象

該当なし

12 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項 前受金として会計処理を行っていたひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における過年度分の財源について、全国社会福祉協議 会からの通知に基づき、国庫補助金等特別積立金として積み立てることとした。

財産目録 平成30年03月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	(単位: 貸借対照表価
資産の部	490171 177里守	4人 (7 十) 及	戊 四日10寸	か 可 脚 観	がい 四 元 中 元 日 行見	単文形で 日 ス 田 文 田 文 田 文 田 文 田 文 田 文 田 文 田 文 田 文 田
流動資産						
現金	手許保管	_	運転資金として	-	-	226,
預貯金	三菱東京UFJ銀行堺支店他	-	"	-	-	243,014,
事業未収金	H29年度堺市受託金他	-		-	-	51,052,
未収補助金	H29年度堺市補助金	_		-	-	4,165,
貯蔵品	図書カード他	_		-	-	96,
立替金	H30年2月分社会保険料	_		_	_	96,
7 B W	産休職員分					00,
前払金	平成30年度保険料他	_		_	_	1,011,
Bi) 1전 교	流動資産合計				_	299,661,
固定資産	加划员在日 日					200,001,
(1)基本財産						
定期預金	三菱東京UFJ銀行堺支店	_		_	_	7,370
建物	堺市堺区南瓦町2番1号	1986年度	堺市総合福祉会館	2,120,642,000	1,202,404,014	918,237
连70	基本財産合計	1300年度	外川松口田性云路	2,120,042,000	1,202,404,014	925,607
(2)その他の固定資産	坐 平州庄 口 印					520,007
構築物	屋上緑化設備他	_	第2種社会福祉事業に	49,115,934	20,243,346	28,872
件朱7 0	建工 隊16改開16	_	おいて活用	43,113,334	20,243,340	20,072
後 ま なった 大 空	D 11 15 11 D T = 7 14			40 076 225	48,725,070	151
機械及び装置	ロールバックチェアー他	-	"	48,876,325	48,725,070	151
++T/R/40 R	1 = 5 * * 7 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 +			10 001 710	10 100 100	4 400
車輌運搬具	トヨタ普通自動車他17台	-	"	19,661,743	18,199,498	1,462
	1					
器具及び備品	ネットワークサーバー他	-	"	60,076,275	55,174,787	4,901
有形リース資産	複合機他	-	"	28,528,416	10,379,484	18,148
ソフトウェア	共同募金啓発PV他	-	"	5,557,770	3,664,890	1,892
長期貸付金	ひとり親家庭高等職業訓練	-		-	-	24,200
	促進資金貸付金58件					
長期預け金	相続財産管理人選任申立費用	-		-	-	1
基金積立資産						
福祉事業基金積立資産		-	特段の指定がない	-	-	
投資有価証券	利付国債(10年)第339回他	-		-	-	235,883
預け金	三菱東京UFJモルガン・	_		_	-	347
	スタンレー証券堺東支店					
定期預金	堺市農業協同組合中央支所	_		_	_	21,000
普通預金	三井住友信託銀行堺支店他	_		_	_	736
福祉ボランティア基金積立資産	二升任及旧配銀门外又冶尼		寄付者によりボランティア	_	-	730,
		-	活動推進事業に使用する	-	-	
±0.3% +- /π = τ ±4	利从原体(4.0万)你2020日		ことが指定されている			420 520
投資有価証券	利付国債(10年)第339回	-		-	-	132,536
普通預金	三井住友信託銀行堺支店	-		-	-	613,
rt 1 16 t			小計		ı	391,117
積立資産						
職員退職給付積立金積立資産		-	職員退職金給付に使用	-	-	
普通預金	三菱東京UFJ銀行堺支店	-		-	-	116,391
財政調整積立金積立資産		-	特段の指定がない	-	-	
普通預金	三井住友信託銀行堺支店	-		-	-	38,762
災害積立金積立資産		-	災害時に使用	-	-	
定期預金	ゆうちょ銀行	-		-	-	10,000
交通遺児就学援護資金積立金積立資産		-	寄付者により交通遺児就学	-	-	
			援護資金の給付に使用する			
			ことが指定されている			
投資有価証券	堺市公募公債平成25年度	-		-	-	43,879
普通預金	三井住友信託銀行堺支店	-		_	_	2,121
年間助け合い運動積立金積立資産	21 mm 2 mm 2 mm 13 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21	_	特段の指定がない	_	_	_,
投資有価証券	堺市公募公債平成26年度	_		_	_	20,000
定期預金	三菱東京UFJ銀行堺支店	_		_	_	8,300
产 剂 快並 普通預金	三菱東京UFJ銀行堺支店					24
日地大地	一支木小い ○試口が入口		小計			239,479
差入保証金	賃借駐車場保証金		41.01			239,479
在八						710,317
	その他の固定資産合計					1,635,925
	固定資産合計 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※					1,935,587
負債の部	資産合計					1,805,587
流動負債 = # # # # # #	LIOOÆO 및 八는 HOTER+ TWO 및		1			50.450
事業未払金	H30年3月分短期臨時職員	-		-	-	53,153
+4 + 1 == 0	給与他					
未払法人税等	H29年度法人税等	-		-	-	3,231
1年以内返済予定リース債務	複合機リース料他	-		-	-	6,179
未返還金	H29年度堺市補助金返還金他	-		-	-	30,975
頃り金	講師源泉所得税他	-		-	-	43
職員預り金	職員源泉所得税他	-		-	-	9,328
前受金	H30年度会費	-		-	-	85
賞与引当金			<u> </u>			37,466
	流動負債合計					140,463
固定負債						
リース債務	複合機リース料他	-		-	-	12,445
ストラップ		_		-	-	194,523
	固定負債合計		•			206,968
	드 또 덮 달 다 하					200,000
	負債合計					347,432